

令和8年度一般会計当初予算 事業説明資料



大台町

《目次》

1	総務課	3
2	戦略企画課	30
3	税務住民課	43
4	福祉課	51
5	健康ほけん課	75
6	生活環境課	97
7	産業課	110
8	森林課	138
9	建設上下水道課	150
10	会計課	173
11	報徳診療所	175
12	荻原出張所	178
13	日進出張所	183
14	川添出張所	186
15	領内出張所	189
16	大杉谷出張所	191
17	議会事務局	194
18	生涯学習課	198
19	子ども教育課	218
20	特別職人件費及び職員人件費 内訳表	266

《本資料の留意事項》

- 1 単位未満四捨五入により表示していますので、積上げと合計が一致しない場合や増減額及び増減率と符合しない場合があります。
- 2 ページ番号は、議会ICT推進のための会議システムの都合、3ページから始まります。

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（一般管理費）		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 一般管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	一般事務を行う会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。		特記事項	➤一般事務員雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 2名	
予算概要	➤一般事務員 3名分 業務補助を目的とした一般事務、3名のうち1名分は予備的予算 報酬 5,725千円 期末勤勉手当 1,002千円 費用弁償 412千円 短期共済組合費 378千円 ※報酬、期末勤勉手当については、地域手当相当分として4%を加算して計上しています。 ※地域手当相当分の加算は、全ての会計年度任用職員に適用しています。 ➤社会保険料負担金 29,993千円 財源手当等がない事業分を、一括して一般管理費で予算計上			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
40,478	36,500	3,978	10.9	22,150	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	40,478			

款	2款 総務費	事業名称	人事管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 一般管理費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-4 行財政運営		
事業説明	人事管理や給与計算等を行うシステムの使用料のほか、職員が受講する研修やストレスチェック、職員採用選考試験などを実施するために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	主な採用実績	
予算概要	<ul style="list-style-type: none"> ➢人事管理・給与計算システム使用料 2,633千円 219,340円/月×12ヶ月 ➢勤怠管理システム使用料 1,017千円 84,700円/月×12ヶ月 ➢人事評価システム使用料 1,650千円 137,500円/月×12ヶ月 ➢職員採用選考試験負担金 195千円 試験問題の提供や採点に係る負担金 ➢職員研修委託料 2,057千円 職員研修に要する経費 ➢ストレスチェック実施業務委託料 152千円 職員のストレスチェックに要する経費 			<ul style="list-style-type: none"> ➢一般事務 <ul style="list-style-type: none"> R5 4人 (受験者数 37人) R6 2人 (受験者数 22人) R7 2人 (受験者数 17人) ➢保健師 <ul style="list-style-type: none"> R5 1人 (受験者数 4人) R6 1人 (受験者数 3人) R7 採用実績なし ➢採用実績 (保育士) <ul style="list-style-type: none"> R5 1人 (受験者数 6人) R6 2人 (受験者数 5人) R7 2人 (受験者数 4人) ➢採用実績 (看護師) <ul style="list-style-type: none"> R5 採用実績なし R6 1人 (受験者数 3人) R7 採用実績なし 	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
9,759	8,444	1,315	15.6	6,913	財源区分	科目名称	金額
					特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	9,759			

款	2款 総務費	事業名称	契約管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 一般管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	電子入札システムをはじめ、契約管理システム、入札参加資格共同受付等にかかる費用を措置しています。		特記事項	>入札件数 (工事・測量コンサル) R5 16回 56件 R6 17回 58件 R7 11回 45件 (物品役務) R5 8回 13件 R6 3回 7件 R7 7回 8件	
予算概要	>電子入札システム使用料 2,954千円 電子入札コアシステムリース料 480千円 >契約管理システムサポート業務委託料 462千円 契約管理システム使用料 1,001千円 >入札参加資格登録共同化業務委託料 398千円 建設工事・測量コンサルの入札参加資格について、共同受付に係るもので、県内30団体で共同処理を行う経費 >入札参加資格登録共同化負担金 268千円 物品・役務の入札参加資格について、共同受付に係るもので、県内27団体で共同処理を行う経費			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
5,920	7,179	△ 1,259	△ 17.5	8,900	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	5,920			

款	2款 総務費	事業名称	自治会関係経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 一般管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	自治会の活動を支援し、町行政の円滑な推進を図るための経費を措置しています。		特記事項	>町連絡員謝礼実績 R5 13,898千円 R6 13,729千円 R7 6,727千円	
予算概要	>町連絡員謝礼 13,772千円 区長連絡員の活動に対して支払う謝礼金 均等割90,000円×50人（町連絡員数 47地区+佐原区3名） 世帯割 2,400円×3,863世帯 >行政推進交付金 5,038千円 区の自治活動の支援及び町行政の円滑な推進に係る経費 均等割25,000円×47地区 世帯割 1,000円×3,863世帯 >集会施設等整備補助金 2,500千円 区が管理する集会所の修繕や備品購入等に対する補助金			>行政推進交付金実績 R5 5,091千円 R6 5,039千円 R7 4,981千円 >集会施設等整備補助金実績 R5 14件 1,637千円 R6 12件 2,561千円 R7 5件 3,780千円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
23,533	24,131	△ 598	△ 2.5	22,675	財源区分	科目名称	金額
					特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	23,533			

款	2款 総務費	事業名称	一般管理諸経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 一般管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	コピー用紙や封筒などの物品等の購入費や通信運搬費、職員の出張旅費、例規集の更新など役場の運営に必要な経費及び各種団体への負担金に関する経費を措置しています。		特記事項	> 消耗品費実績 R5 3,285千円 R6 3,121千円 R7 3,824千円 > 通信運搬費実績 R5 8,727千円 R6 7,167千円 R7 7,865千円	
予算概要	> 消耗品費 5,685千円 コピー用紙、ガバットファイル他 > 通信運搬費 13,644千円 役場が送付する年間の郵送に要する経費 > 例規集追録等業務委託料 5,089千円 例規集の追録や法務システムの更新費用			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
44,187	33,589	10,598	31.6	28,350	県支出金	特例処理事務交付金	3,000
					県支出金	自衛官募集事務委託金	12
					その他	広報紙郵送料	4
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	3,012	0	4	41,171			

款	2款 総務費	事業名称	財政管理諸経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	3目 財政管理費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-4 行財政運営		
事業説明	予算編成や歳入歳出予算の執行を行うための財務会計システムの維持に要する経費や地方公会計整備に要する経費などを措置しています。		特記事項	▶財務会計システム 予算編成、予算運用など財務業務の全般を管理するものです。	
予算概要	▶電算システム使用料 5,720千円 財務会計システム 3,168千円 公会計システム 2,552千円 ▶統一的な基準による地方公会計整備支援業務委託料 2,618千円 財務書類作成支援 固定資産移動分抽出支援 連結対象団体読替作業 ▶起債管理システム使用料 121千円			▶起債管理システム 町債の発行、残高、支払を管理するものです。 ※R7は、R7.12月末現在 ▶公会計システム 複式簿記による財務書類の作成、固定資産の管理を行うものです。	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
8,694	8,737	△ 43	△ 0.5	8,691	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	8,694			

款	2款 総務費	事業名称	庁舎管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	5目 財産管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	庁舎内の消防設備や電気設備の維持管理費、修繕、清掃に係る予算、また、光熱水費等をはじめ、役場庁舎を管理するための予算を措置しています。		特記事項	▶光熱水費 R5 9,976千円 R6 10,281千円 R7 7,829千円 ▶通信運搬費 R5 2,322千円 R6 2,320千円 R7 1,642千円 ▶修繕費 R5 12件 6,696千円 R6 12件 1,973千円 R7 2件 406千円	
予算概要	▶庁舎内設備維持管理費 庁舎設備保守点検業務委託料 858千円 消防・電気設備、受水槽・浄化槽等維持管理 2,529千円 ▶施設運用費 光熱水費 11,005千円 通信運搬費 2,321千円 ▶施設清掃費 庁舎日常清掃業務委託料 4,238千円 ▶施設修繕費 2,300千円 ▶庁舎清掃業務委託料 519千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
26,496	26,577	△ 81	△ 0.3	34,320	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	26,496			

款	2款 総務費	事業名称	公用車管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	5目 財産管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	役場庁舎、各出張所等で保有する公用車の維持管理のための予算を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>保有公用車 R5 51台 (内、リース12台) R6 52台 (内、リース11台) R7 52台 (内、リース11台) (公共交通、沿道景観、スクールバス、水道事業を除く) >配置内訳 (R7) 役場 30台 出張所 7台 各保育園 5台 各小中学校 4台 図書館 1台 B&G 1台 報徳診療所 4台	
予算概要	>燃料費 3,411千円				
	>公用車車検等修繕費 51台 3,050千円				
	>各種保険料 1,609千円				
	任意共済保険 51台分 自動車賠償責任保険 24台(車検対象)				
	>公用車車検手数料 24台(車検対象) 504千円				
	>自動車重量税 24台(車検対象) 427千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
11,817	11,819	△ 2	△ 0.0	11,279	その他	全国町村会公有自動車損害共済保険金	1
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	1	11,816			

款	2款 総務費	事業名称	基金管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	5目 財産管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	基金の積立に要する経費を措置しています。				
予算概要	▶ふるさと創生基金積立金 100,600千円 ふるさと納税寄附金の1/2 100,000千円 積立利息 600千円 ▶公共施設整備基金積立金 42,409千円 介護老人保健施設貸付収入（基本額） 35,000千円 町有土地建物貸付料 3,610千円 など ▶地場産業振興基金積立金 10,752千円 宮川山荘及びビコテージ建物貸付収入 2,102千円 農林水産物直売施設貸付収入 8,415千円 積立利息 235千円 ▶学校建設基金積立金 4,212千円 積立利息 508千円 債券運用分 3,704千円	特記事項	▶財政調整基金残高 R5 1,947,834千円 R6 1,805,131千円 R7 1,427,862千円（見込） ▶学校建設基金残高 R5 601,435千円 R6 701,535千円 R7 702,875千円（見込） ▶基金総額 R5 4,380,599千円 R6 4,382,107千円 R7 3,877,140千円（見込）	※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
Aの財源内訳					財源区分	科目名称	金額
164,200	205,240	△ 41,040	△ 20.0	427,395	その他	ふるさと納税寄附金	100,000
					その他	介護老人保健施設貸付収入（基本額）	35,000
					その他	農林水産物直売施設貸付収入	8,415
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源	その他	町有土地建物貸付料	3,861
0	0	0	164,191	9	その他	若者定住住宅使用料	2,160

款	2款 総務費	事業名称	財産管理諸経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	5目 財産管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	総務課管理の行政財産及び普通財産の維持管理、また、災害に備えた保険加入、継続のための予算を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➢建物共済保険対象数 72施設	
予算概要	➢建物災害共済保険料 5,790千円 ➢町有財産清掃業務委託料 699千円 ・大台町シルバー人材センター（草刈り） 町有地8箇所×2回分及び予備分 ・すなお会（草刈り） 滝原駅町有地周辺 ➢全国町村会総合賠償補償保険料 756千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
7,735	13,775	△ 6,040	△ 43.8	6,743	その他	町有財産管理負担金	70
					その他	栗谷ふれあいセンター使用料	1
					その他	全国町村会市町村有建物等損害共済保険金	1
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	72	7,663			

款	2款 総務費	事業名称	防犯対策経費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	12目 生活安全対策費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-4 交通安全・生活安全		
事業説明	防犯灯の電気料金や防犯灯の修繕・設置費、防犯灯電気料金の交付金など、防犯対策に必要な経費を措置しています。				
予算概要	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 通学路等防犯灯電気料 953千円 町が管理する防犯灯に係る電気料金 ➢ 防犯灯設置費 758千円 区からの要望を受けて新設する防犯灯に係る経費 ➢ 防犯灯修繕費 4,160千円 防犯灯のLED灯への球替え等の修繕に係る経費 ➢ 特殊詐欺等被害防止機器購入費補助金 50千円 町内の65歳以上の高齢者を対象とする、 特殊詐欺被害防止機能付きの固定電話機や装置の購入に係る補助金 ➢ 防犯灯電気料金交付金 5,019千円 各自治会が管理する防犯灯の電気料金に係る交付金 		特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 防犯灯総基数 () …うちLED基数 R5 1,615基 (1,028基) R6 1,626基 (1,138基) R7 1,636基 (1,209基) ➢ 防犯灯新規設置 R5 13基 R6 12基 R7 10基 ➢ 防犯灯電気料金交付金 R5 4,026千円 R6 5,314千円 R7 5,019千円 ➢ 大台警察署管内犯罪発生件数 R5 38件 R6 60件 R7 63件 	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
14,587	13,386	1,201	9.0	12,733	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	14,587			

款	2款 総務費	事業名称	交通安全対策費		
項	1項 総務管理費	担当課	総務課	区分	継続
目	12目 生活安全対策費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-4 交通安全・生活安全		
事業説明	交通安全対策協議会の委員報酬や費用弁償をはじめ、啓発物品等の購入費、各交通安全団体への交付金など、交通安全に係る必要な経費を措置しています。		特記事項	>大台警察署内交通事故発生件数 () …うち死者数 R5 238件 (1) R6 340件 (0) R7 257件 (0)	
予算概要	>消耗品費 66千円 新入学児童に対して配布する黄色帽及び安全物品の購入に係る経費 >大台地区交通安全対策会議負担金 411千円 大台町、大紀町、大台警察署管内の企業等から構成される大台地区交通安全対策会議に係る負担金 >交通安全活動団体交付金 305千円 大台町内6地区にある交通安全活動団体への交付金 >自転車乗車用ヘルメット購入費補助金 20千円 町内の児童に対し、安全基準を満たす自転車乗車用ヘルメット購入費の一部を助成するための補助金			>交通安全週間 春：全国運動 4/6 ～ 4/15 夏：県民運動 7/11 ～ 7/20 秋：全国運動 9/21 ～ 9/30 冬：県民運動 12/1 ～ 12/10 ※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
828	933	△ 105	△ 11.3	880	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	828			

款	2款 総務費	事業名称	選挙管理委員会経費		
項	4項 選挙費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 選挙管理委員会費	総合計画	該当無し		
事業説明	選挙管理委員会の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>大台町選挙管理委員 委員長 1名 委員 3名 任期：R8.2.23～R12.2.22	
予算概要	>委員報酬 85千円 年報酬4名分（委員長25千円、委員20千円） >委員費用弁償 69千円 年4回の定例会及び令和9年4月に執行予定の三重県議会議員選挙に 関連する委員会の開催に係る日当及び旅費 >書籍購入費 15千円 参考図書等の購入費				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
169	310	△ 141	△ 45.5	192	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	169			

款	2款 総務費	事業名称	三重県議会議員選挙執行経費		
項	4項 選挙費	担当課	総務課	区分	継続
目	2目 三重県議会議員選挙費	総合計画	該当無し		
事業説明	令和9年4月執行予定の三重県議会議員選挙に係る費用について、令和8年度予算では、選挙執行に必要な準備（ポスター掲示場の設置や選挙人名簿の調製に係る電算業務委託等）に係る予算を措置しています。		特記事項	➤選挙人名簿登録者数 R7.12 7,019人	
予算概要	➤事務機器保守点検料 305千円 分類機や計数機等の点検に係る費用 ➤時間外勤務手当（準備作業等） 321千円 選挙準備作業に係る時間外勤務手当 ➤選挙掲示板設置等業務委託料 553千円 ポスター掲示場の設置及び管理に係る費用、101ヶ所 撤去に係る費用は令和9年度で計上 ➤選挙掲示板借上料 364千円 ポスター掲示場の借上料 ➤電算業務委託料 2,395千円 入場券作成や期日前・不在者投票システムに係る委託料			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
5,099	-	5,099	皆増	-	県支出金	三重県議会議員選挙委託金	5,099
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	5,099	0	0	0			

款	7款 土木費	事業名称	木造住宅耐震事業費		
項	3項 住宅費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 住宅費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	昭和56年以前に建築された木造住宅に対し、木造住宅耐震診断や、木造住宅耐震補強事業補助金を交付する経費等を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>木造住宅耐震診断委託料 R5: 10件 472千円 R6: 22件 1,038千円 R7: 7件 578千円 >木造住宅耐震補強設計事業補助金 R5: 1件 180千円 R6: 1件 180千円 R7: 実績なし >木造住宅耐震補強事業補助金 R5: 1件 1,200千円 R6: 実績なし R7: 1件 1,775千円 >木造住宅耐震補強事業補助金(除却) R5: 3件 621千円 R6: 12件 2,311千円 R7: 8件 1,633千円	
予算概要	>木造住宅耐震診断委託料 825千円 (10戸分) 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震診断を委託 >木造住宅耐震補強事業補助金 1,775千円 (1戸分) 耐震診断の結果、倒壊等の可能性がある住宅に対して、耐震補強改修にかかる工事費用の一部を補助 >木造住宅耐震補強等事業補助金(除却) 4,000千円 (10戸分) 耐震診断の結果、耐震基準に満たないと判断される空き家木造住宅の除却費用の一部を補助 >耐震シェルター設置事業補助金 500千円 (1戸分) 倒壊等の可能性がある住宅に対して耐震シェルターの設置に係る費用の一部を補助				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
7,440	7,045	395	5.6	3,529

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,987	2,326	0	0	2,127

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	木造住宅耐震補強等事業費補助金(除却)	2,000
県支出金	木造住宅耐震補強等事業費補助金(除却)	1,000
県支出金	木造住宅耐震補強工事費補助金	700
国庫支出金	木造住宅耐震補強工事費補助金	575
国庫支出金	木造住宅耐震診断等事業費補助金	412

款	8款 消防費	事業名称	紀勢地区広域消防組合経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 常備消防費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-2 消防		
事業説明	大台町、大紀町、南伊勢町（旧南島町地区）で構成する一部事務組合（紀勢地区広域消防組合）に対する構成3町分担金等を措置しています。		特記事項	▶紀勢地区広域消防組合負担金 R5 316,949千円 R6 331,745千円 R7 329,147千円 ▶消防救急無線負担金 R5 11,458千円 R6 11,368千円 R7 2,193千円	
予算概要	▶紀勢地区広域消防組合負担金 376,669千円 （構成3町の負担金合計929,217千円に占める割合は約40.53%） ・関係町負担金 362,959千円 人件費、経常必要となる経費等に係る分担金 ・広域消防連携・協力推進事業分担金 13,710千円 県内7消防本部で通信指令業務（119番通報の受付等）を共同で行う「三重南消防通信指令センター」の整備に係る分担金 ▶消防救急無線デジタル化（共通波）整備事業負担金 2,644千円 保守点検費、修繕費、火災保険料運営事務費負担分として各市町で負担			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
379,313	365,566	13,747	3.8	343,113	町債	緊急防災・減災事業債	13,700
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	13,700	0	365,613			

款	8款 消防費	事業名称	消防団運営経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	2目 非常備消防費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-2 消防		
事業説明	消防団員の報酬や出動及び訓練等に関する費用弁償をはじめ、被服の購入費、退職報償共済、福祉共済など、消防団の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>消防団員数 R5 319人 R6 310人 R7 303人 >消防小型ポンプ等格納庫整備事業補助金 R5 3件 2,131千円 R6 1件 55千円 R7 3件 174千円	
予算概要	>団員の年報酬 11,560千円 団長～団員まで303人分 >団員の出動報酬 6,090千円 警戒時、火災水災時、訓練等の出動に対する報酬 >退職団員報償金 10,500千円 従来制度分10,000千円、町単上乗せ分500千円 >新入団員等被服 1,140千円 新入団員等の活動服や安全靴等の購入費 >消防小型ポンプ等格納庫整備事業補助金 330千円 消防小型ポンプ等の格納庫の整備等に係る費用の一部を補助				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）				
					財源区分	科目名称	金額		
43,072	45,393	△ 2,321	△ 5.1	35,245	その他	消防団員退職報償共済金	10,000		
					その他	消防団員等公務災害補償共済金	1,994		
					その他	消防団員等福祉共済給付金	45		
					その他	消防団員福祉共済事務費	1		
					その他	消防団員福祉共済配当金	1		
Aの財源内訳					国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
					0	0	0	12,041	31,031

款	8款 消防費	事業名称	消防団車両管理経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	2目 非常備消防費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-2 消防		
事業説明	車検に係る費用、燃料費などの、消防団車両38台の維持管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	>保有車両数 R5 38台 指揮車両 1台 積載車 37台 うち自己所有 35台 国貸与 2台 R6 38台 指揮車両 1台 積載車 37台 うち自己所有 35台 国貸与 2台 R7 38台 指揮車両 1台 積載車 37台 うち自己所有 35台 国貸与 2台	
予算概要	>燃料費 183千円 積載車及びポンプに必要な燃料費 >公用車車検等修繕費 1,134千円 消防積載車等 38台 (内、車検車両14台) >自動車損害共済保険料 536千円 消防積載車等 38台分 >自動車賠償責任保険料 105千円 車検車両14台の自賠責保険料 >車検手数料 294千円 車検車両14台の車検手数料 >自動車重量税 153千円 車検車両14台の自動車重量税			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
2,405	2,997	△ 592	△ 19.8	2,006

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,405

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	8款 消防費	事業名称	消防施設整備事業費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	3目 消防施設費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-2 消防		
事業説明	防火水槽や消火栓の修繕費のほか、老朽化により劣化した屋外消火栓用ホース等の消防活動備品購入に係る経費を措置しています。		特記事項	>消防施設修繕実績 R5 1件 345千円 R6 2件 583千円 R7 7件 1,036千円	
予算概要	>消防施設修繕費 500千円 消火栓2箇所を想定 >消防活動備品 785千円 不足や更新が必要となった消防活動備品の購入に係る経費 ・屋外消火栓格納箱セット 3セット ・ポンプ用ホース 10本 >消防施設整備等負担金 91千円 佐原地区自然水利施設電気料金の60%を負担			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
1,376	3,270	△ 1,894	△ 57.9	7,329	財源区分	科目名称	金額
					特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	1,376			

款	8款 消防費	事業名称	防災行政無線管理経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	4目 防災費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	防災行政無線（同報系・移動系）の運用に必要な修繕や保守点検、各家庭へ設置する戸別受信機の設置やその修繕に関する経費を措置しています。		特記事項	➢戸別受信機（QPSK方式）設置基数 2,379台	
予算概要	➢防災行政無線修繕費 500千円 現行設備（更新前の旧設備）の修繕に要する経費 ➢同報系無線保守点検業務委託料 2,178千円 無線設備の点検に要する経費 ➢防災行政無線光ファイバー専用回線等利用料 2,710千円 防災行政無線通信の冗長化のための光ファイバー専用回線等の使用料 ➢防災行政無線運営協議会負担金 871千円 三重県防災行政無線運営協議会の運営に要する負担金			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
9,691	10,124	△ 433	△ 4.3	8,668	その他	防災無線中継局電気料等負担金	663
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	663	9,028			

款	8款 消防費	事業名称	防災関連システム管理経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	4目 防災費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	防災・行政情報配信システム『おおだいナビ』、土壌雨量指数計算システム及び雨量計システム等の保守点検に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶アプリのダウンロード数 R5 1,615人 R6 2,088人 R7 2,246人 (住基人口の28.39%) ▶雨量計の設置場所 ・荻原出張所 ・領内出張所 ・大杉谷地域総合センター ・日進出張所 (R7新規) ・川添出張所 (R7新規)	
予算概要	▶防災・行政情報配信システム保守委託料 911千円 アプリの運用に要する経費 ▶雨量計システム保守点検委託料 1,760千円 町内5ヶ所に設置している雨量計の点検に要する経費 ▶降雨予測配信システム使用料 532千円 降雨予測配信システム及び雨量データ転送用通信の使用に要する経費 ▶土壌雨量指数計算システム使用料 528千円 土壌雨量指数計算システムの使用に要する経費			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
4,436	11,673	△ 7,237	△ 62.0	5,424	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	4,436			

款	8款 消防費	事業名称	避難所管理経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	4目 防災費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	避難所の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤指定避難所 54ヶ所	
予算概要	➤クリーニング代 50千円 避難所開設時に使用した毛布等のクリーニングに係る経費 ➤避難所備品購入 44,000千円 指定避難所における熱中症等の健康被害の防止および衛生的環境の確保のため、指定避難所(体育館等)8ヶ所に移動式エアコン及びハイブリッド式発電機の導入 導入台数：移動式エアコン 10台、ハイブリッド式発電機 10台 配備内訳： 大台中体育館各2台、大台中武道館各1台、宮川中体育館各2台、宮川中武道場各1台、日進小体育館各1台、川添小体育館各1台、町民体育館各1台、B&G海洋センター体育館各1台				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
44,050	1,943	42,107	2,167.1	888	県支出金	いのちを守る防災・減災総合補助金	22,000
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	22,000	0	0	22,050			

款	8款 消防費	事業名称	防災コミュニティーセンター管理経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	4目 防災費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	光熱水費や浄化槽使用料など、領内地域及び大杉谷地域防災コミュニティーセンターの運営に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶避難所電気代（領内・大杉谷） R5 246千円 R6 355千円 R7 375千円 ▶避難所開設実績（領内） R5 1回（延べ8人（7世帯）） R6 1回（延べ5人（4世帯）） R7 0回（避難所開設無し） ▶避難所開設実績（大杉谷） R4 2回（延べ、4人（3世帯）） R5 1回（延べ1人（1世帯）） R6 1回（延べ12名（9世帯）） R7 0回（避難所開設無し）	
予算概要	▶光熱水費 549千円 電気代【年額】516千円 水道代【年額】33千円 ▶浄化槽使用料 284千円 領内地域防災コミュニティーセンター【年額】158千円 大杉谷地域防災コミュニティーセンター【年額】126千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
860	776	84	10.8	—	その他	防災コミュニティーセンター使用料	1
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	1	859			

款	8款 消防費	事業名称	防災諸経費		
項	1項 消防費	担当課	総務課	区分	継続
目	4目 防災費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	台風等による警戒時の職員の時間外勤務手当や防災用備蓄品の購入、自主防災組織への補助金、要援護者が施設へ避難した際の扶助費など防災全般に関わる必要な経費を措置しています。		特記事項	▶災害対策本部立上げ実績 R5 2回 R6 1回 R7 0回 ▶家具固定事業実績 R5 5件 97千円 R6 6件 107千円 R7 4件 61千円 ▶自主防災組織育成事業補助金 R5 10件 418千円 R6 2件 215千円 R7 3件 132千円	
予算概要	▶時間外勤務手当 1,500千円 台風等による警戒時に職員を参集した際の時間外勤務手当 ▶防災用備蓄品 1,585千円 防災用備蓄品（保存水、携帯おにぎりなど）の購入に要する経費 ▶通信運搬費 衛星携帯電話電話料金 1,599千円 災害発生時の通信手段として設置している衛星携帯電話の電話料金 ▶自主防災組織育成事業補助金 350千円 各地区の自主防災組織が実施する物資の購入や訓練等に要する費用に係る補助金			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
7,240	14,185	△ 6,945	△ 49.0	9,349	その他	三重県市町職員互助会公益事業助成金	1,500
					その他	災害対策費用保険金	1,000
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	2,500	4,740			

款	11款 公債費	事業名称	町債元金償還経費		
項	1項 公債費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 元金	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-4 行財政運営		
事業説明	地方債の元金の償還に要する経費を措置しています。		特記事項	>町債残高 (R7末見込) 過疎対策事業債2,785,328千円 臨時財政対策債1,782,443千円 緊急防災・減災事業債 884,691千円 合併特例事業債 539,319千円 介護サービス事業債 326,603千円 緊急自然災害防止対策事業債 285,039千円 災害復旧事業債 103,010千円 地方道路等整備事業債 45,265千円 公共施設等適正管理推進事業債 44,036千円 辺地対策事業債 43,543千円	
予算概要	>主な地方債と元金償還金 過疎対策事業債 416,188千円 臨時財政対策債 234,686千円 合併特例事業債 163,339千円 緊急防災・減災事業債 53,245千円 介護サービス事業債 36,186千円 災害復旧事業債 29,078千円 緊急自然災害防止対策事業債 27,462千円 地方道路等整備事業債 14,049千円 公共施設等適正管理推進事業債 8,418千円 辺地対策事業債 7,716千円 ※特定財源の減債基金繰入金は、令和6年度及び令和7年度普通交付税で12月に追加交付された臨時財政対策債償還基金費 (R7、R8、R9の臨時財政対策債の償還にかかる交付税措置額の前払い) を減債基金に積立てたものを取り崩すものです。			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
996,998	994,249	2,749	0.3	1,057,923	その他	減債基金繰入金	22,500
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	22,500	974,498			

款	11款 公債費	事業名称	町債利子償還経費		
項	1項 公債費	担当課	総務課	区分	継続
目	2目 利子	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-4 行財政運営		
事業説明	地方債の利子の償還に要する経費を措置しています。		特記事項	>利子償還実績 R5 24,604千円 R6 25,350千円 R7 31,481千円 (見込み)	
予算概要	>主な地方債と利子償還金 過疎対策事業債 18,709千円 臨時財政対策債 2,667千円 合併特例事業債 3,553千円 緊急防災・減災事業債 7,799千円 介護サービス事業債 3,567千円 災害復旧事業債 296千円 緊急自然災害防止対策事業債 2,300千円 地方道路等整備事業債 704千円 公共施設等適正管理推進事業債 41千円 辺地対策事業債 166千円 ※町債元金償還経費の順に記載 ※特定財源の減債基金繰入金は、令和6年度及び令和7年度普通交付税で12月に追加交付された臨時財政対策債償還基金費 (R7、R8、R9の臨時財政対策債の償還にかかる交付税措置額の前払い) を減債基金に積立てたものを取り崩すものです。			>借入利率 財政融資資金12年 R5 0.70% R6 1.30% R7 2.00% 民間資金 R4 0.40% (市町村共済) R5 借入なし R6 0.80% (市中銀行) R7 借入前のため不明	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
40,430	33,297	7,133	21.4	25,350	その他	減債基金繰入金	500
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	500	39,930			

款	12款 予備費	事業名称	予備費		
項	1項 予備費	担当課	総務課	区分	継続
目	1目 予備費	総合計画	該当無し		
事業説明	予定外の支出や予算超過の支出に充てるため、用途を特定しない経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>活用実績 R5 6件 5,908千円 備品修繕 1件 施設修繕 2件 災害対応 2件 災害扶助 1件 R6 3件 2,526千円 備品修繕 1件 雪氷対策 1件 給付 1件 R7 4件 2,518千円 設備修繕 1件 災害対応 1件 備品修繕 2件	
予算概要	>予備費 5,000千円 予備費とは、予定外の支出や予算超過の支出に充てるため、用途を特定しないで予算に計上し、執行機関にその使用を委ねる、いわゆる目的外予算となります。 なお、地方自治法第217条の規定により、一般会計では予備費を計上しなければならないこととなっています。				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
5,000	5,000	0	0.0	0

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	5,000

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	電算システム経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	1目 一般管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	標準化システムの構築に係る経費、基幹系（住民情報）システムやLGWAN接続系システムに係る経費、各種電算システムの使用料に係る経費等を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	運用している電算システム ➤基幹系システム ・MISARIO（住民情報、税、戸籍、印鑑登録、国民年金、選挙管理等） ・MCWELL（後期高齢者医療、介護保険） ・健康かるて（健康管理、予防接種、母子保健） ➤LGWAN系システム ・IPKNOWLEDGE（財務、人給） ・グループウェア ・無害化システム（LGWAN側） ・資産管理システム ➤インターネット系システム ・Skydiv（Webメール、インターネット閲覧、無害化システム）	
予算概要	➤電算システムに係る業務委託料 47,771千円 地方公共団体情報システム標準化構築に係る業務委託 ➤電算システムに係る保守・サポート料 9,929千円 情報システム強靱化、資産管理、ウイルス対策、ネットワーク、セキュリティシステムに関する保守等の費用 ➤電算システムに係る使用料 30,266千円 住民情報システム等に係る使用料 その他、資産管理システム、ネットワーク等の使用料 ➤情報セキュリティ研修・内部監査支援業務委託料 1,870千円 内部監査支援および研修に係る費用 ➤自治体標準化システム使用料 63,886千円 標準化システムの使用料（令和8年9月から）				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
175,356	285,095	△ 109,739	△ 38.5	118,049	国庫支出金	デジタル基盤改革支援補助金	53,532
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
53,532	0	0	0	121,824			

款	2款 総務費	事業名称	共有システム管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	1目 一般管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	職員が共有して使用する地理情報システム等の運用にかかる経費を措置しています。		特記事項	>簡易地理情報システムの主な閲覧可能情報 ・住宅地図 ・地番図 ・配水、給水戸番図 ・道路網図 ・土砂災害（特別）警戒区域 ・防災施設 >令和8年度簡易地理情報システム更新予定 ・地番図 R6年度→R7年度へ更新	
予算概要	>簡易地理情報システム保守業務委託料 53千円 タブレット型地理情報システム保守費用一式 >簡易地理情報システム更新業務委託料 308千円 地番図データ更新費用一式 >簡易地理情報システムデータセンターサーバ使用料 924千円 >ウェブメール管理業務委託料 421千円 インターネット系の電子メールに係る管理業務 >DNSサーバ使用料 356千円 ホームページやインターネット系電子メールなどのサーバ使用料				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
2,062	3,099	△ 1,037	△ 33.5	1,810	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	2,062			

款	2款 総務費	事業名称	秘書事務経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	1目 一般管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	町長が公務を円滑に執行するために必要な経費を措置しています。		特記事項	>町長交際費 R5 18件 275千円 R6 22件 303千円 R7 18件 193千円	
予算概要	>普通旅費 326千円 町長が公務で出張する際の旅費 >町長交際費 350千円 町長が町政を円滑に執行するため、町を代表して行う個人又は団体との交際に要する経費 >消耗品費 30千円 >食糧費 110千円 贈答用新茶購入経費			支出内容 弔慰金、賛助金、会費 会食費、手土産など ※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
816	816	0	0.0	513	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	816			

款	2款 総務費	事業名称	ホームページ管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	2目 広報費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-3 情報・デジタル化		
事業説明	町ホームページの運用にかかる費用を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>総閲覧数（総ページビュー数） R5 342,239回 R6 552,109回 R7 331,305回 【集計期間】 4月1日～翌年3月31日 >有料広告申込件数 R5 0件 R6 0件 R7 0件	
予算概要	>ホームページ管理業務委託料 1,866千円 大台町ホームページの保守管理費 一式				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1,866	1,866	0	0.0	1,866

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,866

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	行政チャンネル運営経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	2目 広報費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-3 情報・デジタル化		
事業説明	行政チャンネル放送の運用にかかる経費として、ケーブルテレビ回線やシステムの使用料をはじめ、キャスター出演料等の必要な経費を措置しています。		行政チャンネル新番組放送数 R5 37番組 R6 37番組 R7 29番組 特記事項 ※R7は、R7.12月末現在		
予算概要	行政チャンネル使用料 9,214千円 行政チャンネル(12-3ch)リース料 6,600千円 行政チャンネルHD伝送システム使用料 238千円 番組共同送出システム利用料 1,980千円 行政チャンネル地上デジタル放送システム使用料 396千円 行政番組放送録画保存業務委託料 264千円 放送番組を一定期間保存しなければならない。(放送法関連) 行政番組出演委託料 396千円 行政番組へのキャスター出演料 音楽著作権使用料 88千円 ニュース制作研修委託料 88千円 動画撮影および編集スキルに関する研修				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
10,228	10,140	88	0.9	9,970	その他	株式等配当金	5
					その他	行政チャンネル関連物品販売代金	2
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	7	10,221			

款	2款 総務費	事業名称	広報諸経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	2目 広報費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-3 情報・デジタル化		
事業説明	広報おおだいの発行や公式LINEの導入などにかかる経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>有料広告申込枠数 R5年度 31枠 (155千円) R6年度 71枠 (355千円) R7年度 38枠 (215千円) >広報紙購読者数 【町外郵送分】 R5年度 2名 (3千円) R6年度 2名 (4千円) R7年度 2名 (4千円)	
予算概要	>広報おおだい印刷費 5,508千円 ・印刷部数4,100部/月×12ヶ月 >公式LINE構築業務委託料 1,815千円 ・令和8年10月に運用開始予定 >その他 日本広報協会負担金 15千円 広報研修負担金 10千円 FM三重マイタウンガイド助成金 28千円 三重テレビ助成金 47千円 消耗品費 30千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
7,453	4,646	2,807	60.4	4,188

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	広告掲載料	200

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	200	7,253

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（企画費）		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	該当なし		
事業説明	町長公用車の運転手ほか1名分の人件費を措置しています。				特記事項 ※R7は、R7.12月末現在
予算概要	▶公用車主任運転士 1名分 4,520千円 町長公用車の運転、公用車の日常管理 報酬 3,579千円 期末手当 637千円 短期職員共済組合負担金 253千円 費用弁償 51千円 ▶一般事務員 1名分 894千円 広報紙の作成補助 報酬 616千円 期末手当 252千円 費用弁償 26千円				
				▶公用車主任運転士雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名 ▶一般事務員雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
5,414	5,366	48	0.9	9,327	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	5,414			

款	2款 総務費	事業名称	昴学園支援経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-6 移住・定住・関係人口		
事業説明	昴学園高等学校の定員確保及び存続にかかる高校魅力化に繋がる事業を支援する経費を措置しています。		特記事項	> 昴学園友の会補助金 R5 1,620千円 R6 1,468千円 R7 1,794千円 (交付決定額)	
予算概要	> 昴学園友の会補助金 1,870千円 県外生受入に関する事業 90泊×5千円=450千円 魅力発信に関する事業 100千円 地域連携に関する事業 300千円 その他町長が認める事業 1,020千円 (学生寮の運営費用に対する補助 (灯油代など物価高騰への支援))			> 365留学生受入実績 R5 1人 R6 0人 R7 1人 > 県外生受入実績 R5 33人 R6 29人 R7 41人 > 入学者のうち寮生 R5 67人 R6 60人 R7 65人	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
1,870	1,900	△ 30	△ 1.6	1,585	その他	ふるさと創生基金繰入金	1,800
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	1,800	70			

款	2款 総務費	事業名称	ユネスコエコパーク推進経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-1 ユネスコエコパーク		
事業説明	大台ヶ原・大峯山・大杉谷ユネスコエコパーク協議会への負担金のほか、職員旅費等、ユネスコエコパークのまち・大台町を普及啓発するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶協議会負担金 R5 300千円 R6 420千円 R7 300千円 ▶現地エクスカージョン (協議会事業) R5 参加者数25名 R6 参加者数19名 R7 参加者数22名 ▶公民館学級 (ユネスコエコパーク教室) R4 参加者数延べ47名 R5 参加者数延べ37名 R6 参加者数延べ41名	
予算概要	▶協議会負担金 300千円 ▶日本ユネスコエコパークネットワーク現地WG旅費 113千円 職員2人分×(往復交通費+宿泊費2泊+日当3日分) 開催予定地：長野県(南アルプスBR) ▶推進委員費用弁償 16千円 委員5人×会議1回分×(費用弁償1,200円+日当2,000円)				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源(上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
429	480	△ 51	△ 10.6	604	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	429			

款	2款 総務費	事業名称	デジタル化推進経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-3 情報・デジタル化		
事業説明	5町連携美村デジタルサービスの利便性の向上を図るための機能拡充経費と運用にかかる経費、庁内DX推進にかかる経費、デジタルデバイド対策にかかる経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>美村PAY決済額 R5年度実績 36,203千円 (全体) 960千円 (町内) R6年度実績 21,748千円 (全体) 4,265千円 (町内) R7年度実績 (R7.9末時点) 4,183千円 (全体) 609千円 (町内) >美村PAY加盟店舗数 (R7.9末時点) 全体:186店舗 大台町:20店舗 >スマートフォン教室参加者数 R7 23回開催 大杉谷地区 1名 領内地区 2名 荻原地区 22名 三瀬谷地区 25名 川添地区 41名 日進地区 2名 計93名	
予算概要	>地域未来交付金事業負担金 12,216千円 美村デジタルサービスの機能拡充に係る経費及び運用費 >DX職員研修委託料 853千円 職員のデジタル活用能力(知識・技能・意識)の向上を目的とした研修に係る経費 >デジタルデバイド対策業務委託料 746千円 スマートフォン教室の開催に係る経費 1月あたり3教室開催×12月(合計36回)実施 日本郵便株式会社との包括的連携協定を活用し、町内の郵便局(6局)で町公式アプリ等のインストール支援を実施する経費 >電子申請デジタルツール使用料 576千円 オンライン申請及びオンライン決済を可能とするシステムの使用に係る経費				

(単位:千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源(上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
20,464	36,137	△15,673	△43.4	20,834	国庫支出金	地域未来交付金	3,882
					その他	ふるさと創生基金繰入金	8,300
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
3,882	0	0	8,300	8,282			

款	2款 総務費	事業名称	企画諸経費		
項	1項 総務管理費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	該当なし		
事業説明	地方創生会議の運営、企業版ふるさと納税の促進、掲示板・字界看板の管理などに係る経費を措置しています。		特記事項	> 掲示板修繕 R5実績 141千円 1基 R6実績 55千円 1基 R7実績 17千円 1基	
予算概要	> 地方創生会議 84千円 開催予定回数：1回 委員報酬 65千円 委員費用弁償 19千円 > 企業版ふるさと納税の促進 422千円 企業データ（代表者の出身地が三重県等）の抽出業務を委託し、ダイレクトメールを送付する。 企業版ふるさと納税DM発送用封筒印刷費 66千円 企業版ふるさと納税促進支援業務委託料 356千円 > 掲示板・字界看板の管理 283千円 各字に設置した掲示板、字界看板の修繕 掲示板修繕費 100千円 字界看板修繕費 183千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
1,811	9,748	△ 7,937	△ 81.4	9,257	県支出金	土地取引規制等対策費交付金	3
					その他	企業版ふるさと納税寄附金	1
					その他	キャラクターグッズ販売代金	1
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	3	0	2	1,806			

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（各種統計調査費）		
項	5項 統計調査費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	1目 各種統計調査費	総合計画	該当無し		
事業説明	令和8年経済センサス活動調査の事務を補助する会計年度任用職員の人件費を措置しています。		特記事項	※R7は、 R7.12月末 現在	
予算概要	▶一般事務員報酬 616千円 報酬：4.5h×17日×6か月 ▶一般事務員費用弁償 26千円 費用弁償：4,200円×6か月				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
642	412	230	55.8	—	県支出金	経済センサス活動調査費	640
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	640	0	0	2			

款	2款 総務費	事業名称	各種統計調査経費		
項	5項 統計調査費	担当課	戦略企画課	区分	継続
目	1目 各種統計調査費	総合計画	該当なし		
事業説明	各種統計調査に係る調査員報酬や消耗品費、通信運搬費を措置しています。		特記事項	>統計調査 R5年度 ・住宅・土地統計 ・経済センサス R6年度 ・農林業センサス R7年度 ・国勢調査 ・経済センサス R8年度 ・経済センサス活動調査 ※毎月調査の人口推計調査や各調査の調査区設定(毎年実施するもの)などは除外しています。	
予算概要	>指導員・調査員 703千円 報酬費：人数×単価（調査により変動あり）×活動日数 >時間外勤務手当 495千円 統計調査に要する時間外勤務手当 >消耗品費 582千円 統計調査に要する消耗品 >通信運搬費 390千円 統計調査に要する通信運搬費 ※各経費は国が示す基準により積算			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
2,170	5,108	△ 2,938	△ 57.5	1,471	県支出金	学校基本調査費	5
					県支出金	人口推計調査費	31
					県支出金	経済センサス活動調査費	2,126
					県支出金	経済センサス調査区設定費	6
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	2,168	0	0	2			

款	2款 総務費	事業名称	税務総務諸経費		
項	2項 徴税費	担当課	税務住民課	区分	継続
目	1目 税務総務費	総合計画	該当なし		
事業説明	事務消耗品や書籍購入等の費用、窓口業務における閲覧システム等の維持に必要な費用のほか、税務業務関係機関への負担金、決算後の賦課更正等による過誤納還付金を措置しています。		特記事項	>委託料決算額 R5 4,204千円 R6 1,902千円 R7 (12月末) 2,342千円	
予算概要	>需用費 683千円 消耗品費 143千円 法規追録代 443千円 書籍購入費 97千円 >委託料 2,452千円 家屋図整備業務委託料 296千円 公図・現況地番図整備業務委託料 1,166千円 地方税法改正に伴う例規整備支援業務委託料 550千円 公図・地番図等窓口交付システム保守委託料 440千円 >負担金補助金及び交付金 1,386千円 >町税過誤納還付金 4,000千円			>負担金及び交付金決算額 R5 941千円 R6 1,135千円 R7 (12月末) 1,129千円 >町税過誤納還付金決算額 R5 3,930千円 R6 4,116千円 R7 (12月末) 2,698千円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
8,521	8,116	405	5.0	8,047

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	税務関係事務手数料	696

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	696	7,825

款	2款 総務費	事業名称	賦課徴収経費		
項	2項 徴税费	担当課	税務住民課	区分	継続
目	2目 賦課徴収費	総合計画	該当なし		
事業説明	町税の賦課徴収にかかる電算システムなどの業務に必要な経費を措置しています。		特記事項	>委託料決算額 R5 19,926千円 R6 13,281千円 R7 (12月末) 22,580千円	
予算概要	>委託料 25,251千円 住民税関連 6,762千円 固定資産税関連 (家屋・土地) 15,466千円 軽自動車税関連 511千円 収納・徴収関連 1,115千円 電算業務 (地方税電子申告支援) 1,397千円 >使用料 (電算システム等) 4,611千円 >三重地方税管理回収機構負担金 1,067千円			※R7は、R7.12月末現在 >負担金決算額 R5 780千円 R6 2,008千円 R7 (12月末) 1,031千円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
32,708	30,831	1,877	6.1	22,832
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	12,264	0	6,455	13,989

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	県民税徴収取扱交付金	12,264
その他	町税督促手数料	145
その他	ネット公売雑入	10
その他	合併振興基金繰入金	6,300

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（戸籍住民基本台帳費）		
項	3項 戸籍住民基本台帳費	担当課	税務住民課	区分	継続
目	1目 戸籍住民基本台帳費	総合計画	該当なし		
事業説明	マイナンバーカード交付等を行う会計年度任用職員の報酬などの必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤一般事務員雇用実績 R5 1名 R6 実績なし R7 2名	
予算概要	➤一般事務員 2名分 4,866千円 報酬 3,432千円 期末勤勉手当 701千円 共済費 623千円 旅費（費用弁償） 110千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
4,866	6,072	△ 1,206	△ 19.9	—	国庫支出金	個人番号カード交付事務費補助金	4,866
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
4,866	0	0	0	0			

款	2款 総務費	事業名称	マイナンバーカード推進経費		
項	3項 戸籍住民基本台帳費	担当課	税務住民課	区分	継続
目	1目 戸籍住民基本台帳費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-4 行財政運営		
事業説明	マイナンバーカードの申請・交付事務に必要な消耗品費、通信運搬費、電算システム使用料等に要する経費を措置しています。				
予算概要	▶時間外勤務手当 90千円 マイナンバーカード交付休日窓口開設時手当 ▶事務消耗品費 138千円 ▶通信運搬費 121千円 マイナンバーカード交付通知書等発送費用 ▶住民基本台帳ネットワークシステム電算委託料 77千円 ▶使用料及び賃借料 410千円 住民基本台帳ネットワークシステム使用料 119千円 タブレットリース料 291千円 ※マイナンバーカード申請補助用端末 (3台)		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶個人番号カード交付事務費補助金 R5 1,887千円 R6 725千円 R7 0千円 ▶個人番号カード申請状況 R5 7,141件 (83.08%) R6 7,616件 (90.54%) R7 8,503件 (96.48%) ▶個人番号カード交付状況 R5 6,399件 (74.45%) R6 6,823件 (81.11%) R7 7,656件 (93.3%) ▶休日窓口開設状況 R5 3回 50人 R6 5回 41人 R7 6回 32人	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
836	859	△ 23	△ 2.7	725	国庫支出金	個人番号カード交付事務費補助金	836
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
836	0	0	0	0			

款	2款 総務費	事業名称	戸籍諸経費		
項	3項 戸籍住民基本台帳費	担当課	税務住民課	区分	継続
目	1目 戸籍住民基本台帳費	総合計画	該当なし		
事業説明	戸籍事務に必要な電算システムの維持管理等に要する経費を措置しています。		特記事項	> 戸籍数 R5 5,641 R6 5,537 R7 5,468(12.31現在)	
予算概要	> 需用費 361千円 消耗品費、法規追録代等 > 使用料及び賃借料 10,466千円 戸籍システムリース料 10,205千円 複写機使用料 261千円 > 負担金補助金及び交付金 2千円 戸籍住民基本台帳事務協議会負担金			> 戸籍証明書申請件数 R5 4,613件 R6 3,699件 R7 2,769件(12.31現在)	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
10,829	14,808	△ 3,979	△ 26.9	12,523

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	14	0	2,300	8,515

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	戸籍関係交付・証明手数料	2,300
県支出金	人口動態事務費	13
県支出金	戦没者等の遺族に対する特別弔慰金事務市町交付金	1

款	2款 総務費	事業名称	住民基本台帳諸経費		
項	3項 戸籍住民基本台帳費	担当課	税務住民課	区分	継続
目	1目 戸籍住民基本台帳費	総合計画	該当なし		
事業説明	住民基本台帳事務に必要な電算システムの維持管理等に要する経費を措置しています。		特記事項	>人口数（1月1日時点） R5 8,411人 R6 8,204人 R7 8,053人 >世帯数（1月1日時点） R5 4,053件 R6 4,026件 R7 4,028件 >住民票関係証明書申請件数 R5 2,154件 R6 2,948件 R7 1,989件 >印鑑登録証明書等申請件数 R5 1,634件 R6 2,176件 R7 1,418件	
予算概要	>需用費 282千円 消耗品費、法規追録代等 >委託料 2,883千円 住民基本台帳ネットワークシステム電算委託料 2,812千円 個人番号カード印字システム機器保守料 71千円 >使用料及び賃借料 3,650千円 住民基本台帳ネットワークシステム使用料 3,575千円 個人番号カード印字システムリース料 75千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
6,815	5,445	1,370	25.2	11,467

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	住民票関係交付・証明手数料	850
その他	印鑑証明交付手数料	650
国庫支出金	中長期在留者住居地届出等事務費委託金	199

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
199	0	0	1,500	5,116

款	3款 民生費	事業名称	戦没者追悼式経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	税務住民課	区分	継続
目	1目 社会福祉総務費	総合計画	該当なし		
事業説明	3年に一度開催している戦没者追悼式に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	令和5年度参列者 65名	
予算概要	➤需用費 449千円 祭壇、生花一式、供え物等				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
449	—	449	皆増	—	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	449			

款	4款 衛生費	事業名称	墓地整備支援経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	税務住民課	区分	継続
目	3目 環境衛生費	総合計画	該当なし		
事業説明	既存墓地の整備を図るため墓地整備事業に係る補助金等に要する経費を措置しています。		特記事項	> 交付実績 R5 2件 1,250千円 R6 2件 716千円 R7 1件 55千円	
予算概要	> 需用費 29千円 > 墓地整備事業補助金 上三瀬区要望 駐車場・給水整備 49千円 【制度概要】 ・ 補助対象事業 (1) 通路整備 (2) 給排水整備 (3) 樹木伐採 (4) フェンス等整備 (5) 法面整備 (6) 駐車場整備 ・ 補助率 補助対象事業経費の1/3 上限100万円 ・ 補助対象 公共的共同墓地を運営する者等			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
78	13	65	500.0	730	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	78			

款	2款 総務費	事業名称	男女共同参画推進経費		
項	1項 総務管理費	担当課	福祉課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-2 人権・男女共同参画		
事業説明	「第3次大台町男女共同参画基本計画」を推進するため、映画会及び大台町男女共同参画推進サポーター活動にかかる傷害保険料の経費を措置しています。		> 傷害保険料支出実績 R5 1名 0.5千円 R6 5名 9千円 R7 0名 0千円 特記事項 ※R7は、R7.12月末現在		
予算概要	> 託児謝礼 20千円 男女共同参画啓発映画 集団託児サポーター利用料 > 傷害保険料 2千円 ボランティア活動を行う際の傷害保険料 4名分 どんとこい大台まつりの男女共同参画・人権ブースで活動予定 > 男女共同参画啓発映画借上料 100千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
122	131	△ 9	△ 6.9	26	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	122			

款	3款 民生費	事業名称	福祉センター管理経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	1目 社会福祉総務費	総合計画	該当無し		
事業説明	地域福祉センター及び宮川福祉センターの指定管理に係る委託料、施設修繕費など施設の維持運営に必要な費用を措置しています。		特記事項	令和6年度の主な利用実績	
予算概要	▶施設修繕費 1,700千円 地域福祉センター・宮川福祉センター枠配分 ▶地域福祉センター指定管理料 11,270千円 指定管理期間 R4.4.1～R9.3.31 指定管理先 大台町社会福祉協議会 積算内容 人件費、施設管理経費、事務費 ▶宮川福祉センター指定管理料 10,320千円 指定管理期間 R4.4.1～R9.3.31 指定管理先 大台町社会福祉協議会 積算内容 人件費、施設管理経費、事務費			地域福祉センター ・老人デイサービス 通年4,926人 宮川福祉センター ・つどいの場 週4回開催、986人 ・高齢者支援事業窓口の開設 初回相談168件 継続相談595件	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
23,290	26,459	△ 3,169	△ 12.0	20,940	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	23,290			

款	3款 民生費	事業名称	人権啓発推進経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	1目 社会福祉総務費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-2 人権・男女共同参画		
事業説明	人権フェスティバルの開催に係る講演料やポスターの作成費、啓発物品費用など、人権啓発を推進するための経費を措置しています。		特記事項	>人権フェスティバル参加者 R5 110名 R6 400名 R7 200名 >大台町人権施策基本方針【第3次改定】 令和7年度～5カ年	
予算概要	>人権フェスティバル経費 講演料 150千円 啓発物品費 109千円 チラシ・ポスター印刷費 70千円 チラシ500枚 ポスター100部 手話通訳料 32千円 >人権施策審議会経費 委員報酬 35千円 5,000円×7名 委員費用弁償 25千円 >各種負担金 132千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
553	635	△ 82	△ 12.9	495	県支出金	人権啓発活動推進事業費補助金	180
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	180	0	0	373			

款	3款 民生費	事業名称	権利擁護経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	1目 社会福祉総務費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-2 人権・男女共同参画		
事業説明	認知症、知的・精神障害により、判断能力が十分でない方が成年後見制度を適切に利用できるようにすることを目的に、町長申し立てや、成年後見人等助成金などの経費を措置しています。		特記事項	▶親族調査実施件数 R5 2件 R6 0件 R7 0件 ▶成年後見町長申立件数 R5 1件 R6 1件 R7 0件(手続き中) ▶成年後見利用者数 R5 8人(後見 7、保佐1、補助0) R6 15人(後見10、保佐4、補助1) R7 11人(後見 8、保佐2、補助1) ※令和7年8月1日時点	
予算概要	▶中核機関アドバイザー謝礼、費用弁償 56千円 ケース対応へのアドバイザー(司法書士)派遣費用 ▶権利擁護支援地域連携ネットワーク委員費用弁償 57千円 ケースワークが必要な場合の会議費用 ▶成年後見申立手数料 139千円 町長申立にかかる諸費用(申立手数料、後見登記手数料、診断書・診断書附表・鑑定料)2名分 ▶成年後見制度親族調査業務委託料 173千円 町長申立するための親族調査(事前調査、戸籍等収集・確認、親族関係図作成)2名分 ▶成年後見人等助成金 648千円 低所得者等の成年被後見人等に対する活動費助成			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源(上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
1,073	937	136	14.5	390	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	1,073			

款	3款 民生費	事業名称	社会福祉総務諸経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	1目 社会福祉総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-3 高齢者福祉・地域福祉		
事業説明	社会福祉協議会補助金・民生児童委員連絡協議会補助金など各種団体に対する補助金や紙オムツの給付事業など、社会福祉の充実を図るための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>生活困窮者自立支援実績 R4 37件 (相談17、食糧支援20) R5 18件 (相談12、食糧支援 6) R6 51件 (相談19、食糧支援32) >心配ごと相談利用実績 R4 78件 (弁護士36、他42) R5 77件 (弁護士28、他49) R6 70件 (弁護士31、他39) >シルバー人材センター実績 R4 会員数54人、283件 R5 会員数55人、259件 R6 会員数63人、240件 >高齢者等紙オムツ給付 (支給実人数、給付額) R5 80人、2,520千円 R6 85人、2,845千円 R7 107人、2,013千円	
予算概要	>生活困窮者自立支援事業委託料 6,490千円 ・相談、情報提供及び助言・関係機関との連絡調整 ・必要な援助の実施 など >心配ごと相談事業委託料 680千円 回数 月2回×12ヶ月=24回実施/年 種類 弁護士・人権・行政・一般相談 >シルバー人材センター運営事業補助金 5,740千円 人件費、事務費などのセンター運営への助成費 >社会福祉協議会運営補助金 29,420千円 人件費、事務費などの団体運営への助成費 >高齢者等紙オムツ給付費 3,000千円 要介護1~3 63件分 (3,000円/月) 要介護4~5 15件分 (6,000円/月) >地域福祉推進アドバイザー謝礼 60千円 >地域福祉計画策定・推進委員実費弁償 171千円 地域福祉計画策定に係る予算				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
Aの財源内訳					財源区分	科目名称	金額
50,150	49,210	940	1.9	47,232	国庫支出金	生活困窮者自立相談支援事業費補助金	3,750
					町債	過疎対策事業債	2,100
					県支出金	地域自殺対策強化事業補助金	315
					その他	住宅新築資金等貸付金償還金	68
					県支出金	償還推進助成事業費補助金	9
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
3,750	324	2,100	68	43,908			

款	3款 民生費	事業名称	高齢者福祉諸経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	2目 高齢者福祉費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-3 高齢者福祉・地域福祉		
事業説明	老人保護措置費をはじめ、百歳・米寿祝い記念品贈呈事業、一人暮らし老人用緊急通報装置貸与事業、高齢者クラブ補助金など、高齢者福祉の増進を図るための経費を措置しています。		特記事項	>百歳お祝い件数 R5 5件 R6 7件 R7 5件 >緊急通報装置新規設置件数 R5 12件 R6 8件 R7 2件 >高齢者クラブ会員数 R5 19団体、608名 R6 17団体、557名 R7 16団体、507名	
予算概要	>百歳祝い記念品 70千円 記念品10千円×7名分 >緊急通報装置点検業務委託料 206千円 定期点検63件分 >高齢者クラブ補助金 1,570千円 >老人保護措置費 6,562千円 被措置者3名（万亀会館1名、高砂寮2名）			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
8,582	9,002	△ 420	△ 4.7	10,681	その他	老人保護措置費負担金	1,228
					県支出金	老人クラブ活動等事業補助金	652
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	652	0	1,228	6,702			

款	3款 民生費	事業名称	地域生活支援給付事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	3目 障害者福祉費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-4 障がい福祉		
事業説明	障がいのある人が、その有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を実施します。				
予算概要	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 障害者デイサービス事業運営委託金 16,220千円 ➢ 意思疎通支援事業委託料 62千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 音声、言語障害者及び聴覚障害者とのコミュニケーションを図る際に必要に応じて手話通訳者、要約筆記者を派遣する事業 ➢ 職親事業委託料 360千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 知的障害者を一定期間職親に預け、生活指導及び技能習得訓練を供与する事業 ➢ 日常生活用具給付費 2,800千円 <ul style="list-style-type: none"> 日常生活用具 26,000円×100件 住宅改修 200,000円×1件 ➢ 自動車改造助成金 100千円 ➢ 自動車運転操縦訓練助成金 100千円 ➢ 日中一時支援事業給付費 3,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者（児）の日中における活動の場を確保し、家族等の就労及び一時的な休息などの便宜を供与する事業 ➢ 視覚障がい者生活訓練事業給付費 100千円 		<p>特記事項</p> <p>※R7は、R7.12月末現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 日常生活用具給付 <ul style="list-style-type: none"> R5 92件 2,720,693円 R6 91件 2,627,293円 R7 91件 2,627,293円 ➢ 日中一時支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 【町外事業所】 R5 実利用者 10人 延べ634回 R6 実利用者 7人 延べ366回 R7 実利用者 8人 延べ218回 【委託事業所（たんぼぼ）】 R5 実利用者 9人 延べ797回 R6 実利用者 8人 延べ693回 R7 実利用者 10人 延べ783回 		

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
22,744	23,969	△ 1,225	△ 5.1	22,985	国庫支出金	地域生活支援事業費補助金	6,095
					県支出金	地域生活支援事業費補助金	3,047
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
6,095	3,047	0	0	13,602			

款	3款 民生費	事業名称	障害児入所給付等事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	3目 障害者福祉費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-4 障がい福祉		
事業説明	児童福祉法に基づき、心身の発達に課題のある児童の支援として、障害児通所給付費の給付を行っています。				
予算概要	▶障害児通所給付費 46,443千円 放課後等デイサービス給付費 2,922千円×12ヵ月=35,064千円 児童発達支援給付費 ・日常生活における基本的な動作の習得、集団生活への適応訓練、発達支援等を受ける通所によるサービス 672千円×12ヵ月=8,064千円 保育所等訪問支援給付費 ・サービス事業者が保育所等を訪問し、障がい児に対して、集団生活への適応のために専門的な支援等を行うサービス 86千円×12ヵ月=1,032千円 障害児相談支援給付費 190千円×12ヵ月=2,280千円		特記事項	※R7は、R7.12月末現在 ▶放課後等デイサービス給付費 R5 実利用者30人 延べ350人 R6 実利用者25人 延べ273人 R7 実利用者31人 延べ244人 ▶児童発達支援給付費 R5 実利用者15人 延べ115人 R6 実利用者17人 延べ165人 R7 実利用者11人 延べ99人 ▶保育所等訪問支援給付費 R5 実利用者15人 延べ52人 R6 実利用者20人 延べ57人 R7 実利用者15人 延べ35人 ▶障害児相談支援給付費 R5 実利用者49人 延べ115人 R6 実利用者47人 延べ112人 R7 実利用者47人 延べ102人	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
46,445	55,682	△ 9,237	△ 16.6	48,958	国庫支出金	障害児入所給付費等国庫負担金	23,221
					県支出金	障害児通所給付費等負担金	11,610
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
23,221	11,610	0	0	11,614			

款	3款 民生費	事業名称	障がい福祉諸経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	3目 障害者福祉費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-4 障がい福祉		
事業説明	障がいの一般相談業務やジグソー工房、児童発達支援センターの運営委託料など障がい福祉の推進に係る経費、精神保健福祉の推進に係る経費を措置しています。				
予算概要	>臨床心理士報償金 595千円 >業務委託料（一般） 一般相談業務（身体・知的） 6,460千円 一般相談業務（精神） 750千円 ジグソー工房運営委託料 7,130千円 児童発達支援センター運営委託料 3,091千円 ・地域における障がい児支援の中核的な役割を担う児童発達支援施設として多気郡3町で共同設置し運営を委託 >電算システム等使用料 555千円 >補助金等 715千円 【主なもの】 障害者福祉会 522千円 手をつなぐ親の会 123千円		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>一般相談件数 R5 延べ577件 R6 延べ613件 R7 延べ541件 >ジグソー工房利用者数 R5 利用者15人 延べ150人 R6 利用者16人 延べ160人 R7 利用者15人 延べ110人 >児童発達支援センター利用者数 R5 利用者14人 延べ76人 R6 利用者14人 延べ67人 R7 利用者9人 延べ29人	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）				
					財源区分	科目名称	金額		
25,012	22,586	2,426	10.7	19,966	町債	過疎対策事業債	4,900		
					国庫支出金	児童虐待防止対策等総合支援事業費補助金	1,341		
					県支出金	児童虐待防止対策等総合支援事業費補助金	670		
					県支出金	地域自殺対策強化事業補助金	385		
Aの財源内訳					国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
					1,341	1,055	4,900	0	17,716

款	3款 民生費	事業名称	子育て支援センター運営経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	2目 子育て支援費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育て中の不安、悩みを相談できる場として子育て支援センターの運営に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶子育て支援センター利用者数 R6 延べ6,204人 講座・研修会 子503人、大人526人 出前・支援 子210人、大人206人 プレイルーム 子 2,673人、 大人2,086人 R7 延べ4,570人 講座・研修会 子306人、大人316人 出前・支援 子110人、大人 93人 プレイルーム 子 2,152人、 大人1,593人 ▶子育て応援ポイント事業 R5 対象児数 77人 参加者数 62人 (81%) R6 対象児数 58人 参加者数 53人 (91%) R7 (令和7年12月末現在) 対象児数 59人 参加者数 50人 (84%)	
予算概要	▶講師謝礼 525千円 ▶子育て応援ポイント事業 奨励品代 500千円 子育て支援事業への参加でポイントを付与 例) のびのび相談4ポイント、ふれあい体操2ポイント ポイント数に応じて奨励品と交換 ▶旅費 (講師等実費弁償) 96千円 ▶需用費 335千円 ▶役務費 93千円 ▶子育て支援団体補助金 100千円 (1団体) 【主な主催事業】 講座 家族ふれあい講座、ママのリフレッシュ講座 ふれあい体操、ボランティア交流会 クリスマス会、音楽あそび、おおきくなったね会 臨床心理士による子育て相談 研修会 ボランティア研修会、子育て講演会 出前・支援 おでかけサロン、サークル支援			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
1,649	1,854	△ 205	△ 11.1	1,502	国庫支出金	子ども子育て支援交付金	305
					県支出金	地域子ども子育て支援事業補助金	305
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
305	305	0	0	1,039			

款	3款 民生費	事業名称	子育て応援経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	2目 子育て支援費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	出産祝い品やすこやかベビー出産祝い金、チャイルドシート購入補助金など、子育て世代を応援するために必要な経費を措置しています。				
予算概要	▶出産祝い品経費 330千円 概要 新生児に対する祝い品の贈呈（ベビー服） 対象者 住民登録されている者で新生児の親権者 内訳 30名×11千円 ▶すこやかベビー出産祝い金 3,000千円 概要 新生児に対する祝い金 対象者 住民登録されたあと出産の日までに引続き1年間住所を有する方 内訳 30名×100千円 ▶チャイルドシート購入補助金 220千円 概要 チャイルドシートの購入費の助成 補助率 1/2（上限10千円） その他 対象となる乳幼児1人につき1回限り 内訳 22名×10千円		特記事項	▶出産祝い品 R5 服 19件 209千円 R6 服 25件 275千円 R7 服 17件 187千円 ▶出産祝い金 R5 23件 2,300千円 R6 22件 2,200千円 R7 14件 1,400千円 ※R7は、R7.12月末現在 ▶チャイルドシート購入補助金 R5 15件 127千円 R6 21件 170千円 R7 14件 128千円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
3,973	3,953	20	0.5	2,900

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
34	9	1,800	0	2,130

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	1,800
国庫支出金	母子保健衛生費補助金	25
国庫支出金	子ども子育て支援交付金	9
県支出金	地域子ども子育て支援事業補助金	9

款	3款 民生費	事業名称	子育て支援諸経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	2目 子育て支援費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	子どもを虐待から守るため、職員の資質向上、地域のネットワーク強化や支援体制強化を図る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在 要保護児童等対策地域協議会・個別ケース検討会議 R5 15回 R6 14回 R7 4回		
予算概要	▶職員研修旅費 69千円 子育て支援拠点事業研修会、子ども虐待防止学会 ▶要保護児童等対策地域協議会委員費用弁償 32千円 【概要】 目的 要保護児童等及びドメスティックバイオレンス（配偶者等暴力）の早期発見やその適切な保護を図る 内容 関係機関同士の情報提供や相互連携、地域住民への意識啓発 機関 県中央児童相談所、大台警察署、町社会福祉協議会、町小中学校、民生委員、主任児童委員、人権擁護委員、町教委 県多気度会福祉事務所 種類 代表者会議、実務者会議、個別ケース会議 ▶職員研修負担金 36千円 子育て支援拠点事業研修費、子ども虐待防止学会等参加負担金				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
168	298	△ 130	△ 43.6	207	国庫支出金	子ども子育て支援交付金	10
					県支出金	地域子ども子育て支援事業補助金	10
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
10	10	0	0	148			

款	3款 民生費	事業名称	子ども・子育て支援事業推進経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	2目 子育て支援費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	令和7年度からの第3期大台町子ども・子育て支援事業計画推進に係る経費です。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶計画名 第3期大台町子ども・子育て支援事業計画 ▶計画期間 令和7年度～令和11年度	
予算概要	▶子ども・子育て支援事業計画推進委員会委員費用弁償 54千円 第3期子ども・子育て支援事業計画の施策の推進を図るため推進会議を開催します。				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
54	80	△ 26	△ 32.5	—	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	54			

款	3款 民生費	事業名称	児童手当経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	福祉課	区分	継続
目	3目 児童措置費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	0歳から高校生年代までの児童を養育している保護者に対し、児童手当を支給するための経費を措置しています。		>支給対象世帯数（10月支給分） R5 355世帯 R6 342世帯 R7 387世帯 ※R6. 10月の制度改正により、R6. 10月支給分まで中学生以下が対象 R6. 12月支給分から高校生年代まで対象 特記事項 ※R7は、R7. 12月末現在		
予算概要	>児童手当費 112,290千円 0歳以上3歳未満(第1、2子) 81人×15千円×6回 0歳以上3歳未満(第3子以降) 28人×30千円×6回 3歳以上小学校終了前(第1、2子) 588人×10千円×6回 3歳以上小学校終了前(第3子以降) 120人×30千円×6回 中学生、高校生(第1、2子) 508人×10千円×6回 中学生、高校生(第3子以降) 70人×30千円×6回 ※令和7年12月支給人数をもとに算出				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
112,348	120,932	△ 8,584	△ 7.1	93,172	国庫支出金	児童手当費国庫負担金	89,776
					県支出金	児童手当費負担金	11,256
					国庫支出金	特別児童扶養手当事務費委託金	44
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
89,820	11,256	0	0	11,272			

款	3款 民生費	事業名称	災害救助経費		
項	3項 災害救助費	担当課	福祉課	区分	継続
目	1目 災害救助費	総合計画	該当無し		
事業説明	風水害及び火災が発生した際、条件を満たした場合に見舞金を支給します。		特記事項	➢見舞金支給実績 R5 1件 R6 0件 R7 0件	
予算概要	➢風水害及び火災を含む見舞金 300千円 全壊又は全焼 300千円×1件分 【制度概要】 ・対象事案 災害（暴風、豪雨、洪水、地震その他異常な自然現象等による災害）及び火災 ・対象物 住居（店舗併用住宅、風呂、便所等の附属建物を含む。）又は家財 ・被害程度と支給額 全壊又は全焼 300千円 半壊又は半焼 100千円 生活に著しく影響を及ぼす被害で町長が特に認めた場合 20千円 ➢災害弔慰金等支給審査会委員 経費 65千円 委員報酬、費用弁償			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
365	365	0	0.0	0	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	365			

款	4款 衛生費	事業名称	会計年度任用職員人件費（母子保健費）		
項	1項 保健衛生費	担当課	福祉課	区分	継続
目	9目 母子保健費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	乳幼児健診や妊婦教室、訪問・相談事業に従事する会計年度任用職員（助産師）を雇用するために必要な経費を措置しています。		特記事項	>雇用実績 R5 助産師2人 保健師1人 栄養士1人 R6 助産師2人 保健師1人 栄養士1人 R7 助産師2人 栄養士1人	
予算概要	>助産師 報酬 498千円 費用弁償 66千円 【会計年度任用職員雇用による実施予定事業】 ・助産師による 乳幼児健診 4回/年 乳幼児相談 15回/年 妊婦教室 3回/年 乳児訪問 15回/年 電話相談 12回/年			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
564	3,174	△ 2,610	△ 82.2	2,748

主な特定財源（上位5番まで）				
財源区分	科目名称	金額		
国庫支出金	母子保健衛生費補助金	186		
国庫支出金	子ども子育て支援交付金	38		
県支出金	地域子ども子育て支援事業補助金	38		
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
224	38	0	0	302

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
224	38	0	0	302

款	4款 衛生費	事業名称	乳幼児健診事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	福祉課	区分	継続
目	9目 母子保健費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	新生児聴覚検査・1か月児健診の補助金、1か月・4か月・10か月児健診の委託料や1歳6か月児健診・3歳6か月児健診経費等、乳幼児健診に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	実績	
予算概要	▶健診委託料 4か月・10か月児健診委託料 523千円 (約8.7千円×60件) 3歳6か月児健診精検委託料 14千円 (2千円×7件) 歯科衛生士会健診委託料 56千円 (14千円×4回) 1か月児健診委託料 120千円 (6千円×20件) ・松阪地区医師会1か月児健診実施医療機関と委託契約を締結。受診者1件につき6千円。 ▶補助金 新生児聴覚スクリーニング検査費用助成金 90千円 (3千円×30件) 1か月児健康診査費用助成金 60千円 (6千円×10件) ・保険適用外の1か月児健康診査にかかる費用の一部を助成。対象者1人につき1回限りで上限6千円。			▶4か月児健診受診者数 R5 24件(100%) R6 28件(100%) R7 15件(100%) ▶10か月児健診受診者数 R5 39件(97.5%) R6 24件(96%) R7 13件(87.6%) ▶3歳6か月児健診精検受診者数 R5 2件、R6 7件 R7 4件 ▶歯科衛生士会健診委託料 R5 幼児健診6回 84千円 R6 幼児健診6回 84千円 R7 幼児健診3回 42千円 ▶新生児聴覚スクリーニング検査 (R6開始) R6 25件、R7 12件 ▶1か月健診受診者数 R7 13件 (R7新規事業)	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
1,238	1,387	△149	△10.7	1,076	国庫支出金	母子保健衛生費補助金	90
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
90	0	0	0	1,148			

款	4款 衛生費	事業名称	妊産婦保健事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	福祉課	区分	継続
目	9目 母子保健費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	母子健康手帳の交付、妊産婦健康診査、妊産婦健康診査県外受診費用助成、産後ケア事業等、妊産婦の保健事業に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在 ・妊婦健康診査委託料 R5 300件 2,637千円 R6 272件 2,314千円 R7 169件 1,408千円 ・産婦健康診査委託料 R5 48件 240千円 R6 51件 255千円 R7 29件 145千円 ・産後ケア事業委託料 R5 0件 ー千円 R6 12件 428千円 (宿泊6件、通所1件、訪問5件) R7 10件 143千円 (通所3件、訪問7件)		
予算概要	▶妊婦健康診査委託料 ・妊婦に対して異常を早期に発見し、適切な治療、保健指導を行うため健康診査を実施する事業の委託料 3,421千円(30件×約114千円) ▶産婦健康診査委託料 ・産婦に対して異常を早期に発見し、適切な治療、保健指導を行うため健康診査を実施する事業の委託料 300千円(30件×2回×5千円) 産後2週間と1か月に受診 ▶産後ケア事業委託料 ・産後に支援を必要とするおおむね1年の産婦と子に対して、産科医療機関や助産所が育児の指導等を実施する事業の委託料 411千円 内訳：宿泊型30,000円×10日分 通所型25,000円×3日分 訪問型12,000円×3日分				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
4,393	4,415	△ 22	△ 0.5	3,162	国庫支出金	母子保健衛生費補助金	229
					国庫支出金	子ども子育て支援交付金	205
					県支出金	地域子ども子育て支援事業補助金	102
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
434	102	0	0	3,857			

款	4款 衛生費	事業名称	特定不妊治療事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	福祉課	区分	継続
目	9目 母子保健費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	特定不妊治療において保険診療と併用して実施する先進医療に要する費用等の特定不妊治療費助成金と、不育症治療のための不育症治療費補助金に必要な経費を措置しています。				
予算概要	▶特定不妊治療費(先進医療)助成事業 250千円 【対象】 保険診療の特定不妊治療と併用して実施した先進医療 【助成額】 先進医療1回に要した費用の70% (上限50千円) 50千円×5件 ▶保険適用終了後の特定不妊治療に対する回数追加事業 475千円 【対象】 規定の治療ステージにあてはまる保険適用外の特定不妊治療 【助成額】 治療に要した費用の1回の治療につき上限300千円 (治療方法によっては上限175千円) 300千円×1件、175千円×1件 ▶着床前胚染色体異数性検査(PGT-A)を含む特定不妊治療費助成事業 475千円 【対象】 保険適用及び回数追加事業の回数と合算して通算8回まで助成 【助成額】 助成上限額は回数追加事業と同様 300千円×1件、175千円×1件 ▶不育症治療費補助金 100千円 【対象】 保険適用外の不育症治療 【助成額】 1年度1回限り、上限100千円 100千円×1件		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在		<助成件数> ▶特定不妊治療費(先進医療) 助成事業 R5 7件、R6 7件、R7 4件 ▶保険適用終了後の特定不妊治療に対する回数追加事業 R5 0件、R6 1件、R7 0件 ▶着床前胚染色体異数性検査(PGT-A)を含む特定不妊治療費助成事業 (R7.11月～開始) R7 0件 ▶不育症治療費補助金 R5 1件、R6 0件、R7 0件

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
1,300	1,300	0	0.0	327	県支出金	特定不妊治療費補助金	600
					県支出金	不育症治療費補助金	50
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	650	0	0	650			

款	4款 衛生費	事業名称	未熟児養育医療事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	福祉課	区分	継続
目	9目 母子保健費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	未熟児養育医療に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶未熟児養育医療給付実績	
予算概要	▶未熟児養育医療給付費 500千円 【制度概要】 概要 身体の発達が未熟なまま生まれ、指定養育医療機関で入院を必要とする方に対して、その治療に必要な費用を負担する事業 内訳 5件分×100千円 負担 自己負担あり（医療、食事に要する経費） （医療保険の種類によって異なる） 財源 国1/2、県1/4、町1/4			R5 給付人員 2人 給付件数 2件 給付実績 190千円	R6 給付人員 1人 給付件数 2件 給付実績 196千円

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
504	504	0	0.0	456	国庫支出金	未熟児養育医療費負担金	225
					県支出金	未熟児養育医療費負担金	112
					その他	未熟児養育医療費自己負担金	50
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
225	112	0	50	117			

款	4款 衛生費	事業名称	出産・子育て応援交付金事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	福祉課	区分	継続
目	9目 母子保健費	総合計画	該当なし		
事業説明	令和8年度から「妊婦のための支援給付交付金事業」に一本化されたため、7年度実績による精算に必要な経費のみ措置しています。		特記事項	>実績 R6 マタニティギフト 22人 子育てギフト 26人 R7 子育てギフト 4人 (6年度に出生し7年度に乳児訪問を実施した方)	
予算概要	>令和7年度実績に基づく精算金 ・国庫支出金精算返還金 出産・子育て応援交付金国庫補助金実績に基づく返還 1千円 ・県支出金精算返還金 出産・子育て応援交付金県補助金実績に基づく返還 1千円			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
2	302	△ 300	△ 99.3	3,862	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	2			

款	4款 衛生費	事業名称	妊婦のための支援給付交付金事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	福祉課	区分	継続
目	9目 母子保健費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	妊娠期から身近な相談に応じ、必要な支援につなぐ「妊婦等包括相談支援」と、妊娠届出時、出生届出後に5万円を支給する「経済的支援」のために必要な経費を措置しています。		特記事項	> 出生数 R5 25人 R6 25人 R7 16人 (R7年12月時点) > 実績 R7 14人×5万円(妊娠届出時) 13人×5万円(出生届出後) 3人×10万円(一括申請)	
予算概要	> 「妊婦等包括相談支援」の実施に要する経費 ・ 消耗品費 72千円 ・ 通信運搬費 14千円 【実施内容】 妊娠届出時、妊娠8か月時、出生届出後にそれぞれアンケートや面談を実施 【財源】 国1/2、県1/4、町1/4 > 妊婦のための支給給付交付金「経済的支援」 3,000千円 【給付内容】 妊婦給付対象者認定後に5万円、出産（流産・死産等も含む）後に子どもの人数×5万円を支給。 妊娠届出時 30名×50千円 出生届出後 30名×50千円 【財源】 国10/10			※R7は、R7.12月末現在	> 本事業は令和7年度より開始。「出産・子育て応援交付金事業」が、「妊婦のための支援給付」（子ども・子育て支援法に位置づけ）、 「伴走型相談支援事業」が、「妊婦等包括相談支援事業」（児童福祉法に位置づけ）となり、一体的に実施している。

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
3,086	2,786	300	10.8	—	国庫支出金	妊婦のための支援給付交付金	3,000
					国庫支出金	子ども子育て支援交付金	29
					県支出金	地域子ども子育て支援事業補助金	25
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
3,029	25	0	0	32			

款	4款 衛生費	事業名称	母子保健諸経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	福祉課	区分	継続
目	9目 母子保健費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-1 少子化対策・子育て		
事業説明	母子保健事務、発達支援、オンライン相談、栄養士派遣に係る必要経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在 >保育士等に対する研修 R5：集団遊びの研修 24人受講 R6：発達を学ぶ研修 43人受講 R7：インクルーシブ保育と合理的配慮の研修を予定 >職員研修 R5：K式発達検査1人受講 R6：K式発達検査2人受講 R7：K式発達検査1人受講 日本家族計画協会研修会 1人受講		
予算概要	>保育士等に対する研修 講師謝礼 55千円、講師等実費弁償 4千円 >栄養士派遣に係る経費 母子保健事業栄養指導講師謝礼 450千円 母子保健事業栄養指導講師実費弁償 100千円 ・三重県地域活動栄養士連絡協議会へ協力依頼。 >職員研修負担金 67千円 >職員研修旅費 90千円 思春期保健関連セミナー・K式発達検査 研修分 >日々雇用者傷害保険 84千円 >(新規)産婦人科・小児科オンライン相談導入業務委託料 110千円 産婦人科・小児科オンライン相談業務委託料 1,822千円 ・24時間365日、スマートフォンから直接小児科医や産婦人科医、助産師に受診の必要性や発達・子育ての悩み等を相談できる。 >電算システム改修業務委託料 母子保健データ標準レイアウト改版対応 660千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
3,567	965	2,602	269.6	722	国庫支出金	子ども子育て支援交付金	965
					国庫支出金	母子保健衛生費補助金	530
					県支出金	地域子ども子育て支援事業補助金	483
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
1,495	483	0	0	1,589			

款	3款 民生費	事業名称	国民年金経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	4目 国民年金費	総合計画	該当無し		
事業説明	国民年金第1号加入者の資格、給付に係る手続きを行っており、必要な事務費の経費を措置しています。		特記事項	>国民年金（1号）加入者数 R5 686人 R6 669人 R7 653人	
予算概要	>予算概要 ・消耗品費 10千円 ・通信運搬費 43千円 ・電算システム改修業務委託料 1,601千円 1号被保険者（主に自営業）への子育て支援の観点から、育児休業等期間の保険料免除制度が創設されるため、それに対応するシステム改修を行う。 >町が行う主な事務（法定受託事務） ・各種届出 国民年金への加入や種別の変更（1号被保険者のみ）等 ・免除 免除・納付猶予申請、学生納付特例申請 等 ・給付 老齢基礎年金、遺族基礎年金、障害基礎年金等の請求 等			>手続件数（届出） R5 117件 R6 111件 R7 83件 >手続件数（免除） R5 56件 R6 34件 R7 24件 >手続件数 （給付（障害年金請求）） R5 6件 R6 3件 R7 2件	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
1,654	53	1,601	3,020.8	47	国庫支出金	国民年金事務費委託金	1,654
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
1,654	0	0	0	0			

款	3款 民生費	事業名称	国民健康保険事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	5目 国民健康保険費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	「国民健康保険事業」の運営にあたり、一般会計とは別に経理管理を行う「特別会計」に対して、法律に定められた基準による一般会計からの繰出金に要する経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶被保険者数（年度末時点） R5 1,880人 R6 1,746人 R7 1,684人 ▶繰出金の総額 ※カッコ内1人当たりの繰出金 R5 81,192千円（43千円） R6 89,122千円（51千円） R7 78,316千円（47千円） ▶一般療養給付費総額 ※カッコ内1人当たりの給付費 R5 701,621千円（373千円） R6 691,371千円（395千円） R7 434,002千円（258千円）	
予算概要	▶繰出金 繰出金の基準に基づき各種繰出金を計上しています。 保険基盤安定分 45,790千円 財政安定化支援事業分 14,655千円 一般事務費分 7,632千円 職員給与費分 9,712千円 未就学児均等割保険料負担金分 159千円 産前産後保険料負担金分 2,615千円 ▶主な事務 資格取得・喪失手続きなどの資格管理 療養費・高額療養費・葬祭費等の保険給付 特定健康診査、特定保健指導等の保健事業 など				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）				
					財源区分	科目名称	金額		
80,563	84,685	△ 4,122	△ 4.9	89,122	県支出金	国民健康保険保険基盤安定負担金	22,047		
					国庫支出金	国民健康保険保険基盤安定負担金（保険者支援分）	8,196		
					県支出金	国民健康保険保険基盤安定負担金（保険者支援分）	4,098		
					国庫支出金	国民健康保険産前産後保険料負担金（国費）	1,307		
					県支出金	国民健康保険産前産後保険料負担金（県費）	653		
Aの財源内訳					国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
					9,582	26,837	0	0	44,144

款	3款 民生費	事業名称	心身障がい者医療費助成事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	6目 社会福祉医療費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-4 障がい福祉		
事業説明	各障害者手帳の交付を受けている方（後期高齢者医療制度の被保険者を除く。）に、医療機関を受診された際の保険適用分の医療費（入通院又は、通院のみ）を助成します。		各年度末の受給対象者数及び助成金額の推移 ▶償還払い分 県単分 R5 97人 12,554千円 R6 93人 13,975千円 R7 102人 8,989千円 町単分 R5 46人 4,933千円 R6 46人 3,941千円 R7 45人 3,182千円 ▶現物給付分 県単分 R5 1人 4千円 R6 0人 0千円 R7 3人 39千円 町単分 R5 0人 0千円 R6 0人 0千円 R7 3人 21千円		
予算概要	扶助費（障がい者医療費） ▶助成額 17,840千円 県単分 13,151千円（受給者見込数 100人） 町単分 4,689千円（受給者見込数 45人） 【参考】R7.12時点 ▶対象要件（別途、所得要件あり） 県単対象者 身体障害者手帳1～3級、 精神障害者手帳1級、療育手帳B1以上 等 町単対象者 身体障害手帳4級 ▶助成方法 償還払 下記以外の方 現物給付 0～18歳（年度末年齢）				
			特記事項 ※R7は、R7.12月末現在		

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
17,840	17,847	△ 7	△ 0.0	17,916

主な特定財源（上位5番まで）				
財源区分	科目名称	金額		
県支出金	心身障がい者医療費補助金	6,575		
町債	過疎対策事業債（自立促進特別事業分）	3,200		
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	6,575	3,200	0	8,065

款	3款 民生費	事業名称	65歳以上重度障がい者医療費助成事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	6目 社会福祉医療費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-4 障がい福祉		
事業説明	各障害者手帳の交付を受けている方（後期高齢者医療制度の被保険者に限る。）に、医療機関を受診された際の保険適用分の医療費（入通院又は、通院のみ）を助成します。		各年度末の受給対象者数及び助成金額の推移 >償還払い分 県単分 R5 140人 11,900千円 R6 138人 11,937千円 R7 136人 8,362千円 町単分 R5 71人 4,746千円 R6 72人 5,137千円 R7 72人 3,423千円 特記事項 ※R7は、R7.12月末現在		
予算概要	扶助費（障がい者医療費） >助成額 15,571千円 県単分 11,029千円（受給者見込数 139人） 町単分 4,542千円（受給者見込数 73人） 【参考】R7.12時点 >対象要件（別途、所得要件あり） 県単対象者 身体障害者手帳1～3級、精神障害者手帳1級、療育手帳B1以上 等 町単対象者 身体障害者手帳4級 >助成方法 償還払のみ				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
15,571	16,404	△ 833	△ 5.1	17,074	県支出金	心身障がい者医療費補助金	5,514
					町債	過疎対策事業債（自立促進特別事業分）	3,100
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	5,514	3,100	0	6,957			

款	3款 民生費	事業名称	ひとり親家庭等医療費助成事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	6目 社会福祉医療費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	父母のいない子どもやひとり親家庭の保護者と子どもに対して、子どもが18歳の年度末を迎えるまでの、医療機関を受診された際の保険適用分の医療費を助成します。		各年度末の受給対象者数及び助成金額の推移		
予算概要	扶助費（一人親家庭等医療費） ▶助成額 2,989千円 県単分 2,989千円（受給者見込数 102人分） 【参考】R7.12時点 ▶対象要件（別途、所得要件あり） 県単対象者 子どもの年齢が0から18歳の年度末までの養育者及び子ども ※すべてが県単対象となり町単制度は無い。 ▶助成方法 償還払 下記以外の方 現物給付 0～18歳（年度末年齢）		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在		▶償還払い分 県単分 R5 106人 3,217千円 R6 99人 3,150千円 R7 102人 1,830千円 ▶現物給付分 県単分 R5 7人 184千円 R6 8人 117千円 R7 64人 262千円

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
2,989	2,580	409	15.9	3,267

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	1,494	0	0	1,495

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	一人親家庭等医療費補助金	1,494

款	3款 民生費	事業名称	こども医療費助成事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	6目 社会福祉医療費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	0歳から18歳年度末までの子どもに対して、医療機関を受診された際の保険適用分の医療費を助成します。		特記事項	各年度末の受給対象者数及び助成金額の推移	
予算概要	扶助費（子ども医療費） ▶助成額 21,143千円（受給者見込数 878人） ・県単分 16,845千円 ・町単分 4,298千円 【参考】R7.12時点（R8.4の制度改正を含む） ▶対象要件 ・県単対象者 原則0から15歳の年度末まで ※13～15歳の通院分が県補助金の交付対象として拡充予定（補助率1/8） ・町単対象者 16から18歳の年度末まで ▶助成方法 償還払 0から18歳（年度末年齢） 県外受診の場合 現物給付 0から18歳（年度末年齢） 原則、県内受診の場合			▶受給者数 R5 702人 R6 676人 R7 872人 ▶償還払い分 県単分 R5 8,753千円 R6 8,895千円 R7 4,513千円 町単分 R5 4,073千円 R6 3,538千円 R7 4,045千円 ▶現物給付分 県単分 R5 8,183千円 R6 6,258千円 R7 5,046千円 町単分 R5 0千円 R6 0千円 R7 1,383千円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
21,143	21,353	△ 210	△ 1.0	18,690

主な特定財源（上位5番まで）				
財源区分	科目名称	金額		
県支出金	子ども医療費補助金	7,365		
町債	過疎対策事業債（自立促進特別事業分）	3,000		
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	7,365	3,000	0	10,778

款	3款 民生費	事業名称	社会福祉医療諸経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	6目 社会福祉医療費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-7 医療		
事業説明	福祉医療費助成を行う上で必要な経費、休日及び夜間の診療体制の確保に向けた各種負担金などを措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶大台厚生病院の時間外診療 件数（大台町分） R5 90件 R6 86件 R7 一件 ▶松阪市休日夜間応急診療所 利用件数（大台町分） R5 74人 R6 107人 R7 一人 ※翌年度予算積算時の数値 ▶県救急医療情報システム （コールセンター）利用数 （大台町分） R5 238件 R6 312件 R7 一人	
予算概要	▶福祉医療費助成の関係事務経費 908千円 福祉医療費助成に係る事務費（需用費、役務費） ▶紀勢地区時間外診療体制運営負担金 1,492千円 大台厚生病院の時間外診療の運営に係る負担金 ▶県救急医療情報システム運営経費負担金 123千円 救急医療情報システム（コールセンター）に係る負担金 ▶一次救急医療体制事業負担金 1,119千円 松阪市休日夜間応急診療所の診療体制確保のための負担金 ▶病院群輪番制病院運営負担金 1,641千円 松阪市内3総合病院が休日及び夜間に輪番制により実施する 二次救急病院の運営に関する負担金 ▶小児救急輪番制運営事業負担金 202千円 休日及び夜間の小児救急医療の二次体制運営に係る負担金 ▶三師会への委託料、交付金経費 3,959千円 地域医療連携に係る業務委託料、松阪地区医師会医療事務協力 交付金、松阪地区歯科医師会医療事務協力交付金				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
9,444	10,574	△ 1,130	△ 10.7	9,851	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	9,444			

款	3款 民生費	事業名称	介護保険事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	7目 介護保険費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-6 介護		
事業説明	「介護保険事業」の運営にあたり、一般会計とは別に経理管理を行う「特別会計」に対して、法律に定められた基準による一般会計からの繰出金などに要する経費を措置しています。				
予算概要	▶繰出金（主なもの） 介護給付費分（町） 193,435千円 介護予防・日常生活支援総合事業分（町） 16,627千円 包括的支援事業費分（町） 6,805千円 保険料軽減分（国、県、町） 17,906千円 ▶主な事務 介護認定調査、介護サービス・介護予防サービスへの給付 総合事業、総合相談、権利擁護、認知症総合支援 在宅医療・介護連携、包括支援センターの運営 など ▶介護認定者数（年度末時点、R7のみ12月末時点） ①総数 R5：837人 R6：840人 R7：849人 ②区分別（R7の内訳） 要支援1：115人 要支援2：106人 要介護1：192人 要介護2：131人 要介護3：106人 要介護4：127人 要介護5：72人		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在 ▶介護・予防給付費（特会側） ※カッコ内認定者1人当たり R5 1,519,721千円 (1,815千円) R6 1,526,629千円 (1,853千円) R7 1,158,237千円 (1,364千円) ▶被保者数（1号のみ） R5 3,670人 R6 3,607人 R7 3,564人 ▶繰出金の総額（一般側） ※カッコ内被保者1人当たり R5 282,942千円（77千円） R6 273,448千円（76千円） R7 278,004千円（78千円）		

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
279,332	274,468	4,864	1.8	273,448	国庫支出金	介護保険低所得者保険料軽減負担金	8,952
					その他	介護予防サービス計画作成料	5,248
					県支出金	介護保険低所得者保険料軽減負担金	4,476
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
8,952	4,476	0	5,248	260,656			

款	3款 民生費	事業名称	介護人材確保事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	新規
目	7目 介護保険費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-6 介護		
事業説明	居宅介護支援事業所および介護支援専門員など介護人材の確保を目的とした各種助成制度に関する経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	▶介護認定者数 (居宅サービス利用者) R6: 552人 R7: 554人 ▶居宅介護支援事業所 11事業所 ▶補足説明 令和8年度から新規事業として取り組みます。介護従事者資格取得補助金は、従前の人材育成事業補助金から分離・拡充しています。	
予算概要	▶介護人材定着支援補助金【新規】 240千円 対象者 町内の介護保険事業所 対象経費 介護支援専門員専門研修Ⅰ・Ⅱなどを受講するケアマネの研修に係る受講料及びテキスト代 補助率 受講料1/2、テキスト代10/10 ※受講料は別途、県補助(1/2)あり ▶介護支援専門員処遇改善補助金【新規】 4,560千円 対象者 町内の介護保険事業所 対象経費 介護支援専門員等の職種に従事する者に対する処遇改善手当 補助率 10/10(原則、上限20千円/月) ▶介護従事者資格取得補助金【拡充】 150千円 対象者 町内に住所を有する方 対象経費 介護職(ヘルパー)、介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員の資格取得費用 補助率 1/2(ただし、町内事業所に勤務する場合は10/10)				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
4,950	—	4,950	皆増	—	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	4,950			

款	3款 民生費	事業名称	介護保険諸経費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	7目 介護保険費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-6 介護		
事業説明	介護老人保健施設みやがわの備品等の更新に必要な予算の措置や大杉谷地域において、居宅サービス等を提供する事業者に対し、交通費の支給等を行い、住民の円滑な介護サービス利用につなげます。		特記事項	▶老健みやがわ施設修繕 R4 地下1階の内装改修 1,936千円 R7 エアコン修繕1,148千円 看板修繕 443千円 ▶老健みやがわ備品更新 R6 公用車 2台 ガス乾燥機 1台 R7 公用車 4台 冷凍庫 1台 ガス乾燥機 2台 フリースケール 1台 ▶介護サービス平準化交通費支給事業実績 R5 151千円(4人) R6 115千円(5人) R7 86千円(3人) ※()は年度末時点対象者	
予算概要	▶介護老人保健施設運営協議会経費 28千円 施設の適正な運営を図るための協議会開催費用 ▶介護老人保健施設みやがわ施設修繕費 2,600千円 不測の事態に備える施設修繕のための費用 ▶社会福祉法人等利用者負担額軽減措置事業補助金 50千円 社会福祉法人が実施する生活困難者に対する利用者負担軽減に対する公費助成制度 ▶介護サービス平準化交通費支給事業補助金 180千円 大杉谷地域にて訪問介護サービスを提供した事業所に対する平準化交通費支給助成 事業所から被保険者宅までの距離が片道20km未満 500円/回 事業所から被保険者宅までの距離が片道20km以上 800円/回			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
2,858	6,912	△ 4,054	△ 58.7	6,569	県支出金	社会福祉法人等利用者負担額軽減措置事業補助金	37
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	37	0	0	2,821			

款	3款 民生費	事業名称	後期高齢者医療事業費		
項	1項 社会福祉費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	8目 後期高齢者医療費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	「後期高齢者医療事業」の運営にあたり、一般会計とは別に経理管理を行う「特別会計」に対して、法律で定められた基準に基づく一般会計からの繰出金などの経費を措置しています。				特記事項 ※R7は、R7.12月末現在
予算概要	療養給付費分 162,100千円 ※医療給付費への法定負担 保健事業費分 3,443千円 ※健診経費への法定負担 広域連合事務費分 6,743千円 保険基盤安定分 54,667千円 ※保険料軽減による軽減額を補う公費の法定負担(県3/4、町1/4) 一般事務費分 1,947千円 共通経費分 1,994千円 その他分 84千円 町が行うべき主な事務 ・資格確認書等の引渡し ・療養費の給付等の各種申請受付 ・保険料の徴収				
					被保険者数(年度末時点) R5 2,197人 R6 2,199人 R7 2,192人 繰出金の総額 ※カッコ内1人当たりの繰出金 R5 228,284千円(104千円) R6 220,686千円(100千円) R7 236,143千円(108千円) 療養給付費納付金の実績 ※カッコ内1人当たりの納付金 R5 168,170千円(77千円) R6 158,199千円(72千円) R7 167,870千円(77千円)

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源(上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
230,978	236,143	△ 5,165	△ 2.2	222,656	県支出金	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	41,000
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	41,000	0	0	189,978			

款	4款 衛生費	事業名称	会計年度任用職員人件費（保健衛生総務費）		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	1目 保健衛生総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	保健指導等を行う保健師、栄養指導等を行う管理栄養士、一般事務に従事する一般事務員を雇用するための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在		
予算概要	>保健師・管理栄養士・一般事務員 3名分 10,757千円 ・報酬 8,193千円 ・職員手当等 1,667千円 ・共済費 656千円 ・旅費 241千円 >業務内容 ・保健師 健康度測定会、各種予防接種やがん検診の事務補助 ・管理栄養士 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施、特定保健指導、糖尿病性腎症重症化予防などの栄養指導 ・一般事務員 窓口業務、各種事務補助				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
10,757	10,015	742	7.4	5,680	その他	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業受託事業収入	1,494
					その他	国民健康保険事業特別会計繰入金（会計年度任用職員人件費分）	443
					県支出金	健康増進事業費補助金	58
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	58	0	1,937	8,762			

款	4款 衛生費	事業名称	保健衛生総務諸経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	1目 保健衛生総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	保健師人材育成のための必要経費や協議会等への分担金を措置しています。		特記事項	>研修参加回数、延べ人数 R5 20回 (22名) R6 6回 (21名) R7 3回 (6名)	
予算概要	>研修等への参加のための必要経費 旅費 130千円 研修参加負担金 36千円 >保健師が参加する協議会等への負担金 市町保健師協議会 42千円 松阪管内保健衛生業務対策協議会 15千円 三重県看護協会会費 13千円 >その他経費 松阪看護専門学校運営分担金 35千円 書籍購入費 50千円			>保健師活動取組報告 R5 1回 R6 3回 R7 0回 ※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
321	266	55	20.7	249	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	321			

款	4款 衛生費	事業名称	乳幼児等予防接種経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	2目 予防費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	感染症予防のために、予防接種法に基づき実施する乳幼児等定期接種を医療機関に委託する経費を措置しています。				
予算概要	▶ 予防接種委託料 13,890千円 【主な内訳】 ・五種混合ワクチン 2,269千円 ・MR 929千円 ・子宮頸がんワクチン 2,722千円 ・RSウイルス 921千円 ・小児肺炎球菌ワクチン1,818千円 ・B型肝炎 800千円 ・日本脳炎 1,673千円 ・水痘 811千円 ・ロタウイルスワクチン1,106千円 ・BCG 414千円 ※RSウイルスワクチンはR8から新たに定期接種化 ▶ 任意接種助成金 1,234千円 ・おたふくかぜ助成金 359千円 対象：1歳～6歳まで 助成回数：2回まで 助成額：全額 ・子ども季節性インフルエンザ予防接種費用助成金 680千円 対象：6か月児～18歳の年度末まで 助成金額：（注射）2千円／1回、（点鼻）4千円／1回 ・県外予防接種費用助成金 195千円 里帰り出産等、県外で定期予防接種を受ける場合の助成金 ▶ そのほか事務経費 167千円		特記事項	▶ 定期予防接種実績(延べ人数) 総数 報徳及び 県外接種 R5 953人 (22件) R6 926人 (31件) R7 549人 (11件) ▶ 乳幼児インフルエンザ 予防接種者数(延べ人数) R5 133人 R6 107人 R7 158人 ▶ 県外予防接種者数(延べ人数) R5 3人 R6 0人 R7 2人 ▶ 出生数 R5 23人 R6 25人 R7 17人	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
15,291	17,760	△ 2,469	△ 13.9	14,271	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	15,291			

款	4款 衛生費	事業名称	予防接種諸経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	2目 予防費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	風しん予防接種に対する助成金、予防接種健康被害調査委員のための費用弁償をはじめ、感染症予防のために必要な研修および事務費などの経費を措置しています。		特記事項	▶ 予防接種健康被害調査委員会 R5 1回 R6 1回 R7 0回 ▶ 予防接種健康被害給付対象者 R6 1人 R7 1人 ▶ 風しん予防接種者数 R5 0人 R6 0人 R7 0人	
予算概要	▶ 予防接種健康被害救済制度経費 予防接種健康被害調査委員費用弁償 18千円 新型コロナワクチン接種健康被害救済給付金 853千円 ▶ 予防接種助成経費 風しん予防接種助成金 15千円 対象 ①妊娠を希望する女性、②妊婦の夫、③妊婦の同居家族 ▶ その他経費 職員研修旅費 10千円 消耗品費 24千円 印刷製本費 210千円 電算システム改修業務委託料 330千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
1,460	309	1,151	372.5	3,564	国庫支出金	新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費負担金	853
					国庫支出金	マイナンバー情報連携体制整備事業補助金	73
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
926	0	0	0	534			

款	4款 衛生費	事業名称	宮川歯科診療所運営経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	4目 診療所費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-7 医療		
事業説明	宮川歯科診療所の運営に必要なコンピューター保守料、AEDレンタル料、リース料、備品購入、歯科医師会への会費などの経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在 >受診者数 R5 5,264人 R6 4,869人 R7 3,662人 >備品更新実績 R4 歯科治療用イス 1台 5,654千円 R5 口腔外吸引装置 4台 4,246千円 R7 ガス滅菌機 1台 638千円 >施設整備 R5 換気扇取替工事 990千円 車庫内棚撤去工事 165千円 R7 側溝蓋新設工事 160千円		
予算概要	>歯科診療所維持（専門機器類）経費 歯科診療所コンピューター保守料 238千円 歯科診療所用コンピューター等リース料 984千円 >歯科診療所維持（一般機器類）経費 複写機使用料 147千円 AEDレンタル料 49千円 >歯科診療所維持（施設）経費 施設修繕費 200千円 >その他経費 歯科医師会松阪支部会費 72千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
1,690	3,199	△ 1,509	△ 47.2	1,332	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	1,690			

款	4款 衛生費	事業名称	健康増進事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	5目 健康づくり推進費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	健康増進事業補助金の対象となる健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導を実施するために必要な需用費や医療機関、健診事業所への委託料などの経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在 >健康教室参加人数 R5 あいの会 273人 お口のお手入れ教室 ・ジグソー 11人 ・スマイルアティ 6人 R6 あいの会 242人 お口のお手入れ教室 ・ジグソー 10人 ・スマイルアティ 6人 R7 あいの会 119人 お口のお手入れ教室 ・ジグソー 9人 ・スマイルアティ 6人 >検(健)診受診者数 R5 集団 26人、個別 179人 R6 集団 43人、個別 191人 R7 集団 33人、個別 124人		
予算概要	>健康教育にかかる費用 292千円 消耗品費 54千円 燃料費 10千円 食育推進事業委託料 200千円 (あいの会 20回分) 歯科衛生士会委託料 28千円 >健診にかかる費用 1,380千円 印刷製本費 99千円 通信運搬費 479千円 健康増進法健診手数料 38千円 生活習慣病健診委託料 48千円 骨粗鬆症健診委託料 48千円 肝炎ウイルス健診委託料 335千円 歯周疾患健診委託料 333千円 >その他経費 990千円 電算システム改修 (健康かるて、標準レイアウト改版対応)				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
2,662	1,656	1,006	60.7	1,102	県支出金	健康増進事業費補助金	761
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	761	0	0	1,901			

款	4款 衛生費	事業名称	がん検診等推進事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	5目 健康づくり推進費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	がんの早期発見と重症化予防のために、健康増進法に基づき実施する各種検診を医療機関、健診事業所に委託するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>がん検診延べ受診者数 総数（うち報徳） R5 集団 1,615人 個別 1,894人（645人） R6 集団 1,659人 個別 2,127人（760人） R7 集団 1,598人 個別 1,664人（692人） メタボ予防健診受診者数 R5 個別 0人 集団 12人 R6 個別 2人 集団 9人 R7 個別 1人 集団 9人	
予算概要	>各種検診委託料 16,746千円 ・総合がん検診委託料 579千円 ・胃がん検診委託料 2,515千円 ・肺がん検診委託料 2,049千円 ・大腸がん検診委託料 1,685千円 ・前立腺がん検診委託料 496千円 ・乳がん検診委託料 3,930千円 ・子宮がん検診委託料 2,472千円 ・国保ミニドック検診委託料 1,636千円 ・その他検診委託料 1,384千円（メタボ予防健診） >関係事務経費 1,368千円 ・消耗品費 150千円 ・印刷製本費 511千円 ・電算業務委託料 707千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
18,114	19,819	△ 1,705	△ 8.6	16,181

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	各種検診個人負担金	1,621
国庫支出金	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業補助金	167
県支出金	がん予防・早期発見推進事業補助金	87

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
167	87	0	1,621	16,239

款	4款 衛生費	事業名称	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	5目 健康づくり推進費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-3 高齢者福祉・地域福祉		
事業説明	後期高齢者の健康維持・フレイル予防を目的とする医療専門職が行う保健事業に使用する委託料等の経費を措置しています。				
予算概要	➤フレイル予防業務委託料 4,254千円 ①分析業務費用 2,970千円 フレイルのハイリスク状況の分析業務 ②医療専門職への保健指導業務費用 1,284千円 【保健指導費用内訳】 ・個別指導 口腔ケア 112千円 運動指導 1,020千円 ・集団指導 口腔ケア 42千円 運動相談 30千円 転倒予防 70千円 ※栄養指導（集団、個別とも）は管理栄養士（会計年度）が直営で実施 ➤その他事務経費 391千円 ①消耗品費 164千円 ③備品等修繕費 50千円 ②燃料費 144千円 ④通信運搬費 33千円		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在 【R5年度保健指導実施実績】 ➤個別 栄養指導 4人 口腔指導 4人 運動指導 4人 ➤集団 栄養指導 0回 口腔指導 1回 【R6年度保健指導実施実績】 ➤個別 栄養指導 7人 口腔指導 5人 運動指導 16人 ➤集団 栄養指導 2回 口腔指導 1回 【R7年度保健指導実施実績】 ➤個別 栄養指導 5人 口腔指導 1人 運動指導 13人 ➤集団 栄養指導 50回 口腔指導 3回 運動指導 10回		

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
4,645	4,795	△ 150	△ 3.1	1,045	その他	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業受託事業収入	4,645
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	4,645	0			

款	4款 衛生費	事業名称	乳幼児・妊婦歯科保健事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	5目 健康づくり推進費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	発達段階やライフステージに応じた歯と口腔の健康に関する指導や歯科健診のための委託料などの必要経費を措置しています。		特記事項	> 幼児歯科健診受診者数 R5 23人 R6 22人 R7 15人 > 幼児歯科教室参加者数 R5 16人 R6 17人 R7 9人 > 妊婦歯科健診受診者数 R5 10人 R6 3人 R7 9人	
予算概要	> 各種健診、教室に要する経費 ・ 幼児歯科健診委託料 98千円 対象児 2歳0か月～2歳5か月児、2歳6か月～2歳11か月児 3歳0か月～3歳5か月児 ・ お口のお手入れ教室委託料 63千円（歯科衛生士会委託料） 対象児 5～8か月児、9か月～1歳5か月児 ・ 妊婦歯科健診委託料 52千円 > その他経費 ・ 消耗品費（リーフレットなど）10千円			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
223	218	5	2.3	177	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	223			

款	4款 衛生費	事業名称	健康づくり推進諸経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	健康ほけん課	区分	継続
目	5目 健康づくり推進費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	健康づくりポイント事業や健康づくり事業を行う上で必要な経費を措置しています。		特記事項	▶健康ボランティア R5 9人 R6 6人 R7 5人 ▶健康づくりポイント事業 達成者数 R5 311人 R6 363人 R7 373人	
予算概要	▶健康づくり推進協議会 委員費用弁償 80千円 ▶健康ボランティア活動推進費用 旅費 7千円 傷害保険料 4千円 ▶健康づくりポイント事業 チラシ等印刷代 99千円 達成奨励金 410千円 ▶その他経費 生命の駅伝贈呈品 7千円 講師への謝礼品 3千円			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
610	4,751	△ 4,141	△ 87.2	1,608	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	610			

款	2款 総務費	事業名称	移住定住・空き家活用促進経費		
項	1項 総務管理費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-6 移住・定住・関係人口		
事業説明	空き家の利活用と移住促進のため、助成金や移住支援金のほか、お試し住宅、空き家見学ツアー・セミナーの開催、空き家バンク活用の促進、空き家・移住相談窓口の運営委託経費を措置しています。		特記事項	> 空き家窓口相談件数 R5 344件 R6 374件 R7 312件 > 空き家バンク登録／成約件数 R5 24件／17件 R6 20件／13件 R7 20件／16件 > 空き家改修費補助金 R5 3件 2,606千円 R6 2件 1,286千円 R7 4件 3,376千円 > 空き家バンククリーニング費助成金(R6年度より施行) R6 4件 172千円 R7 5件 381千円	
予算概要	> 空き家・移住相談窓口委託料 5,537千円 空き家バンクの運営、移住相談窓口、移住定住促進業務を委託 > お試し住宅運営委託料 1,067千円 お試し住宅の運営業務を委託 > 空き家見学ツアー事業 205千円 委託料150千円、講師料50千円、会場使用料5千円 > 空き家データベースサーバ使用料 159千円 360°カメラの利用に係る使用料 > 空き家改修費補助金 5,250千円 空き家を改修した所有者もしくは利用者に交付 > 空き家バンククリーニング費助成金 600千円 成約時、空き家の清掃に係る費用の1/2を助成（上限100千円）			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
15,458	16,430	△ 972	△ 5.9	9,984	国庫支出金	空き家対策総合支援事業費補助金（活用促進）	1,409
					国庫支出金	地域未来交付金	614
Aの財源内訳					その他	ふるさと創生基金繰入金	5,900
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源	県支出金	移住支援事業補助金	1,500
2,023	3,031	0	6,260	4,144	県支出金	移住者の受入態勢充実支援事業補助金	832

款	2款 総務費	事業名称	若者住宅管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-6 移住・定住・関係人口		
事業説明	若者住宅6棟及び住宅団地内の維持管理に係る経費や譲渡希望があった場合の不動産鑑定に係る費用を措置しています。				
予算概要	▶施設修繕費 400千円 ▶不動産鑑定業務委託料 1回 231千円 ▶口座振替手数料 1千円 ▶施設清掃（草刈等）業務委託料 94千円 サンシャイン・ヒル宮川地内除草作業 年12回		特記事項	▶施設修繕費 R5 369千円 公園木柵修繕 排水管修繕 R6 63千円 シャワー水栓取替修繕工事 R7 実績なし ▶若者住宅売払い実績 R4 1棟 残存数 6棟	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
726	748	△ 22	△ 2.9	145

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	726

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	地域活性化事業費		
項	1項 総務管理費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	6目 企画費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-1 地域コミュニティ		
事業説明	地域活性化支援事業補助金やコミュニティ助成事業補助金など、地域活動の充実や地域の活性化を図るために必要な経費を措置しています。		特記事項	>地域活性化支援事業 R5 1団体 R6 1団体 R7 実績なし >コミュニティ助成事業 R5 3団体（上菅区、宮野区、清水区） R6 3団体（佐原区、藪区、栗谷） R7 2団体（長ヶ区、上楠区）	
予算概要	>地域活性化支援事業補助金 600千円 地域の自主的、主体的な活動に対する補助金 >地域おこし協力隊起業支援補助金 1,000千円 隊員の定住及び町の活性化を図るため、起業に係る費用を補助 >コミュニティ助成事業補助金 8,500千円 高奈区 2,400千円（集会所備品整備：プリンター、PC等） 柳原区 1,000千円（集会所備品整備：複合機、冷蔵庫、PC等） 神瀬区 1,000千円（集会所備品整備：エアコン等） 弥起井区 1,600千円（集会所備品整備：エアコン、PC等） 茶浦区 2,500千円（集会所備品整備：エアコン、冷蔵庫、机等）			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
10,183	7,782	2,401	30.9	4,454	その他	コミュニティ助成事業助成金	8,500
					その他	ふるさと創生基金繰入金	600
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	9,100	1,083			

款	2款 総務費	事業名称	町営バス運営経費		
項	1項 総務管理費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	14目 公共交通事業費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-3 地域公共交通		
事業説明	町営バスの運行にかかる経費として、燃料費、車両修繕費、運行委託料等の必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>町営バス利用者数 R5 廃止代替路線 35,121人 南岸中心路線 705人 R6 廃止代替路線 32,511人 南岸中心路線 671人 R7 廃止代替路線 23,297人 南岸中心路線 536人	
予算概要	>燃料費 6,450千円 3,812L/月×141円/L×12ヶ月=6,450千円 >町営バス運行委託料 35,450千円 1号車～3号車運行経費、運行管理、車両管理費、整備管理費など >公用車車検等修繕費 2,000千円 車検経費、車両修繕費				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
45,289	43,936	1,353	3.1	41,384	その他	町営バス使用料	4,197
					その他	町営バス利用者雑入	1
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	4,198	41,091			

款	2款 総務費	事業名称	デマンドタクシー運営経費		
項	1項 総務管理費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	14目 公共交通事業費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-3 地域公共交通		
事業説明	大台地域4エリアを運行するデマンドタクシーの運行経費と、令和7年度に引き続き、デマンド川添線の実証運行に係る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	▶デマンドタクシー利用者数 R5 2,920人 千代柳原線 717人 長ヶ線 419人 上菅下菅線 889人 滝広線 895人 R6 2,697人 千代柳原線 1,102人 長ヶ線 316人 上菅下菅線 876人 滝広線 403人 R7 千代柳原線 657人 長ヶ線 150人 上菅下菅線 704人 滝広線 (11月末時点) 257人 川添線 237人 (9月より実証運行中)	
予算概要	▶デマンドタクシー運行委託料 13,896千円 既設4路線の運行経費 10,433千円 川添地区実証運行経費 3,463千円 ▶消耗品 24千円 停留所表示板				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
13,920	10,415	3,505	33.7	8,291	県支出金	交通不便地域等移動手段確保総合対策補助金	1,731
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	1,731	0	0	12,189			

款	2款 総務費	事業名称	公共交通事業諸経費		
項	1項 総務管理費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	14目 公共交通事業費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-3 地域公共交通		
事業説明	地域公共交通協議会の運営にかかる経費、三重交通路線バス（大杉線）維持に係る経費として、三重交通路線バス町内運賃負担金のほか、交通関係同盟会負担金等の経費を措置しています。		特記事項	➤ 三重交通路線バス町内運賃負担金実績額	
予算概要	➤ 地域公共交通協議会委員報酬 165千円 委員報酬5千円×9名×開催3回=135千円 学識経験者報酬10千円×1名×開催3回=30千円 ➤ 三重交通路線バス維持負担金 2,004千円 3,000千円を限度額とし多気町との距離按分により負担 3,000千円×(14.7km/22.0km)=2,004千円 ➤ 三重交通路線バス町内運賃負担金 1,065千円 令和7年4月～11月の実績額平均値で積算			R5 1,043千円（利用1,781人） R6 999千円（利用1,685人） R7 801千円（利用1,236人） ※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額
3,541	3,466	75	2.2	3,158

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	1,400	0	2,141

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	1,400

款	3款 民生費	事業名称	高齢者等外出支援助成費		
項	1項 社会福祉費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	2目 高齢者福祉費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-3 地域公共交通		
事業説明	高齢者及び障がい者の経済的負担と妊産婦の身体的負担の軽減を目的とし、タクシーを利用して通院等の外出をする際に必要な料金の一部を助成するために必要な経費を措置しています。		特記事項	▶利用実績額 R5 9,351千円 R6 9,032千円 R7 6,527千円 ▶交付者数 R5 848人 R6 799人 R7 791人	
予算概要	▶高齢者等外出支援助成費 12,014千円 700人×48枚×300円×71%（見込使用率）＝7,157千円 250人×72枚×300円×71%（見込使用率）＝3,834千円 50人×96枚×300円×71%（見込使用率）＝1,023千円 ▶印刷製本費 203千円 タクシー券印刷 1,000部 170千円 窓あき封筒印刷 1,000部 33千円 ①対象要件 ・町内に住所があり満70歳以上で車の運転をしていない者 ・身体、療育、精神、母子各種手帳の交付を受けている者 ・施設に入所していない者 ②配布枚数 ・大杉谷地区 96枚 ・川添・領内地区、栗谷・浦谷区 72枚 ・その他の地域 48枚			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
12,434	12,542	△ 108	△ 0.9	9,296	町債	過疎対策事業債	9,600
					その他	ふるさと創生基金繰入金	2,400
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	9,600	2,400	434			

款	4款 衛生費	事業名称	公園等管理経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	3目 環境衛生費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-2 景観・公園		
事業説明	公園指定管理料をはじめ、光熱水費や浄化槽等設備の維持管理、修繕など公園及び公衆便所を管理するための予算を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>施設修繕費 R5 10件 577千円 R6 17件 1,508千円 R7 11件 816千円 >公衆便所清掃業務委託 R5 1,671千円 R6 1,754千円 R7 1,244千円	
予算概要	>光熱水費 1,038千円 (電気料 702千円 水道料 336千円) >施設修繕費 2,240千円 >公衆便所汲排水料 1,930千円 (公衆便所の浄化槽清掃及び汲排水に係る費用) >公園指定管理料 (指定管理 14か所) 1,313千円 >公衆便所清掃業務委託料 (10か所) 2,088千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
10,496	12,845	△ 2,349	△ 18.3	10,837	その他	合併振興基金繰入金	1,600
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	1,600	8,896			

款	4款 衛生費	事業名称	生活環境対策費		
項	1項 保健衛生費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	3目 環境衛生費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-3 環境保全		
事業説明	地域の生活環境の保全や、脱炭素社会の実現に向け、環境クリーン運動や太陽光発電設備・電気自動車の導入支援に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>環境クリーン運動参加人数 R5 1,627名 R6 1,609名 R7 1,491名 >犬・猫不妊手術補助金 R5 犬10匹 猫68匹 244千円 R6 犬13匹 猫 57匹 223千円 R7 犬 7匹 猫 35匹 133千円 >ハチ類駆除費補助金 R5 14件 131千円 R6 6件 52千円 R7 9件 81千円 >太陽光発電施設等設置費補助金 R6 3件 2,688千円 R7 3件 2,432千円 >電気自動車導入費補助金 R7 0件	
予算概要	>環境クリーン運動 費用弁償48千円 実行委員会の費用弁償 >みどりのカーテン事業 配布：ゴーヤ、アサガオの苗 原材料費 54千円 >犬・猫不妊手術補助金 294千円 >ハチ類駆除費補助金 90千円 >太陽光発電施設等設置費補助金 3,648千円 太陽光パネル3件分、上限700千円 蓄電池 3件分、上限516千円 >電気自動車導入費補助金 400千円 4台分、補助額100千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
Aの財源内訳					財源区分	科目名称	金額
4,845	15,360	△ 10,515	△ 68.5	7,882	県支出金	太陽光発電設備等設置費補助金	3,648
					県支出金	電気自動車等導入費補助金	200
					その他	狂犬病予防注射済票交付手数料	181
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源	その他	犬登録手数料	87
0	3,848	0	295	702	その他	省エネクレジット売払収入	25

款	4款 衛生費	事業名称	ごみ処理対策経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	6目 清掃費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-3 環境保全		
事業説明	地域から発生するごみを適切に処理し、ごみの資源化や減量化に取り組むため、ごみステーションの整備や生ごみ処理機の購入など、ごみ処理対策に必要な経費を措置しています。				
予算概要	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 廃棄物処分業務委託料 687千円 本田木屋粗大ごみ集積場のごみ処分に係る経費 運搬処分 8t車×3回分 456千円 積み込み作業 3回分 231千円 ▶ ごみステーション用備品 708千円 ごみステーション集積箱 (1000ℓ) 3基分 ▶ ごみステーション移設・撤去工事 307千円 1基分 ▶ 再生資源集団回収奨励金 1,010千円 再生資源の集団回収を行う団体に、実績に応じ奨励金を支給 202,000kg分 1kgあたり5円 ▶ 生ごみ処理機補助金 158千円 処理機購入費の1/2を補助 上限：電気式30千円、非電気式4千円 		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在		<ul style="list-style-type: none"> ▶ ごみステーション移設撤去工事 R7 1基 307千円 ▶ ごみステーション用備品 R5 9基 1,525千円 R6 11基 1,769千円 R7 3基 483千円 ▶ 再生資源集団回収奨励金 R5 651千円 R6 901千円 R7 405千円 ▶ 生ごみ処理機補助金 R5 3台 49千円 R6 6台 81千円 R7 4台 115千円

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
Aの財源内訳					財源区分	科目名称	金額
3,686	4,083	△ 397	△ 9.7	4,045	その他	粗大ごみ金属類等売払収入	100
					その他	一般廃棄物処理業許可手数料	22
					その他	合併振興基金繰入金	1,000
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	1,122	2,564			

款	4款 衛生費	事業名称	奥伊勢広域行政組合経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	6目 清掃費	総合計画	該当なし		
事業説明	大台町、大紀町で構成する一部事務組合（奥伊勢広域行政組合）に対するし尿処理に係る経費の負担金を措置しています。		特記事項	▶実績額 R5 77,939千円 R6 76,265千円 R7 95,294千円	
予算概要	▶奥伊勢広域行政組合負担金 120,585千円 （負担金積算根拠） 負担金総額の50%を定率割分、残りの50%を利用割分とし、それぞれ次の率により算定する。 ・定率割（50%） 大台町50%、大紀町50% ・利用割（50%） 大台町53.5%、大紀町46.5% ※利用割は、令和6年度11月から令和7年10月までの投入量により按分した割合。 （負担金の算定） R8年度負担金総額 内、大台町定率割分 58,254千円 内、大台町利用割分 62,331千円 大台町分合計 120,585千円			▶処理実績 R5 し尿 914.31kℓ 浄化槽汚泥 6035.94kℓ 合計 6950.25kℓ R6 し尿 834.57kℓ 浄化槽汚泥 5956.65kℓ 合計 6791.22kℓ R7 し尿 628.65kℓ 浄化槽汚泥 4653.00kℓ 合計 5281.65kℓ	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
120,585	111,085	9,500	8.6	76,265

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	120,585

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	香肌奥伊勢資源化広域連合経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	6目 清掃費	総合計画	該当なし		
事業説明	多気町、大台町、大紀町で構成する広域連合（香肌奥伊勢資源化広域連合）に対する一般廃棄物の処理に係る経費の負担金です。		特記事項	▶負担金実績額 R5 184,883千円 R6 189,050千円 R7 189,370千円 ▶処理実績 R4 可燃ごみ 2,139,810kg 資源ごみ 238,240kg 有害ごみ 8,460kg 粗大ごみ 126,570kg 合計 2,513,080kg R5 可燃ごみ 2,101,250kg 資源ごみ 216,640kg 有害ごみ 7,930kg 粗大ごみ 213,040kg 合計 2,538,860kg R6 可燃ごみ 2,031,240kg 資源ごみ 202,970kg 有害ごみ 7,730kg 粗大ごみ 229,230kg 合計 2,471,170kg	
予算概要	▶香肌奥伊勢資源化広域連合負担金 188,056千円 (負担金積算根拠) 188,056千円 ・経常経費 179,049千円 (委託料・人件費ほか) 10%平等割額 19,910千円 30%人口割額 50,639千円 50%利用割額 85,384千円 10%ごみステーション割額 23,116千円 ・公債費 9,007千円 (ストックヤード建設・パッカー車購入) 20%平等割額 2,036千円 80%人口割額 6,971千円 (負担金の内訳) R8年度負担金総額 627,841千円 多気町負担金 268,505千円 (42.77%) 大台町負担金 188,056千円 (29.95%) 大紀町負担金 171,280千円 (27.28%)			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
188,056	195,369	△ 7,313	△ 3.7	189,050

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	188,056

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	空き家対策事業費		
項	3項 住宅費	担当課	生活環境課	区分	継続
目	1目 住宅費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-7 住環境		
事業説明	「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空家等の適正な管理、発生予防に係る普及啓発活動、老朽化した危険な空家等の除却を推進するために必要な経費を措置しています。		特記事項	> 特定空家等認定調査 R5年度 7件 R6年度 5件 R7年度 3件 > 空家等除却補助金 R5年度 8件 R6年度 5件 R7年度 2件 > 空き家相談会参加者数 R7年度 24名	
予算概要	> 空き家相談会の開催 松阪市、多気町と合同で空き家相談会(年1回)を実施。 ・講師等謝礼 20千円 ・印刷製本費 6千円 ※チラシ作成 600部 > 特定空家等認定調査業務委託料 465千円 92,900円/件×5件=464,500円 > 空家等除却補助金 5,000千円 補助上限額1,000千円 1,000千円×5件=5,000千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
5,752	6,915	△ 1,163	△ 16.8	7,834

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,732	638	0	0	2,382

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	空き家対策総合支援事業費補助金（除却）	2,732
県支出金	空き家対策支援事業費補助金（除却）	625
県支出金	移住者の受入態勢充実支援事業補助金	13

款	2款 総務費	事業名称	ふるさと納税経費		
項	1項 総務管理費	担当課	産業課	区分	継続
目	13目 ふるさと納税費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-3 地域資源		
事業説明	返礼品代やポータルサイト使用料をはじめ、事務委託料、広告料等、ふるさと納税寄附金の募集や事務処理に必要な経費を措置しています。		特記事項	>ふるさと納税寄附金 R5 247,921千円 R6 148,393千円 R7 79,563千円 (12月末)	
予算概要	>返礼品代 60,000千円 寄附見込額 200,000千円×30% >返礼品送料代 13,200千円 送料 1,320円×10,000件分(20,000円/件) >受付事務等業務委託料 6,200千円 寄附見込額 200,000千円×3.1% >ポータルサイト使用料 22,000千円 ふるさとチョイス、ふるなび、楽天、マイナビ、JAL、ANA、FC. ISE-SHIMA、JRE、dショッピング、さとふる >広告料 2,000千円 ポータルサイト広告掲載費用			>活用ポータルサイト数 R5 10件 R6 10件 R7 10件 ※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
108,271	106,613	1,658	1.6	75,923	その他	ふるさと納税寄附金	100,000
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	100,000	8,271			

款	5款 農林水産業費	事業名称	農業委員会経費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 農業委員会費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	農業生産基盤となる優良農地を守り有効利用するため、農業委員会及び農地利用最適化推進委員の報酬などを始め、農業委員会の運営に係る必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶農業委員任期 R6.10.1-R9.9.30 ▶農地利用最適化推進委員任期 R6.10.11-R9.9.30	
予算概要	▶農業委員会会長報酬 80千円 (80,000円/年) ▶農業委員会委員報酬 780千円 (60,000円/年×13名) ▶農地利用最適化推進委員報酬 300千円 (60,000円/年×5名) ▶農業委員会委員費用弁償 625千円 (52,027円/14名×12回) ▶農地利用最適化推進委員費用弁償 222千円 (18,478円/5名×12回) ▶三重県農業会議負担金 279千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
2,297	2,295	2	0.1	2,203

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	1,408	0	114	775

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	農業委員会費交付金	1,408
その他	農業者年金受託事業収入	114

款	5款 農林水産業費	事業名称	会計年度任用職員人件費（農業振興費）		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	農業の抱える問題の解消に向けて、（株）フォレストファイターズへ集落支援員2名を派遣するために必要な経費を措置しています。		特記事項	令和8年1月 株式会社フォレストファイターズが有限会社みのり会を吸収合併した。 ※R7は、 R7.12月末 現在	
予算概要	▶報酬 8,487千円 月額340,000円×12月×1.04（地域手当）×2名 ▶社会保険料 822千円 月額34,236円×12月×2名 ▶短期職員共済組合負担金 541千円 月額22,503円×12月×2名 ▶費用弁償 101千円 月額4,200円×12月×2名				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
9,951	4,900	5,051	103.1	-	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	9,951			

款	5款 農林水産業費	事業名称	茶業振興事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	茶業振興の中心的な役割を担う大台町茶業組合に対する補助金などを始め、茶業の生産加工技術の向上及び振興に係る必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶茶園改植等補助金 ・過去実績 R5:1件(37,310円) R6:1件(42,630円) R7:0件 ▶茶防霜施設設置補助金 ・過去実績 R5:0件 R6:0件 R7:0件	
予算概要	▶茶業組合補助金 700千円 品評会、PRや広報、茶園の整備に関する費用 ▶関西茶品評会出品報償費 500千円 関西茶品評会の出品者に対し報奨金を支給 ▶茶研修施設指定管理料 400千円 維持管理に係る光熱水費、修理等 茶業組合独自の活動(5か月)、施設の維持管理(7か月) ▶茶園改植等補助金 100千円 台切農地 10a当たり10,000円×10件 ▶茶防霜施設設置補助金 100千円 防霜ファン設置 1基50,000円×2基				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額
1,915	1,266	649	51.3	1,124
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,915

主な特定財源(上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	畜産振興事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	松阪牛の産地として連携する組織への負担金や松阪牛肥育農家への素牛購入補助金など、松阪牛ブランドの推進を図るための必要な経費を措置しています。		特記事項	>松阪牛ブランド推進事業補助金 R5 9頭 R6 16頭 R7 14頭(見込み)	
予算概要	>松阪牛ブランド推進事業補助金 1,800千円 (肥育牛購入補助 100,000円/頭×18頭) >松阪肉牛共進会負担金 17千円 >県松阪食肉公社経営運営費支援対策負担金 908千円			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
2,725	2,826	△ 101	△ 3.6	2,823	その他	ふるさと創生基金繰入金	1,800
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	1,800	925			

款	5款 農林水産業費	事業名称	特産品振興事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	重点作目栽培奨励事業補助金や特産品開発支援事業原材料費、特産品流通支援事業補助金など生産者の生産意欲の向上と安定生産を図るための経費を措置しています。		特記事項	>特産品流通支援事業補助金 R5： 846千円 R6： 1,190千円 R7： 1,221千円 >重点作目栽培奨励事業 R5： 1,328千円 フキ 132千円(3.29t) 柚子1,196千円(39.86t) R6： 1,609千円 フキ 85千円(2.12t) 柚子1,524千円(30.48t) R7： 1,385千円 フキ 48千円(1.20t) 柚子1,337千円(26.74t)	
予算概要	>地域の魅力商品開発支援業務委託料 3,800千円 ふるさと納税寄付額の一部により、地域特産品の新規開発支援を業務委託するもの。 >広告料 1,500千円 シティブロモーションに係る広告の掲載 >特産品流通支援事業補助金 1,500千円 (事業者の特産品の発送に係る費用を補助) >重点作目栽培奨励事業補助金 1,560千円 (フキ1,500kg×40円、柚子30,000kg×50円)			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
8,370	17,290	△ 8,920	△ 51.6	12,500	その他	ふるさと創生基金繰入金	6,800
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	6,800	1,570			

款	5款 農林水産業費	事業名称	集落営農推進事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	集落営農の組織化や後継者・担い手の人材育成、集落ぐるみでの農地の保全活動及び農業生産活動と高齢者の健康づくりを目的とした集落ぐるみでのハウス農業推進に係る経費を措置しています。		特記事項	> 農業機械等購入補助金 R5 補助制度なし R6 補助制度なし R7 10件 3,916千円 > 集落営農等育成支援事業 (事業総額表記) R5 2件 2,364千円 R6 1件 1,576千円 R7 1件 1,576千円 > 集落ぐるみハウス農業推進事業補助金 R5 0件 0円 R6 0件 0円 R7 1件 1,500千円 > 農業コミュニティ構築補助金 R5 4,148千円 R6 4,497千円 R7 5,165千円	
予算概要	> 農業コミュニティ構築補助金 5,165千円 (10集落516,493㎡×10円/㎡) ※中山間地域等直接支払事業、多面的機能支払事業に取り組む10地域。 > 農業機械購入補助金 4,000千円 農業機械導入事業 (上限1,000千円×4件) > 集落ぐるみハウス農業推進事業補助金 1,500千円 ハウス資材費に係る補助			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
10,665	14,185	△ 3,520	△ 24.8	7,030

主な特定財源 (上位5番まで)				
財源区分	科目名称	金額		
町債	過疎対策事業債	700		
その他	ふるさと創生基金繰入金	9,900		
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	700	9,900	65

款	5款 農林水産業費	事業名称	中山間地域等直接支払事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	中山間地域等において、農業生産条件の不利を補正するため、農業生産活動（耕作放棄地の発生防止や機械、農作業の共同化等）を将来に向けて維持するための活動を支援する経費を措置しています。		特記事項	>中山間地域等直接支払事業交付金 R4 18集落 15,416千円 R5 18集落 16,033千円 R6 19集落 16,033千円 R7 19集落 14,207千円	
予算概要	>中山間地域等直接支払事業交付金 14,207千円 対象19集落 (急傾斜地551,251㎡×21円/㎡、緩傾斜地328,835㎡×8円/㎡)			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
15,187	16,077	△ 890	△ 5.5	17,101	県支出金	中山間地域等直接支払事業交付金	10,655
					県支出金	中山間地域等直接支払推進交付金	979
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	11,634	0	0	3,553			

款	5款 農林水産業費	事業名称	環境保全型農業直接支払事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	農業生産活動における地球温暖化防止や生物多様性保全等に貢献していくため、有機農業等環境にやさしい農業に取り組む農業者を支援する経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在		
予算概要	▶環境保全型農業直接支払事業交付金 1,337千円 対象者…農業者の組織する団体 対象農業者の要件 有機農業の取組又は化学肥料・化学合成農薬の使用を都道府県の慣行レベルから原則5割以上低減する取り組みの対象作物を販売することを目的に生産を行い、国際水準GAPを実施 取組事業及び交付単価 有機農業 (14,000円/10a) 取組面積 955a 事業実施主体 度会有機栽培生産会 (3者) 負担割合 国 50%・県 25%・町 25%				
			▶環境保全型農業直接支払事業費 R5 993a 1,191,600円 R6 955a 1,059,140円 R7 955a 1,337,000円		

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
1,337	1,192	145	12.2	1,059	県支出金	環境保全型農業直接支払事業交付金	1,002
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	1,002	0	0	335			

款	5款 農林水産業費	事業名称	多面的機能支払事業費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律に基づき、地域の共同活動や営農活動に取り組む活動組織を支援する経費を措置しています。				
予算概要	▶多面的機能支払事業交付金 3,274千円 対象11集落 農地維持:11組織 72ha 2,184,700円 資源向上(共同):8組織 56ha 1,089,144円		特記事項	▶多面的機能支払事業交付金 (総額表示) R4 15組織 3,931千円(92ha) R5 15組織 3,926千円(92ha) R6 11組織 3,390千円(75ha) R7 11組織 3,297千円(73ha)	
			※R7は、 R7.12月末 現在		

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
3,801	3,917	△ 116	△ 3.0	3,843

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	2,981	0	0	820

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	多面的機能支払事業交付金	2,455
県支出金	多面的機能支払推進交付金	526

款	5款 農林水産業費	事業名称	農業振興諸経費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	3目 農業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	乾燥調製施設に関する備品購入費や、農業振興のための各種協議会への負担金、新規就農者への補助金などの農業振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在		
予算概要	▶三重県農業大学校授業料助成金 238千円 ▶生分解マルチ普及促進事業補助金 50千円 生分解マルチ購入に対する補助 ▶松阪地域農業振興協議会負担金 36千円 ▶多気郡農業振興協議会負担金 110千円 ▶松阪地区指導農業士会会費 36千円 ▶中山間地域振興対策協議会負担金 10千円	▶乾燥調製施設備品 R5 なし R6 なし R7 821千円（楽らくホッパー、小型昇降機）			

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
658	3,705	△ 3,047	△ 82.2	819	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	658			

款	5款 農林水産業費	事業名称	獣害対策経費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	4目 獣害対策費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	町内猟友会員への有害鳥獣捕獲報奨金、町獣害対策協議会負担金、獣害防除施設設置補助金など、獣害対策に必要な経費を措置しています。		特記事項	>有害鳥獣捕獲報奨金 R5 1,056頭 11,234千円 R6 1,220頭 13,104千円 R7 713頭 7,418千円 >獣害防除施設設置補助金 R5 63件 2,393千円 R6 55件 2,278千円 R7 60件 1,988千円	
予算概要	>有害鳥獣捕獲報奨金 9,930千円 ニホンジカ（成獣） 620頭×11,000円 6,820千円 ニホンジカ（幼獣） 70頭×11,000円 770千円 ニホンザル（成獣） 40頭×15,000円 600千円 ニホンザル（幼獣） 20頭×15,000円 300千円 イノシシ（成獣） 120頭×10,000円 1,200千円 イノシシ（幼獣） 40頭×3,000円 120千円 アライグマ 10頭×2,000円 20千円 アナグマ 30頭×2,000円 60千円 ハクビシン 20頭×2,000円 40千円 >獣害防除施設設置補助金 2,516千円 >町獣害対策協議会負担金 3,000千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）				
					財源区分	科目名称	金額		
15,536	18,467	△ 2,931	△ 15.9	19,429	国庫支出金	鳥獣被害防止総合対策事業費補助金	4,310		
					県支出金	指定管理鳥獣対策事業交付金	270		
					その他	対象鳥獣捕獲等参加証明手数料	3		
Aの財源内訳					国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
					4,310	270	0	3	10,953

款	5款 農林水産業費	事業名称	就業改善センター管理経費		
項	1項 農業費	担当課	産業課	区分	継続
目	6目 就業改善センター管理費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-4 商工業・雇用		
事業説明	自主グループ活動や地域住民のコミュニティー活動に利用されている就業改善センターの適切な維持管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	>利用者数 R5：4,564人 R6：4,462人 R7：2,330人	
予算概要	>光熱水費 818千円 >施設修繕費 一般修繕総務課枠配分 500千円 >浄化槽維持管理費 270千円 浄化槽清掃料・・・226千円 浄化槽法定点検料・・・9千円 浄化槽保守点検料・・・35千円 >施設清掃業務委託料 260千円 清掃業務、敷地内草刈り業務 >自動火災警報装置点検業務委託料 66千円			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
2,070	2,163	△ 93	△ 4.3	1,925	その他	就業改善センター使用料	300
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	300	1,770			

款	5款 農林水産業費	事業名称	会計年度任用職員人件費（山村振興推進費）		
項	3項 山村振興費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 山村振興推進費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	山村振興を進めていくにあたり、地域の産業力の維持・強化を図ることを目的に、地域おこし協力隊を派遣するための必要な経費を措置しています。		特記事項	▶宮川観光振興公社（1名） 令和6年3月～ ▶大杉谷登山センター（2名） 令和5年11月～ 令和7年4月～	
予算概要	▶派遣先 (株)宮川観光振興公社、(公財)大杉谷登山センター 報酬（3名分） 6,968千円 職員手当等 1,657千円 共済費 1,404千円 費用弁償 403千円 事業補助金 1,919千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
12,351	13,203	△ 852	△ 6.5	13,330
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	12,351

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	道の駅奥伊勢おおだい管理経費		
項	3項 山村振興費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 山村振興推進費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	道の駅奥伊勢おおだいの適正な維持管理に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>指定管理料 R5 1,602千円 R6 2,002千円 R7 2,120千円(予算額)	
予算概要	>施設修繕費 400千円 >農林水産物直売施設指定管理料 2,120千円 >道の駅連絡会負担金 20千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
2,540	2,540	0	0.0	2,869	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	2,540			

款	5款 農林水産業費	事業名称	奥伊勢フォレストピア管理経費		
項	3項 山村振興費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 山村振興推進費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	奥伊勢フォレストピアの適正な維持管理に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>施設修繕費過去実績額 R5：3件＝1,198千円 R6：2件＝1,290千円 ※R6はその他工事請負費で3件7,992千円を執行。 R7：10件＝12,266千円(予算額)	
予算概要	>施設修繕費 1,200千円 >奥伊勢フォレストピア指定管理料 6,036千円 >宮川山荘特殊建築物定期報告書作成業務委託料 495千円			>指定管理料 R5：5,778千円 R6：5,906千円 R7：5,954千円(予算額)	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
7,731	7,418	313	4.2	15,955	その他	森の国工房貸付収入	630
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	630	7,101			

款	5款 農林水産業費	事業名称	宮川特産品加工施設管理経費		
項	3項 山村振興費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 山村振興推進費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-3 地域資源		
事業説明	宮川特産品加工施設の適正な維持管理に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>施設修繕費 (宮川特産品加工施設) R5 209千円 R6 520千円 R7 267千円	
予算概要	>施設修繕費 一般修繕総務課枠配分 500千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
500	2,264	△ 1,764	△ 77.9	1,048	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	500			

款	5款 農林水産業費	事業名称	山村振興推進諸経費		
項	3項 山村振興費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 山村振興推進費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	奥伊勢フォレストピアのわんぱく広場の浄化槽に係る費用や遊具の点検費用などの経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶わんぱく広場遊具定期点検業務委託料 R5 21千円 R6 25千円 R7 26千円 ▶全国山村振興連盟会費 R5 45千円 R6 45千円 R7 45千円	
予算概要	▶わんぱく広場浄化槽清掃料 151千円 ▶わんぱく広場浄化槽法定点検料 9千円 ▶わんぱく広場浄化槽保守点検料 38千円 ▶わんぱく広場遊具定期点検業務委託料 30千円 ▶全国山村振興連盟会費 45千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
323	492	△ 169	△ 34.3	10,355

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	234	89

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	農林産物処理加工施設貸付収入	234

款	5款 農林水産業費	事業名称	水産業振興費		
項	4項 水産業費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 水産業総務費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-3 地域資源		
事業説明	稚魚の放流や鮎などの鵜被害防止のための補助金や鮎の産地としてPRするイベントなど、水辺の環境保全・水産業振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	> 三重県水産多面的機能発揮対策協議会負担金 R5 180千円 R6 150千円 R7 150千円 > 水産振興活性化補助金 R5 1,000千円 R6 600千円 R7 700千円 > 内水面漁業振興補助金 R5 300千円 R6 300千円 R7 300千円	
予算概要	> 三重県水産多面的機能発揮対策協議会負担金 150千円 (1,000,000円×15%) > 水産振興活性化補助金 600千円 (鮎に関するイベントの開催) > 内水面漁業振興補助金 300千円 宮川上流漁業協同組合……150千円 宮川漁業協同組合……150千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
1,050	1,150	△ 100	△ 8.7	1,050	その他	ふるさと創生基金繰入金	600
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	600	450			

款	6款 商工費	事業名称	商工振興事業費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 商工振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-4 商工業・雇用		
事業説明	東海労働金庫と提携して勤労者の方々が必要とする資金の貸付を低利で行うための貸付金や市町連携する雇用対策等の協議会への負担金などの必要な経費を措置しています。		特記事項	▶勤労者融資貸付金 R5 貸付実績なし R6 貸付実績なし R7 貸付実績なし	
予算概要	▶南三重地域就労対策協議会負担金 39千円 ▶松阪地域雇用対策協議会負担金 50千円 ▶計量協会負担金 7千円 ▶三重県地域経済牽引事業促進協議会松阪地域部会負担金 58千円 ▶勤労者融資貸付金 6,000千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
6,169	6,184	△ 15	△ 0.2	6,165

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	6,000	169

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	勤労者融資貸付金返還金	6,000

款	6款 商工費	事業名称	どんとこい大台まつり開催事業費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 商工振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-4 商工業・雇用		
事業説明	どんとこい大台まつり実行委員会へのまつり開催に係る補助金を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>R2～R4 中止 >R5 3,000千円 >R6 3,000千円 >R7 3,100千円	
予算概要	>どんとこい大台まつり実行委員会補助金 3,000千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
3,000	2,612	388	14.9	3,000

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	2,900	100

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	三重県市町職員互助会公益事業助成金	2,900

款	6款 商工費	事業名称	企業誘致推進事業費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 商工振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-4 商工業・雇用		
事業説明	町内への企業誘致のため、県主催の企業向けセミナー等への参加に係る旅費を計上しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶旅費 R5 44千円 R6 159千円 R7 13千円	
予算概要	▶旅費 174千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
174	174	0	0.0	159

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	174

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	6款 商工費	事業名称	商工振興諸経費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	1目 商工振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-4 商工業・雇用		
事業説明	商工会に対する補助金、空き店舗の活用促進支援、6次産業化支援など商工業振興及び雇用創出に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>商工会補助金 R5, R6, R7 7,000千円 >空き店舗バンク R5 2件 R6 1件 R7 なし >6次産業化 R5, R6, R7 なし >小規模事業者 R5 1,000千円 R6 1,000千円 R7 1,000千円 >利子補給 R5, R6, R7 なし	
予算概要	>商工会補助金 7,000千円 >空き店舗バンク等活用促進事業補助金 1,500千円 (空き店舗を活用して新規出店する際の改修補助 1,500千円×1件) >6次産業化等促進支援事業費補助金 300千円 (6次産業化での新商品開発等への補助 300千円×1件) >地域資源活用商品開発等支援事業費補助金 300千円 (地域資源を活用した新商品開発、販路開拓等への補助 300千円×1件) >小規模事業者経営基盤支援事業補助金 1,000千円 >商工業者事業資金利子補給補助金 300千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
11,000	10,400	600	5.8	11,100	町債	過疎対策事業債	5,600
					その他	三重県市町職員互助会公益事業助成金	800
					その他	ふるさと創生基金繰入金	1,800
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	5,600	2,600	2,800			

款	6款 商工費	事業名称	会計年度任用職員人件費（観光費）		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	2目 観光費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	登録DMOとして観光振興に取り組む大台町商工会へ集落支援員1名を派遣するために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	R6.9.24 大台町商工会が観光地域づくり法人（DMO）に登録。	
予算概要	▶報酬 2,996千円 月額240,000円×12月×1.04 ▶社会保険料 343千円 月額28,530円×12月 ▶短期職員共済組合負担金 226千円 月額18,825円×12月 ▶費用弁償 51千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
3,616	2,970	646	21.8	-	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	3,616			

款	6款 商工費	事業名称	自然公園等管理経費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	2目 観光費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	総門の森公園をはじめ、自然公園などを適正に維持管理するための必要な経費を措置しています。		特記事項	>浄化槽清掃料 R5 50千円 R6 63千円 R7 91千円 >総門の森公園指定管理料 R5 432千円 R6 445千円 R7 460千円 >六十尋滝公園指定管理料 R5 195千円 R6 203千円 R7 213千円	
予算概要	>浄化槽清掃料（総門の森公園、六十尋滝公園） 91千円 >公園指定管理料（総門の森公園、六十尋滝公園） 706千円			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
807	774	33	4.3	709

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	807

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	6款 商工費	事業名称	観光振興事業費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	2目 観光費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	観光連携する各種組織への負担金や観光協会補助金など、町の観光振興に必要な経費を措置しています。		特記事項	>大杉谷登山センター会費 R5 1,770千円 R6 1,770千円 R7 1,770千円 >観光協会補助金 R5 11,861千円 R6 8,438千円 R7 10,000千円	
予算概要	>普通旅費 253千円 (大杉谷登山道PRなど) >各地区観光施設維持補修材料 500千円 (100千円×5区。区による観光施設修繕に対し原材料代を支給) >県観光連盟負担金 207千円 >大杉谷登山センター会費 1,770千円 >松阪・多気・明和・大台圏域観光連携事業推進協議会負担金 700千円 >観光協会補助金 10,000千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
14,449	14,885	△ 436	△ 2.9	17,833	町債	過疎対策事業債	8,000
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	8,000	0	6,449			

款	6款 商工費	事業名称	保育園留学推進事業費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	2目 観光費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-6 移住・定住・関係人口		
事業説明	未就学児を抱える家族が、子どもを大台町の保育園に預けながら暮らし体験を実施するために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	<p>保育園留学は、平成23年11月に初めて北海道厚沢部町で実施され、現在では、約50地域の自治体で導入されています。</p> <p>三重県内では令和7年7月に、志摩市が初めて導入しています。</p> <p>当町では、令和8年2月から公募を開始しています。</p>	
予算概要	<p>➤消耗品費 事業推進のための消耗品費 50千円</p> <p>➤委託料費 保育園留学実施業務委託料 7,500千円</p>				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
7,550	—	7,550	皆増	—	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	7,550			

款	6款 商工費	事業名称	観光諸経費		
項	1項 商工費	担当課	産業課	区分	継続
目	2目 観光費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-5 観光		
事業説明	近畿自然歩道関連施設等を適正に維持管理をするために必要な経費を措置しています。		特記事項	▶近畿自然歩道維持管理業務委託料 R5 337千円 R6 341千円 R7 371千円 ▶光熱水費 R5 160千円 R6 158千円 R7 192千円 ※R7は、R7.12月末現在 ▶修繕費（近畿自然歩道ほか） R5 69千円 R6 669千円 R7 136千円	
予算概要	（近畿自然歩道関連施設に関するもの） ※トイレ設置箇所 JR栃原駅前、三瀬谷ダム北岸、JR滝原駅前 ▶光熱水費（トイレの電気、水道料金） 192千円 ▶修繕費 200千円 ▶浄化槽清掃料 452千円 ▶浄化槽法定点検料 16千円 ▶浄化槽保守点検料 84千円 ▶近畿自然歩道維持管理業務委託料 385千円 近畿自然歩道トイレ清掃業務委託料など （その他仮設トイレに関するもの） ▶仮設トイレ清掃業務委託料 244千円 岩井区、滝谷区、神滝区の仮設トイレの清掃 ▶仮設トイレ借上料 229千円 岩井区、滝谷区への4台の仮設トイレの借上料				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1,948	1,853	95	5.1	2,146
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	692	0	0	1,256

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	近畿自然歩道維持管理事業委託金	692

款	5款 農林水産業費	事業名称	林業総務諸経費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	1目 林業総務費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	森林保全活動やJクレジット関連視察研修等の旅費及び各協会への会費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	R5 ➢三重県緑化推進協会会費：20千円 ➢三重県林業技術普及協会会費：10千円 ➢三重県森林協会会費：730千円	
予算概要	➢普通旅費：168千円 ➢三重県緑化推進協会会費：20千円 ➢三重県林業技術普及協会会費：10千円 ➢三重県森林協会会費：730千円			R6 ➢普通旅費：69千円 ➢三重県緑化推進協会会費：20千円 ➢三重県林業技術普及協会会費：10千円 ➢三重県森林協会会費：730千円 R7 ➢普通旅費：127千円 ➢三重県緑化推進協会会費：20千円 ➢三重県林業技術普及協会会費：10千円 ➢三重県森林協会会費：730千円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
928	908	20	2.2	829

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	928

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	会計年度任用職員人件費（林業振興費）		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	新規
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	町の森林資源を活用した持続可能な魅力ある森林利活用の創造を図ることを目的に、地域おこし協力隊を派遣するための必要な経費を措置しています。		特記事項	※R7は、 R7.12月末 現在	
予算概要	地域おこし協力隊員 ▶報酬（1名分）：2,496千円 ▶職員手当等：510千円 ▶共済費：502千円 ▶旅費：120千円 ▶事業補助金：1,004千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
4,632	—	4,632	皆増	—	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	4,632			

款	5款 農林水産業費	事業名称	林業事業者支援事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	林業の担い手確保と技術継承を進めるため、認定林業事業体の雇用創出と、新規林業従事者の育成に対して必要な経費を措置しています。				
予算概要	▶林業後継者育成支援事業補助金：3,170千円 新規林業従事者支援：1名分 ▶雇用促進支援補助金：300千円 求人サイト掲載費用補助：3回分		特記事項	▶森林環境譲与税を活用 ▶雇用促進支援 R4 382千円 6件 R5 未実施 R6 300千円 3件 R7 300千円 3件 ▶新規林業従事者支援 R4 未実施 R5 3,510千円 2名 R6 未実施 R7 3,001千円 1名	
			※R7は、 R7.12月末 現在		

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
3,470	3,470	0	0.0	300

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	3,470

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	流域防災機能強化対策事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	県の災害緩衝林整備事業を実施した周辺の森林、三重県が指定している環境林、特定水源地域について切捨間伐を実施する経費を措置しています。		特記事項	>災害緩衝林 R5 13,000千円 7ha R6 12,103千円 22ha R7 6,800千円 16ha >環境林特定水源 R5 32,100千円 49ha R6 33,569千円 47ha R7 19,300千円 31ha	
予算概要	>間伐（災害緩衝林一体型）：5,461千円 小切畑12ha >間伐（環境林・特定水源地域一体型）：18,000千円 久豆30ha			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
23,461	26,100	△ 2,639	△ 10.1	45,672

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	19,200	0	0	4,261

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）	19,200

款	5款 農林水産業費	事業名称	森林環境創造事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	環境林に指定された森林を対象に、強度間伐による針広混交林化や公益的機能の高い森林をつくることを目的に、認定林業事業体が森林所有者と管理協定し、間伐、調査を行う経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶森林環境創造事業 R5 8,736千円 森林調査：195箇所 間伐：28ha R6 10,890千円 森林調査 15箇所 間伐 57ha R7 13,680千円 森林調査：39箇所 間伐 50ha	
予算概要	▶間伐事業費：6,000千円 滝谷・南地内 20ha ▶植栽事業費：1,000千円 滝谷・南地内 400本				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
7,000	13,680	△ 6,680	△ 48.8	10,890

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	5,040	0	0	1,960

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	森林環境創造事業補助金	5,040

款	5款 農林水産業費	事業名称	沿道景観林整備事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	集落周辺や人家裏等の森林で孤立集落発生の予防や通学路の確保のため危険木伐採の経費を措置しています。ライフラインの保全を目的に電線に架かる危険木伐採の経費を措置しています。		<p>特記事項</p> <p>※R7は、R7.12月末現在</p>		
予算概要	<p>➢集落周辺等危険木伐採事業委託料：14,200千円 森林調査：上真手、下三瀬 危険木伐採（下真手）：95本 危険木伐採（明豆）：70本</p> <p>➢災害からライフラインを守る事前伐採事業委託料：22,500千円 伐採（栗谷）：200本 伐採（久豆）：220本 伐採（南）：100本 森林調査：3箇所</p> <p>➢立木補償費：1,144千円 補償本数：520本</p>				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
37,844	46,280	△ 8,436	△ 18.2	50,729
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	24,172	0	11,822	1,850

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠）	12,350
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）	11,822
その他	災害からライフラインを守る事前伐採事業受益者分担金	11,822

款	5款 農林水産業費	事業名称	循環型生産林整備事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	森林施業の生産基盤を構築するために作業道開設等の整備に補助を行う経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	R4 34,000千円 開設7路線 (3.8km) R5 34,000千円 開設2路線 (2.6km) R6 34,000千円 開設4路線 (3.5km) R7 33,000千円 開設 路線 (3.0km)	
予算概要	>森林作業道開設補助金：33,000千円 開設（菅合 小滝 栗谷）：3路線 (3.2km) 作業道修繕（町内一円）：1式				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
33,000	33,000	0	0.0	34,000

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	33,000	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	33,000

款	5款 農林水産業費	事業名称	森林経営管理事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	森林経営管理法に基づき整備が進んでいない森林や放置されている森林の境界明確化・意向調査・森林整備に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	> 森林環境譲与税を活用 > 森林経営管理事業 R5 67,991千円 意向調査 237ha 境界明確 405ha 森林整備 75ha R6 95,025千円 意向調査 81ha 境界明確 321ha 森林整備 130ha R7 99,100千円 意向調査 174ha 境界明確 265ha 森林整備 86ha	
予算概要	> 境界明確化事業：17,780千円 下真手：42ha、千代：54ha、神瀬：31ha 計127ha > 意向調査業務：630千円 下真手：42ha 計42ha > 森林整備（間伐等）：91,800千円 清滝：50ha、滝谷：45ha、本田木屋・小切畑：20ha、町内一円：20ha 計135ha				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
110,210	101,905	8,305	8.1	95,025	その他	森林環境譲与税基金繰入金	15,536
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	15,536	94,674			

款	5款 農林水産業費	事業名称	三瀬谷ダム湖周辺森林整備事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	三瀬谷ダム湖周辺の荒廃した人工林が、土砂流出や法面崩壊などで道路やダム湖、ボートコース上に危険を及ぼすことから、ダム湖沿いに広葉樹等の多様な樹種を植栽し、保水力の高い法尻形成を行うことで、災害に強い森への転換と併せて景観の向上を図ります。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	※森林環境譲与税を活用 (事業実施年度 R4-R8) ➤R5 17,977千円 調査 0.62ha (2、3区) 伐採 0.62ha (2、3区) 立木補償 165本 (2、3区) ➤R6 29,678千円 調査 0.14ha (4、5、6区) 伐採、0.51ha (6区) 立木補償 822本 (6区) 植栽 0.57ha (2、3区) ➤R7 27,506千円 伐採 0.37ha (4、5区) 立木補償 42本 植栽 0.14ha (6区)	
予算概要	➤植栽：15,180千円 区域4、5 (0.37ha) ➤維持管理：1,400千円 2ha×2回 ➤土地鑑定：1,100千円 22筆				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
17,680	27,506	△ 9,826	△ 35.7	29,678

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	17,680

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	林業センター管理経費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	大台町林業総合センターの施設の管理運営に係る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	> 指定管理協定期間 R6年4月1日～R11年3月31日 > 施設修繕費 R5 433千円 R6 143千円 R7 300千円 > 指定管理料 R5 2,132千円 R6 2,063千円 R7 1,580千円	
予算概要	> 施設修繕費：400千円 > 指定管理料：1,580千円 人件費（休日夜間管理費、清掃費） 施設管理費（光熱水費、その他雑費費）				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1,980	1,946	34	1.7	2,206

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	10	1,970

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	林業総合センター使用料	10

款	5款 農林水産業費	事業名称	林業振興諸経費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	2目 林業振興費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	未来を担う子供たちへ繋ぐ持続可能な森づくりと循環型林業を形成するために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶森林環境譲与税を活用 森の循環事業補助金 R5 2,888千円 R6 4,236千円 R7 4,955千円 ▶みえ森と緑の県民税市町交付金 森林教育 R5 803千円 R6 732千円 R7 800千円 ▶大台町カーボンオフセットの森林整備 事業委託料 (R6から) R6 422千円 R7 500千円	
予算概要	▶林業振興協議会委員報酬：119千円 ▶林業振興協議会委員費用弁償：64千円 ▶消耗品費：250千円 ▶森林GIS保守点検：60千円 ▶大台町カーボンオフセットの森林整備事業委託料：500千円 ▶森林教育業務委託料：850千円 ▶三瀬谷小学校危険木伐採業務委託料：8,250千円 ▶森の循環事業補助金：2,332千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
Aの財源内訳					財源区分	科目名称	金額
12,425	6,771	5,654	83.5	7,839	県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金 (基本枠)	870
					その他	カーボンオフセットクレジット売払収入	500
					その他	合併振興基金繰入金	2,200
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	870	0	2,700	8,855			

款	5款 農林水産業費	事業名称	町有林管理事業費		
項	2項 林業費	担当課	森林課	区分	継続
目	4目 町有林管理費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	町有林を適切に管理し、森林の公益的機能を将来にわたり発揮させるのに必要な経費を措置しています。		特記事項	>町有林施業 R5 10,558千円 皆伐：0.7ha 下刈り：17ha R6 5,284千円 間伐：3ha 森林調査：4ha 下刈り：8ha R7 7,000千円 間伐：10.34ha 森林調査：3ha(6箇所)	
予算概要	>町有林施業実施委託料：24,505千円 間伐（滝谷）：3.78ha 搬出間伐（滝谷）：3.56ha 間伐（千代）：1ha 森林調査（滝谷）：10ha >町有林作業道開設等業務委託料：7,295千円 >三重県水源林造林推進協議会負担金：5千円 >分収造林分収交付金：2,046千円 作業道（明豆）：669m 間伐分（明豆）：1.23ha 皆伐分（明豆）：0.83ha 間伐分（滝谷）：0.93ha			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
33,851	12,918	20,933	162.0	6,993	その他	町有林間伐木等売払収入	18,927
					町債	過疎対策事業債	5,400
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	5,400	18,927	9,524			

款	4款 衛生費	事業名称	生活排水処理事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	3目 環境衛生費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-6 上水道・生活排水処理		
事業説明	生活排水処理事業会計に対し、建設改良事業に充てた町債の償還費用などを支出します。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	決算額	
予算概要	➤【補助金】166,614千円 企業債利息（基準内）48,386千円 企業債元金償還不足分等（基準外）118,228千円 ➤【出資金】46,315千円 企業債元金償還分（基準内）36,545千円 建設改良事業財源（基準外）9,770千円			➤【一般会計補助金】 R5 129,543,000円 R6 119,014,000円 R7 123,912,000円（現予算額） ➤【一般会計出資金】 R5 35,986,000円 R6 35,959,000円 R7 43,251,000円（現予算額） ➤【企業債元金償還金】 R5 56,843,677円 R6 58,505,503円 R7 62,065,000円（現予算額）	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
212,929	165,396	47,533	28.7	154,973

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	212,929

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	簡易給水施設管理経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	7目 水道整備費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-6 上水道・生活排水処理		
事業説明	町内6ヶ所にある簡易給水施設の維持・管理に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	使用戸数実績	
予算概要	▶修繕費 500千円 ▶浦谷簡易給水施設指定管理料 (12戸) 216千円 ▶西谷簡易給水施設指定管理料 (2戸) 36千円 ▶五十田簡易給水施設指定管理料 (4戸) 72千円 ▶宮の谷簡易給水施設指定管理料 (6戸) 108千円 ▶野又・三軒屋簡易給水施設指定管理料 (11戸) 198千円 ▶仁右衛門谷簡易給水施設指定管理料 (5戸) 90千円			R5 浦谷簡易給水施設 (12戸) 西谷簡易給水施設 (2戸) 五十田簡易給水施設 (4戸) 宮の谷簡易給水施設 (7戸) 野又・三軒屋簡易給水施設 (11戸) 仁右衛門谷簡易給水施設 (4戸) 計 (40戸) R6 浦谷簡易給水施設 (12戸) 西谷簡易給水施設 (2戸) 五十田簡易給水施設 (4戸) 宮の谷簡易給水施設 (6戸) 野又・三軒屋簡易給水施設 (11戸) 仁右衛門谷簡易給水施設 (4戸) 計 (39戸) R7 浦谷簡易給水施設 (12戸) 西谷簡易給水施設 (2戸) 五十田簡易給水施設 (4戸) 宮の谷簡易給水施設 (6戸) 野又・三軒屋簡易給水施設 (11戸) 仁右衛門谷簡易給水施設 (5戸) 計 (40戸)	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1,220	1,220	0	0.0	965

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	簡易給水施設使用料	720

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	720	500

款	4款 衛生費	事業名称	水道事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	7目 水道整備費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-6 上水道・生活排水処理		
事業説明	安全・安心で安定した水道水の供給を行う水道事業会計に対し、上水道の建設改良事業に充てた町債の償還費用などを支出します。		特記事項	決算額	
予算概要	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 【負担金】 7,200千円 消火栓等に要する経費（基準内） 7,200千円 ➢ 【補助金】 117,775千円 企業債利息（基準内） 15,322千円 企業債元金償還不足分等（基準外） 102,453千円 ➢ 【出資金】 171,415千円 企業債元金償還（基準内） 171,348千円 建設改良事業財源（基準外） 67千円 			<ul style="list-style-type: none"> ➢ 【補助金】 R5 140,068,000円 R6 136,137,000円 R7 106,692,000円（現予算額） ➢ 【出資金】 R5 214,850,000円 R6 230,484,000円 R7 186,594,000円（現予算額） ➢ 【企業債償還金（元金）】 R5 352,981,907円 R6 338,082,932円 R7 315,188,000円（現予算額） 	

（単位：千円、％）

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
296,390	290,904	5,486	1.9	369,413

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	296,390

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	農地農業用施設諸経費		
項	1項 農業費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	5目 農地費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-1 農業		
事業説明	農地・農業用施設の適切な維持管理を図るため、修繕費や補修用材料の購入費、県営中山間地域総合整備事業負担金等の必要な経費を措置しています。		特記事項	>農地農業用施設修繕費 R5: 40件 15,826千円 R6: 21件 7,947千円 R7: 12件 6,214千円 >原材料費 R5: 7件 1,196千円 R6: 9件 1,167千円 R7: 3件 793千円	
予算概要	>農地農業用施設修繕費 2,668千円 (一般修繕 2,000千円) (農業用水取水口土砂撤去 (1件) 668千円) >原材料費 (一般補修用材料) 500千円 >県営中山間地域総合整備事業負担金 5,250千円 県営農業用水路工事ほか 35,000千円×15%			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
8,816	16,142	△ 7,326	△ 45.4	15,309	町債	過疎対策事業債	4,000
					その他	県営中山間地域総合整備事業受益者分担金	1,250
					その他	農地農業用施設修繕に伴う受益者分担金	266
					その他	県営水利施設管理強化事業負担金	50
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	4,000	1,566	3,250			

款	5款 農林水産業費	事業名称	林道諸経費		
項	2項 林業費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	3目 林道費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	林道施設の適切な機能維持を図るため、維持修繕並びに林道除草等の作業を含む林業用施設に係る経費を措置しています。		特記事項	> 林道維持修繕費 R5 : 21件 8,950千円 R6 : 12件 2,932千円 R7 : 5件 1,047千円 > 除草等作業委託料 R5 : 419千円 R6 : 498千円 R7 : 498千円 > 補修用材料 R5 : 100千円 R6 : 100千円 R7 : 0千円	
予算概要	> 林道維持修繕費 2,000千円 林道施設の小規模維持修繕 > 除草等作業委託料 540千円 林道総門線・菌線・菌新線の除草等作業委託 (L=8,300m) > 補修用材料 100千円 側溝蓋・砕石・生コン等の補修材料支給			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
2,640	2,598	42	1.6	3,530

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,640

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	5款 農林水産業費	事業名称	治山事業費		
項	2項 林業費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	5目 治山費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-1 防災		
事業説明	荒廃した森林及び溪流において山地災害を未然に防止するため、県営治山事業の要望等に係る経費を措置しています。		特記事項	>小規模治山事業費 R5: 1件 770千円 R6: 3件 500千円 R7: 2件 487千円	
予算概要	>小規模治山事業費 500千円 治山施設流末水路の土砂撤去等の小規模修繕			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
500	1,468	△ 968	△ 65.9	4,703	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	500			

款	7款 土木費	事業名称	土木総務諸経費		
項	1項 土木管理費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	1目 土木総務費	総合計画	該当無し		
事業説明	町道の基本的事項を記載した道路台帳の更新に係る経費及び、各種同盟会・協議会において国・県事業の整備促進を目的とした要望活動等に係る経費を措置しています。		特記事項	▶道路台帳整備委託 R5: 11路線4,296千円 R6: 11路線4,107千円 R7: 44路線5,197千円	
予算概要	▶道路台帳整備委託料 5,500千円 委託概要：更新路線13路線の台帳整備 ▶各種同盟会・協議会負担金 706千円 ▶田口大橋橋梁修繕事業負担金 3,753千円 田口大橋塗装工事（事業主体：度会町） ・事業費 30,000千円 （国補助金17,490千円、補助残12,510千円） ・補助残に係る負担金 大台町：12,510千円×3割=3,753千円 度会町：12,510千円×7割=8,757千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）				
					財源区分	科目名称	金額		
11,440	7,954	3,486	43.8	52,282	町債	過疎対策事業債	3,700		
					その他	普通財産（法定外）売払収入	145		
					その他	法定外公共物占用料	60		
					その他	屋外広告物許可手数料	57		
					その他	河川占用料	1		
Aの財源内訳					国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
					0	0	3,700	263	7,477

款	7款 土木費	事業名称	会計年度任用職員人件費（沿道景観整備費）		
項	1項 土木管理費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	2目 沿道景観整備費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-2 景観・公園		
事業説明	景観美の維持・保全を図るため、沿道景観整備作業に従事する会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。		特記事項	➤沿道景観作業員雇用実績 R5 2名 R6 2名 R7 3名	
予算概要	➤沿道景観作業員 3名分 報酬 5,662千円 期末勤勉手当 1,152千円 社会保険料負担金 631千円 短期職員共済組合負担金 332千円 費用弁償 230千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
8,007	7,547	460	6.1	4,938	県支出金	沿道景観等清掃作業負担金	2,850
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	2,850	0	0	5,157			

款	7款 土木費	事業名称	沿道景観整備事業費		
項	1項 土木管理費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	2目 沿道景観整備費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-2 景観・公園		
事業説明	沿道や奥伊勢湖周辺における除草作業の委託等を実施し、沿道景観の向上を図るために必要な経費を措置しています。		特記事項	▶沿道景観除草作業委託 R5：30団体 61,942m 2,788千円 R6：28団体 59,265m 3,556千円 R7：29団体 62,593m 3,756千円	
予算概要	▶沿道景観除草作業委託料 4,076千円 (29団体 総延長62,703m×65円/m) ▶奥伊勢湖周辺除草作業等業務委託料 1,000千円 B&G海洋センター艇庫、三瀬谷ダム湖付近 除草面積約4,800㎡				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
6,963	7,181	△ 218	△ 3.0	6,173	県支出金	沿道景観等清掃作業負担金	2,150
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	2,150	0	0	4,813			

款	7款 土木費	事業名称	会計年度任用職員人件費（地籍調査費）		
項	1項 土木管理費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	3目 地籍調査費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	地籍調査事業の補助事務を行う会計年度任用職員を雇用するための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在		
予算概要	>地籍調査員 1名分 地籍調査事務補助を目的とした事務員 報酬 2,879千円 期末勤勉手当 586千円 短期職員共済組合負担金 235千円 費用弁償 51千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
3,751	3,516	235	6.7	3,158	県支出金	地籍調査事業費補助金	333
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	333	0	0	3,418			

款	7款 土木費	事業名称	地籍調査事業費		
項	1項 土木管理費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	3目 地籍調査費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	国土調査法に基づき、一筆ごとの土地について所有者、境界及び面積等に関する測量調査を実施し、公図等の正確性を確保するための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	地籍調査事業	
予算概要	>地籍調査業務委託料 14,170千円 委託箇所：下菅地内(4工区) 調査(立会) 面積：0.09k㎡ 下菅地内を4工区に分けて5ヶ年計画で調査 (R5～R9)			>実施年度：H17～H30 R5から調査再開 >調査対象面積：289.43km ² (町全体面積より国有林・ 一級河川宮川等を除く) >現地調査済面積：8.11km ² 進捗率：2.80% >登記完了済面積：7.46km ² 進捗率：2.58%	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
14,782	16,326	△ 1,544	△ 9.5	8,914	県支出金	地籍調査事業費補助金	10,077
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	10,077	0	0	4,705			

款	7款 土木費	事業名称	会計年度任用職員人件費（登記業務費）		
項	1項 土木管理費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	4目 登記業務費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	公有財産および町道等の未登記処理に係る補助事務を行う会計年度任用職員を雇用するため、必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在		
予算概要	>登記事務員 1名分 登記事務補助を目的とした事務員 報酬 2,632千円 期末勤勉手当 535千円 短期職員共済組合負担金 202千円				
				>登記事務員雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
3,369	3,170	199	6.3	2,848	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	3,369			

款	7款 土木費	事業名称	登記業務事業費		
項	1項 土木管理費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	4目 登記業務費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	公有財産、町道等未登記処理を行い、所有者の明確化、正確性の向上を図るための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶登記業務委託 R5：6路線(17筆) 7,184千円 R6：8路線(16筆) 4,610千円 R7：7路線(22筆) 6,204千円	
予算概要	▶登記業務委託料 10,300千円 一般登記業務 2,000千円 未登記町道登記業務(3路線) 8,300千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
10,834	6,429	4,405	68.5	7,800

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	10,834

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	道路維持事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	1目 道路維持費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	町道の道路施設について、劣化等により低下した機能の回復を図るとともに、安全な通行を確保するために必要な経費を措置しています。		特記事項	>道路維持費（工事請負費） R5: 12路線 70,078千円 R6: 12路線 67,192千円 R7: 10路線 79,190千円	
予算概要	>大台町内除草工事 8,850千円 23路線 A=23,400㎡ >区画線設置工事 7,800千円 3路線 L=1,450m >町道舟木谷坂瀬線排水改良工事 2,329千円 施工場所：高奈地内 施工概要：側溝改修L=36.0m >町道上真手線側溝蓋設置工事 2,196千円 施工場所：上真手地内 施工概要：側溝蓋設置L=70.0m >町道山際線法面对策工事 8,130千円 施工場所：大ヶ所地内 施工概要：法面工L=91.0m			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
29,305	59,900	△ 30,595	△ 51.1	76,292	町債	緊急自然災害防止対策事業債	8,100
					町債	過疎対策事業債	4,400
					その他	合併振興基金繰入金	7,800
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	12,500	7,800	9,005			

款	7款 土木費	事業名称	道路維持諸経費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	1目 道路維持費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	道路施設の機能維持及び安全確保を図るため、小規模な維持修繕や附属構造物等の新設・更新を行うための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>道路維持修繕費 R5: 66件 14,524千円 R6: 79件 16,135千円 R7: 65件 14,072千円	
予算概要	>道路維持修繕費 9,000千円 側溝修繕、土砂撤去、支障木伐採、安全施設等の小規模修繕 >道路維持用原材料費 1,700千円 レミファルト、凍結防止剤、カーブミラー等 >道路施設補修等補助金 400千円 (200千円×2件分)				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
11,100	18,400	△ 7,300	△ 39.7	18,119	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	11,100			

款	7款 土木費	事業名称	道路舗装事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	2目 道路舗装費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	町道舗装の経年劣化等により傷んだ箇所について打替えを行い、道路機能の維持を図るための必要な経費を措置しています。		特記事項	>道路舗装費（工事請負費） R5: 6路線 33,442千円 R6: 9路線 57,147千円 R7: 16路線 58,289千円	
予算概要	>町道下三瀬上三瀬線舗装工事 3,197千円 施工場所：下三瀬地内 施工概要：舗装工L=67mA=282m ² >町道久保井戸線舗装工事 6,996千円 施工場所：神滝地内 施工概要：舗装工L=150mA=600m ² >町道本郷岡ヶ野線舗装工事 6,055千円 施工場所：栃原地内 施工概要：舗装工L=125mA=525m ²			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
16,248	68,300	△ 52,052	△ 76.2	57,146	町債	過疎対策事業債	9,100
					町債	辺地対策事業債	6,900
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	16,000	0	248			

款	7款 土木費	事業名称	道路舗装諸経費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	2目 道路舗装費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	道路舗装の緊急的な損傷箇所を修繕するための必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>舗装修繕費 R5: 7件 3,333千円 R6: 6件 3,185千円 R7: 5件 1,702千円	
予算概要	>舗装修繕費 1,500千円 (ひび割れ、わだち掘れ等の小規模な舗装破損修繕)				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1,500	4,000	△ 2,500	△ 62.5	3,185

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,500

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	防災・安全交付金事業費（道路新設改良費）		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	新規
目	3目 道路新設改良費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	大台町道路整備計画に基づき、生活道路および緊急時のライフラインとなる道路の整備を促進し、利便性の向上、交通安全対策の推進および災害時の通行確保を図るための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在		
予算概要	町道新田東西線（新田地内） >測量設計業務委託 18,500千円 概要：L=272m 測量・設計・用地調査 >不動産鑑定業務委託 868千円（土地評価） >用地購入費 5,030千円（予定面積：1,006㎡）				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
24,398	—	24,398	皆増	—

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	防災・安全交付金	14,734
町債	過疎対策事業債	8,700

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
14,734	0	8,700	0	964

款	7款 土木費	事業名称	橋梁維持諸経費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	4目 橋梁維持費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	橋梁灯等の維持管理に必要な経費を措置しています。				特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在
予算概要	橋梁灯等電気代 828千円 橋梁灯修繕 200千円				
				橋梁灯等電気代 R5: 700千円 R6: 831千円 R7: 613千円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1,028	1,100	△ 72	△ 6.5	985

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,028

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	7款 土木費	事業名称	道路メンテナンス事業費		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	5目 橋梁新設改良費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	町道に架かる橋梁について、長寿命化修繕計画に基づき、効果的かつ効率的な修繕を行うため、必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>橋梁修繕工事 R5: 6橋 81,562千円 R6: 3橋 2,409千円 R7: 9橋 53,627千円 >橋梁長寿命化修繕計画(R3~8) I判定 127橋 II判定 60橋 III判定 12橋 IV判定 2橋 計 201橋	
予算概要	>橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託 7,800千円 >橋梁点検健全度評価業務委託 12,400千円 (橋梁点検56橋) >橋梁修繕設計業務委託(6橋) 16,000千円 >橋梁修繕工事 67,000千円 施工場所：領内橋他				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
103,200	99,300	3,900	3.9	21,991	国庫支出金	道路メンテナンス事業補助金	64,704
					町債	過疎対策事業債	30,800
					その他	合併振興基金繰入金	7,500
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
64,704	0	30,800	7,500	196			

款	7款 土木費	事業名称	防災・安全交付金事業費（橋梁新設改良費）		
項	2項 道路橋梁費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	5目 橋梁新設改良費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	今後予想される南海トラフ地震等の大規模地震に備え、橋梁被害の防止及び軽減を図るため、橋梁の耐震化に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>江原橋橋梁修繕工事 （橋梁塗膜内のPCB除去） R5 92,876千円 R6 148,893千円 >PCB廃棄物処理委託業務 R6 3,900千円 >江原橋耐震設計業務委託 R7 18,777千円	
予算概要	>江原橋耐震補強工事(江馬・茂原地内) 150,000千円 ・橋脚1基耐震補強工事				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
150,000	24,500	125,500	512.2	152,793	国庫支出金	防災・安全交付金	94,050
					町債	過疎対策事業債	55,900
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
94,050	0	55,900	0	50			

款	7款 土木費	事業名称	河川改良事業費		
項	4項 河川費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	1目 河川改良費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	防災・減災の観点から、河川護岸の浸食対策を目的とした河川改良事業を実施し、これに必要な経費を措置しています。		特記事項	▶河川改良（工事請負費） R5: 2河川 8,117千円 R6: 4河川 21,479千円 R7: 3河川 16,511千円	
予算概要	▶北畠谷川河川改修工事 36,300千円 施工場所：上三瀬地内 施工概要 護岸工L=60m			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
36,300	13,400	22,900	170.9	21,479

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	36,300	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	緊急自然災害防止対策事業債	36,300

款	7款 土木費	事業名称	河川改良諸経費		
項	4項 河川費	担当課	建設上下水道課	区分	継続
目	1目 河川改良費	総合計画	安全・安心が保たれた誰もが幸せに暮らせるまちづくり 2-5 道路・河川・地籍調査		
事業説明	河川施設の機能維持を図るため、小規模な維持修繕を行うための必要な経費を措置しています。		特記事項	>河川修繕費 R5: 5河川 2,459千円 R6: 7河川 2,294千円 R7: 3河川 1,567千円	
予算概要	>河川修繕費 1,600千円 河川施設の小規模修繕			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1,600	1,600	0	0.0	2,294

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,600

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	会計管理諸経費		
項	1項 総務管理費	担当課	会計課	区分	継続
目	4目 会計管理費	総合計画	該当無し		
事業説明	収入及び支出の出納や決算の調製など、会計課の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶ 役員費実績額 R5 874,491円 R6 2,025,223円 R7 4,521,000円 (予算額)	
予算概要	▶ 需用費 312千円 事務用消耗品 26千円 法規追録代 44千円 印刷製本費 242千円 ▶ 役員費 4,022千円 通信運搬費 693千円 キャッシュレス決済手数料 91千円 公金関連取扱手数料 3,202千円 ▶ 使用料及び賃借料 517千円 口座振替データ伝送サービス使用料 484千円 口座照会サービス等使用料 33千円			※公金関連取扱手数料 令和6年10月から内国為替制度運営費の導入により、手数料が増額となっています。	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
4,935	5,897	△ 962	△ 16.3	2,903

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	4,935

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	11款 公債費	事業名称	一時借入金等償還経費		
項	1項 公債費	担当課	会計課	区分	継続
目	2目 利子	総合計画	該当無し		
事業説明	公債費の利子償還に必要な経費を措置しています。		特記事項	>R5運用実績 繰替運用 運用期間 R6. 2. 15～R6. 3. 29 運用額 7億円 運用利子 3, 126円 一時借入金 借入期間 R6. 3. 25～R6. 4. 9 借入金額 7億円 借入利率 0. 390000% 支払利息 119, 671円 >R6運用実績 繰替運用 運用期間 R6. 5. 2～R6. 5. 31 運用額 3. 5億円 運用利子 0円 運用期間 R7. 2. 17～R7. 3. 31 運用額 7億円 運用利子 139, 040円 一時借入金 借入期間 R7. 3. 27～R7. 4. 16 借入金額 7億円 借入利率 0. 846360% 支払利息 340, 862円	
予算概要	>基金繰替運用利子 216千円 $700, 000, 000円 \times 0. 125\% \times 90日 / 365日$ >一時借入金利子 873千円 $700, 000, 000円 \times 1. 51636\% \times 30日 / 365日$ 【参考】 歳計現金に不足が予測される場合、積立基金からの繰替運用または金融機関からの一時借入を行い、一時的な資金不足の解消を図っています。 繰替運用で資金調達した場合、定期預金利子相当額を運用利子として、歳計現金から基金へ返還します。				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1, 089	1, 033	56	5. 4	480

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1, 089

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	会計年度任用職員人件費（診療所費）		
項	1項 保健衛生費	担当課	報徳診療所	区分	継続
目	4目 診療所費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-7 医療		
事業説明	報徳診療所の受付窓口、医療事務、検査や診療業務の補助を行うために必要な人件費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>雇用実績 【R6】 一般事務員 1名 医療事務員 2名 看護師 2名 (内1名 3日/週) 放射線技師 1名 (随時)	
予算概要	>報酬：12,069千円 一般事務員1名、医療事務員2名、看護師2名、放射線技師1名 >職員手当：2,254千円 期末勤勉手当 一般事務員1名、医療事務員2名、看護師1名 >共済費：878千円 短期職員共済組合負担金 一般事務員1名、医療事務員2名、看護師1名 >旅費：258千円 費用弁償 一般事務員1名、医療事務員2名、看護師2名、放射線技師1名			【R7】 一般事務員 1名 医療事務員 2名 看護師 2名 (内1名 4.5日/月) 放射線技師 1名(随時)	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
15,459	14,571	888	6.1	12,943	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	15,459			

款	4款 衛生費	事業名称	報徳診療所運営経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	報徳診療所	区分	継続
目	4目 診療所費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-7 医療		
事業説明	報徳診療所の診療、検(健)診、予防接種、リハビリテーション、訪問往診、オンライン診療等に必要な運営経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>実績 外来患者数(電子カルテより) R5 11,627名 R6 10,392名 R7 6,543名 健診受診者数 R5 611名 R6 766名 R7 642名 予防接種者数 R5 2,063名 R6 985名 R7 795名 オンライン診療受診者数 R6 49名 R7 50名	
予算概要	>需用費 22,353千円 医薬材料費 17,928千円 (薬剤、予防接種ワクチン、検査試薬、ワクチン、診療材料等) >委託料 8,321千円 CT保守点検業務委託料 2,200千円 医療検査委託料 4,164千円 (血液検査、MRI、心電計解析等) >使用料及び賃借料 11,215千円 電子カルテシステム使用料 3,314千円 オンライン診療用機器レンタル料 835千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源(上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
51,901	58,749	△ 6,848	△ 11.7	58,314	その他	医師住宅使用料	720
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	720	51,181			

款	4款 衛生費	事業名称	大杉谷診療所運営経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	報徳診療所	区分	継続
目	4目 診療所費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-7 医療		
事業説明	大杉谷診療所で診療を実施するにあたり、施設管理等に必要な費用及びオンライン服薬指導郵送代補助金を措置しています。		特記事項	>実績 外来患者数（電子カルテより） R5 418名 R6 371名 R7 261名 >オンライン診療受診者数 R6 26名 R7 32名	
予算概要	>需用費 117千円 光熱水費 117千円（水道・電気料金） >役務費 284千円 インターネット利用料 115千円（オンライン資格確認用） 診療所賠償保険料 81千円 >使用料及び賃借料 141千円 浄化槽使用料 73千円 AEDレンタル料 68千円 >負担金補助及び交付金 312千円 オンライン服薬指導郵送代補助金 312千円			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
854	623	231	37.1	522	県支出金	医療施設運営費等補助金	854
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	854	0	0	0			

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（荻原出張所費）		
項	1項 総務管理費	担当課	荻原出張所	区分	継続
目	7目 荻原出張所費	総合計画	該当なし		
事業説明	荻原出張所の清掃並びに窓口業務補助を行う用務員と報徳診療所の公用車運転士兼役場施設の電気関係の点検を行う主任技術者を雇用するための経費を措置しています。		特記事項	➤一般事務員雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名 ➤公用車主任運転士雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名	
予算概要	➤用務員 1名 公用車運転士兼電気主任技術者 1名 報酬 5,542千円 期末手当 1,128千円 共済組合負担金 419千円 費用弁償 86千円			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
7,175	6,718	457	6.8	6,020

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	7,175

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	荻原出張所管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	荻原出張所	区分	継続
目	7目 荻原出張所費	総合計画	該当なし		
事業説明	光熱水費、施設修繕費、通信運搬費、下水道使用料など、荻原出張所の運営に必要な管理経費を措置しています。		特記事項	> 証明書等発行件数 R5 1,268件 R6 1,151件 R7 833件	
予算概要	> 消耗品費、燃料（灯油）費など 408千円 > 光熱水費（電気、ガス、水道） 1,656千円 > 施設修繕費 1,100千円 > 通信運搬費（電話代など） 249千円 > 施設保守点検手数料（消防設備・電気設備保守点検料） 435千円 > 施設管理業務委託料 676千円 （庁舎設備保守点検業務委託料、警備保障業務委託料） > 使用料 1,250千円 （下水道・複写機使用料など）			※R7は、R7.12月末現在 > 光熱水費 R5 1,766千円 R6 1,563千円 R7 1,189千円 > 通信運搬費 R5 511千円 R6 289千円 R7 165千円 > 施設修繕費 R5 11件 2,719千円 R6 5件 1,110千円 R7 1件 79千円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
5,774	5,621	153	2.7	5,566	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	5,774			

款	2款 総務費	事業名称	真手地域総合センター管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	荻原出張所	区分	継続
目	16目 真手地域総合センター費	総合計画	該当なし		
事業説明	光熱水費、通信運搬費、施設清掃管理委託料、下水道使用料など、真手地域総合センターの運営に必要な管理経費を措置しています。		特記事項	>真手地域総合センター利用者数 R5 1,574人 R6 1,647人 R7 1,220人 >ジグソー工房利用者数 R5 2,408人 R6 2,362人 R7 1,705人	
予算概要	>消耗品費 35千円 >光熱水費（電気、水道） 1,207千円 >施設修繕費 600千円 >通信運搬費（電話代） 58千円 >施設保守点検手数料 63千円 （消防設備保守点検料、ピアノ調律料） >施設保守点検業務委託料 185千円 >地域総合センター施設清掃管理委託料 1,680千円 >使用料（下水道使用料など） 521千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
4,349	4,165	184	4.4	4,156	その他	真手地域総合センター使用料	1
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	1	4,348			

款	4款 衛生費	事業名称	会計年度任用職員人件費（火葬場管理費）		
項	1項 保健衛生費	担当課	萩原出張所	区分	継続
目	8目 火葬場管理費	総合計画	該当なし		
事業説明	やすらぎ苑の火葬業務及び火葬場清掃業務を行う管理人を雇用するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤管理人雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名	
予算概要	➤火葬場管理人1名 報酬 999千円 報奨金 2,288千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
3,287	3,224	63	2.0	3,270

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	3,287

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	4款 衛生費	事業名称	火葬場管理経費		
項	1項 保健衛生費	担当課	荻原出張所	区分	継続
目	8目 火葬場管理費	総合計画	該当なし		
事業説明	光熱水費、電気設備保守点検料、火葬炉保守点検業務委託料など火葬場やすらぎ苑の運営に必要な管理経費を措置しています。		特記事項	>火葬件数 R5 217件 R6 231件 R7 158件 >施設修繕費 R5 8件 2,105千円 R6 7件 1,338千円 R7 5件 3,331千円	
予算概要	>消耗品費 333千円 >燃料費（灯油） 1,049千円 >光熱水費（電気、ガス、水道） 1,689千円 >施設修繕費 300千円 >通信運搬費（電話代） 35千円 >施設保守点検手数料 214千円 （消防設備保・電気設備保守点検料など） >施設保守点検業務委託料 762千円 （火葬炉保守・火葬場設備保守点検業務委託料） >火葬業務委託料 99千円 >使用料（浄化槽使用料など） 158千円 >大台町町外火葬場使用料助成金 33千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
4,672	7,767	△ 3,095	△ 39.8	5,085	その他	火葬場使用料	3,410
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	3,410	1,262			

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（日進出張所費）		
項	1項 総務管理費	担当課	日進出張所	区分	継続
目	10目 日進出張所費	総合計画	該当無し		
事業説明	日進公民館及び日進出張所の清掃を行う用務員に係る会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名	
予算概要	▶用務員1名 報酬 2,443千円 期末勤勉手当 497千円 共済組合負担金 200千円 費用弁償 24千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
3,164	2,933	231	7.9	2,005

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	3,164

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	日進出張所管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	日進出張所	区分	継続
目	10目 日進出張所費	総合計画	該当無し		
事業説明	消耗品費や複写機使用料等、日進出張所の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶ 証明書等発行件数 R5 1,438件 R6 1,519件 R7 1,066件	
予算概要	▶ 消耗品費 104千円 ▶ 複写機使用料 90千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
194	194	0	0.0	214

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	194

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	グリーンプラザおおだい管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	日進出張所	区分	継続
目	17目 グリーンプラザおおだい費	総合計画	該当無し		
事業説明	光熱水費、修繕費、保守点検等、グリーンプラザおおだいの管理及び運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>利用者数 R5 121件 3,049人 R6 149件 3,252人 R7 102件 2,124人	
予算概要	>消耗品費、燃料（灯油）代 81千円 >光熱水費 3,255千円 >修繕費 800千円 >通信運搬費（電話代） 60千円 >ピアノ調律料 14千円 >施設保守点検手数料 1,034千円 消防設備・電気設備保守点検、浄化槽・防火対象物・音響施設点検 >施設管理業務委託料 875千円 清掃業務委託、休日夜間施設管理業務委託、特定建築物定期調査委託等 >各種使用料 55千円 テレビ受信料、AEDレンタル料等				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
6,174	6,922	△ 748	△ 10.8	6,171	その他	グリーンプラザおおだい使用料	50
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	50	6,124			

款	2款 総務費	事業名称	川添出張所管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	川添出張所	区分	継続
目	11目 川添出張所費	総合計画	該当無し		
事業説明	消耗品や複写機使用料等川添出張所の管理・運営に係る必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在		
予算概要	>消耗品費 54千円 >通信運搬費 60千円 >テレビ受信料・複写機使用料 61千円				
			>証明書等発行枚数 R5 436件 R6 373件 R7 224件		

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
175	175	0	0.0	170

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	175

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（健康ふれあい会館費）		
項	1項 総務管理費	担当課	川添出張所	区分	継続
目	18目 健康ふれあい会館費	総合計画	該当無し		
事業説明	健康ふれあい会館（多目的広場含む）清掃並びに窓口業務等補助を行う用務員兼一般事務員に係る会計年度任用職員を雇用するための必要な経費を措置しています。			▶雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名	
予算概要	一般事務会計年度任用職員 1名 ▶報酬 1,913千円 ▶期末勤勉手当 391千円 ▶共済組合費負担金 199千円 ▶費用弁償（通勤手当） 120千円			特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	

（単位：千円、％）

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
2,623	2,441	182	7.5	2,115

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,623

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	健康ふれあい会館管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	川添出張所	区分	継続
目	18目 健康ふれあい会館費	総合計画	該当無し		
事業説明	消耗品費、光熱水費、修繕費、保守点検施設管理等健康ふれあい会館（多目的広場を含む）の管理・運営に係る必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>利用者数 R5 534件 10,175人 R6 631件 13,062人 R7 470件 9,909人	
予算概要	>消耗品費、燃料費（会館及びグラウンド） 97千円 >光熱水費（会館及びグラウンド） 2,480千円 >修繕費（会館及びグラウンド） 800千円 >施設保守点検委託料他 853千円 （電気設備、浄化槽、防火対象物等）				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
4,618	4,264	354	8.3	12,215	その他	健康ふれあい会館使用料	100
					その他	自動販売機建物貸付収入	73
					その他	公衆電話使用料金	1
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	174	4,444			

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（領内出張所費）		
項	1項 総務管理費	担当課	領内出張所	区分	継続
目	8目 領内出張所費	総合計画	該当なし		
事業説明	領内出張所と領内地域防災コミュニティーセンター及び周辺の町有地の清掃並びに出張所窓口業務の補助を行う用務員を雇用するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤用務員雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名	
予算概要	➤用務員1名 報酬 2,443千円 期末勤勉手当 497千円 共済組合負担金 173千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
3,113	2,883	230	8.0	-	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	3,113			

款	2款 総務費	事業名称	領内出張所管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	領内出張所	区分	継続
目	8目 領内出張所費	総合計画	該当なし		
事業説明	光熱水費、通信運搬費、使用料などの領内出張所運営に必要な管理経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶ 証明書等発行件数 R5 112件 R6 99件 R7 60件	
予算概要	▶ 消耗品費 60千円 ▶ 燃料費（発電機ガソリン、草刈り機混合） 8千円 ▶ 光熱水費（電気代） 91千円 ▶ 施設修繕費（枠付け配分） 100千円 ▶ 通信運搬費（電話代） 95千円 ▶ 浄化槽経費（清掃・法定点検・保守点検） 91千円 ▶ 使用料等（テレビ受信料、複写機使用料など） 113千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
558	645	△ 87	△ 13.5	250

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	558

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	2款 総務費	事業名称	会計年度任用職員人件費（大杉谷出張所費）		
項	1項 総務管理費	担当課	大杉谷出張所	区分	継続
目	9目 大杉谷出張所費	総合計画	該当なし		
事業説明	大杉谷出張所及び大杉谷地域防災コミュニティーセンターの清掃並びに窓口業務の補助を行う用務員を雇用するための経費を措置しています。				
予算概要	▶用務員 1名 報酬 2,443千円 期末勤勉手当 497千円 共済組合負担金 174千円 費用弁償 86千円		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在		

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
3,200	2,996	204	6.8	2,529	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	3,200			

款	2款 総務費	事業名称	大杉谷出張所管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	大杉谷出張所	区分	継続
目	9目 大杉谷出張所費	総合計画	該当なし		
事業説明	光熱水費、通信運搬費、複写機使用料など、大杉谷出張所の運営に必要な管理経費を措置しています。			> 証明書等発行件数 R5 100件 R6 127件 R7 66件	
予算概要	> 消耗品費、燃料（灯油）費 40千円 > 光熱水費（電気、ガス、水道） 241千円 > 施設修繕費 100千円 > 通信運搬費（電話代） 80千円 > 浄化槽清掃料、法定点検料など 87千円 > 使用料 113千円 （テレビ受信料・複写機使用料など）			特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
661	661	0	0.0	603	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	661			

款	2款 総務費	事業名称	大杉谷地域総合センター管理経費		
項	1項 総務管理費	担当課	大杉谷出張所	区分	継続
目	15目 大杉谷地域総合センター費	総合計画	該当なし		
事業説明	施設修繕費、地域総合センター指定管理料、浄化槽使用料など、大杉谷地域総合センターの運営に必要な管理経費を措置しています。		特記事項	>大杉谷地域総合センター利用者数 R5 3,254人 R6 2,249人 R7 1,195人 >施設修繕費 R5 7件 1,448千円 R6 6件 868千円 R7 3件 99千円 >指定管理料 R5 3,235千円 R6 3,450千円 R7 3,600千円	
予算概要	>施設修繕費 800千円 >通信運搬費 40千円 >施設保守点検手数料 (消防設備・電気設備保守点検料) 345千円 >地域総合センター指定管理料 3,600千円 >使用料 (浄化槽使用料など) 630千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
5,415	5,342	73	1.4	5,301	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	5,415			

款	1款 議会費	事業名称	議員人件費		
項	1項 議会費	担当課	議会事務局	区分	継続
目	1目 議会費	総合計画	該当なし		
事業説明	議会議員に係る議員報酬、期末手当、議員共済費用を措置しています。		特記事項	>議員の任期 令和8年2月12日～令和12年2月11日 >委員会の構成 議会運営委員会 5名 総務教育民生常任委員会 5名 産業建設常任委員会 5名 予算決算常任委員会 10名	
予算概要	>議員報酬 27,660千円 議長 280千円×12ヶ月×1名分 副議長 210千円×12ヶ月×1名分 委員長 205千円×12ヶ月×3名分 議員 200千円×12ヶ月×6名分 >議員期末手当 9,676千円 報酬月額×1.15×3.65月 >議員共済会負担金 6,548千円 地方議会議員年金制度の廃止に伴う経過措置として、議員経験のある方のうち受給権のある方の年金の支払いのための議員共済会負担金 200千円×11名×12×24.8/100 >議員共済会負担金 165千円 上述の年金支払い等の業務に係る議員共済会事務費負担金を計上 15千円×11名分			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
44,049	44,470	△ 421	△ 0.9	45,103	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	44,049			

款	1款 議会費	事業名称	議会運営経費		
項	1項 議会費	担当課	議会事務局	区分	継続
目	1目 議会費	総合計画	該当なし		
事業説明	議員の政務活動費、議事録作成や議会映像及び議事録検索システム配信の委託料及び議場システムの保守点検費用など、議会の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項	>本会議開催日数 R5 16日 R6 13日 R7 16日 >全員協議会開催日数 R5 14日 R6 12日 R7 15日 >委員会開催日数 R5 44日 R6 37日 R7 47日 >政務活動費 R5 2,131,462円 R6 2,057,585円 R7 2,221,514円（返還前）	
予算概要	>議事録作成、議会映像及び議事録検索システム配信業務委託料 3,839千円 ・会議録作成業務 700円×1.10×3,650枚(R8.3~R9.2の会議録のページ見込数) ・議会映像配信業務（システム使用料） 50千円×1.10×12ヶ月 ・議会映像配信業務（本会議 一般質問映像編集料） 2千円×1.10×36時間 ・会議録検索システム配信業務（システム使用料） 20千円×1.10×12ヶ月 ・要約筆記分 会議録検索システム用データ作成業務 150円×1.10×150枚(R8.3~R9.2の要約筆記のページ見込数) >三重県町村議会議長会負担金 653千円 >多気郡町村議会議長会負担金 180千円 >政務活動費 2,640千円 20千円×12ヶ月×11名			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
8,377	8,608	△231	△2.7	6,785	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	8,377			

款	1款 議会費	事業名称	議会ICT経費		
項	1項 議会費	担当課	議会事務局	区分	継続
目	1目 議会費	総合計画	該当なし		
事業説明	議会においてタブレット端末及びペーパーレス会議システムを用いるために必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	>議員分のiPad11台と事務局管理用のiPad1台をレンタル >議員、職員及び監査委員分(40ID)のペーパーレス会議システムを利用 >用途 ペーパーレス会議システムを用いて、本会議、委員会、全員協議会の紙資料の撤廃、議員の調査活動や連絡の効率化を行なっている。 >タブレット端末レンタル及び会議システム利用期間 R4.11.1~R9.7.31(57ヶ月)	
予算概要	>議会議員用タブレット端末使用料 967千円 タブレット端末の保守、サポート及び1月につき5Gの通信料を含むタブレット端末の使用料 タブレット端末12台分月額80,553円×12ヶ月 >ペーパーレス会議システム利用料 507千円 ・ペーパーレス会議システムmoreNOTEの利用料 1~30ID分の月額利用料31,680円×12ヶ月 31~40ID分の月額利用料5,280円×12ヶ月 ・ペーパーレス会議システムクラウドサービス利用料 月額利用料1,056円×5G×12ヶ月				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源(上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
1,539	1,539	0	0.0	1,531	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	1,539			

款	2款 総務費	事業名称	監査委員経費		
項	6項 監査委員費	担当課	議会事務局	区分	継続
目	1目 監査委員費	総合計画	該当なし		
事業説明	監査委員に係る報酬、費用弁償、消耗品等を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	> 識見監査委員任期 令和6年10月1日～令和10年9月30日 > 議選監査委員任期 議決の日～令和12年2月11日	
予算概要	> 監査委員報酬（識見監査委員）1名分 300千円 > 監査委員報酬（議選監査委員）1名分 190千円 > 委員費用弁償 280千円 例月出納検査12日、決算審査10日、定期監査6日、本会議4日、予算決算常任委員会7日、研修会2日、その他監査4日の合計45日分を計上				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
797	802	△ 5	△ 0.6	690	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	797			

款	9款 教育費	事業名称	部活動地域移行推進経費		
項	3項 中学校費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-10 社会体育		
事業説明	中学校の部活動の地域移行に係る経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➤部活動地域移行推進協議会委員 (R8) 5名	
予算概要	➤報酬 部活動地域移行推進協議会委員 30千円 ➤旅費 部活動地域移行推進協議会委員費用弁償 5千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
35	57	△ 22	△ 38.6	541	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	35			

款	9款 教育費	事業名称	二十歳の集い経費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	1目 社会教育総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習		
事業説明	二十歳の集いの開催に必要な経費を措置しています。				特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在
予算概要	二十歳の集い 対象者数 出席者数 R5 85名 56名 R6 85名 65名 R7 74名 55名				
	➤ 需用費 二十歳の集い記念品 121千円 印刷製本費（記念写真代） 158千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
279	271	8	3.0	241

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	279

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	社会教育総務諸経費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	1目 社会教育総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習		
事業説明	社会教育委員の活動に必要な経費を措置しています。		特記事項	>社会教育委員研修 (R8) ・三社連総会研修会 ・東海北陸教育研究大会 (R8三重大会) ・三社連中ブロック研修会 ※R7は、R7.12月末現在	
予算概要	>報酬 社会教育委員 (9名) 45千円 >旅費 社会教育委員費用弁償 132千円 社会教育委員研修会等旅費 117千円 >負担金・補助金 東海北陸社会教育研究大会参加負担金 33千円 全国報徳研究市町村協議会負担金 10千円 町PTA連合会補助金 70千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
544	656	△ 112	△ 17.1	391	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	544			

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（公民館費）		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	2目 公民館費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習		
事業説明	荻原公民館管理業務（清掃、貸館業務、図書室管理等）を行う会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>職員数（R7） ・用務員 1名	
予算概要	>報酬 荻原公民館用務員 2,443千円 >職員手当等 荻原公民館用務員期末勤勉手当 497千円 >旅費 荻原公民館用務員費用弁償 24千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
3,138	2,933	205	7.0	2,472	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	3,138			

款	9款 教育費	事業名称	公民館管理経費			
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続	
目	2目 公民館費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習			
事業説明	日進・荻原公民館の管理運営に必要な経費を措置しています。					
予算概要	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（日進、荻原） 94千円 光熱水費（日進、荻原） 1,893千円 施設修繕費（日進、荻原） 900千円 ➢ 役務費 <ul style="list-style-type: none"> 施設保守点検等 1,114千円 ➢ 委託料 <ul style="list-style-type: none"> 調理室衛生管理業務委託料 33千円 除草作業委託料 77千円 保守点検委託料（自動ドア、ガスエアコン） 261千円 ➢ 使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 浄化槽使用料（日進） 291千円 下水道使用料（荻原） 687千円 				特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	➢ 光熱水費 R5 1,650千円 R6 1,414千円 R7 1,221千円 ➢ 施設修繕費 R5 236千円 R6 461千円 R7 22千円

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
5,485	5,343	142	2.7	4,942	その他	公民館使用料	49
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	49	5,436			

款	9款 教育費	事業名称	公民館講座事業費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	2目 公民館費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習		
事業説明	地域住民の教養・文化の向上を目的として、講座・講演会などを開催し、新たな趣味や学びの場を提供するための経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>公民館講座 (R8) ・シニア大学 ・英会話教室 ・手話教室 ・いきいき音楽療法 ・ユネスコエコパーク教室 ・ふるさと再発見講座 ・出張遺探求講座 >報償費実績 R5 440千円 R6 337千円 R7 268千円	
予算概要	>報償費 公民館講座等講師謝礼 595千円 >旅費 講師等実費弁償 115千円 >需用費 消耗品費 90千円 印刷製本費 (生涯学習だより) 154千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
1,084	1,067	17	1.6	877	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	1,084			

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（図書館費）		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	3目 図書館費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習		
事業説明	町立図書館、日進・中央・荻原公民館図書室の運営を行う会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。その他、町内各小中学校の図書室の業務も行います。		特記事項	>職員数（R8） ・館長補佐 1名 ・司書リーダー 1名 ・司書 3名 ・代行 2名	
予算概要	>報酬 図書館司書5名、司書代行2名 15,089千円 >職員手当 図書館司書期末勤勉手当 3,067千円 >共済費 短期職員共済組合負担金（図書館司書） 1,037千円 >旅費 図書館司書費用弁償 646千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
19,839	18,688	1,151	6.2	16,055	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	19,839			

款	9款 教育費	事業名称	図書館運営経費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	3目 図書館費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習		
事業説明	町立図書館及び公民館図書室等の運営に必要な経費を措置しています。選書、廃棄、定期行事（読み聞かせ、本の紹介等）各公民館図書室への配本、整理、学校図書室関連業務を行います。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>蔵書数 R5 45,395冊 R6 45,522冊 >来館者数 R5 10,405名 R6 10,939名 R7 8,354名 >個人貸出実績 R5 28,216冊 R6 29,010冊 R7 20,689冊 >移動図書館貸出冊数 R5 801冊 R6 1,381冊 R7 1,180冊	
予算概要	>報酬 図書館運営協議会委員（7名） 20千円 >報償費 講師等謝礼（イベント講師） 170千円 >委託料 図書館システム保守点検委託料 1,114千円 >使用料及び賃借料 図書館システムリース料 1,452千円 >備品購入費 図書購入費 3,000千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
9,983	9,694	289	3.0	9,797	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	9,983			

款	9款 教育費	事業名称	カモシカ食害対策事業費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	4目 文化財保護費	総合計画	産業振興と交流で活力と魅力があふれるまちづくり 3-2 林業		
事業説明	特別天然記念物のカモシカによる農林産物への食害を防止するための防護柵の設置に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶カモシカ食害対策柵設置工事 R5 948.3m 3箇所 4,231千円 R6 1504.5m 2箇所 6,776千円 R7 1468.4m 3箇所 6,050千円	
予算概要	▶委託料 カモシカ食害対策柵設置箇所測量委託料 198千円 ▶工事請負費 カモシカ食害対策柵設置工事 7,517千円 延長=1,625.6m 面積=1.76ha (5箇所)				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
7,715	6,539	1,176	18.0	6,974

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
5,011	876	0	0	1,828

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	カモシカ食害対策事業費補助金	5,011
県支出金	カモシカ食害対策事業費補助金	876

款	9款 教育費	事業名称	文化財調査経費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	4目 文化財保護費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-4 歴史・文化		
事業説明	埋蔵文化財包蔵地における現地調査や、出張遺跡出土品調査に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶埋蔵文化財包蔵地現地調査 R5 13件 R6 3件 R7 4件 ▶出張遺跡出土品調査 出張遺跡を町が誇るべき遺跡として次世代へ継承するため、専門家指導のもと、ボランティアを募り、出土品の整理作業を実施 R6 5回指導 R7 6回指導	
予算概要	▶報償費 文化財調査謝礼（埋蔵文化財包蔵地現地調査、出張遺跡出土品調査） 262千円 ▶旅費 文化財調査実費弁償（埋蔵文化財包蔵地現地調査、出張遺跡出土品調査） 593千円 ▶需用費 消耗品費 198千円 ▶委託料 埋蔵文化財試掘調査業務委託料 50千円 石器実測図作成業務委託料 196千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
1,299	1,125	174	15.5	768	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	1,299			

款	9款 教育費	事業名称	文化財保護諸経費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	4目 文化財保護費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-4 歴史・文化		
事業説明	文化財保護、文化財保護委員に係る経費や、文化財を保存する団体等への補助に係る経費を措置しています。		➤文化財保護調査委員 (R7) 5名		
予算概要	➤報酬 文化財保護調査委員会委員 25千円 ➤旅費 文化財保護調査委員会委員費用弁償 100千円 ➤需用費 消耗品費 15千円 ➤負担金補助及び交付金 文化財を保存する団体等への負担金・補助金 373千円 (4団体)	特記事項	※R7は、R7.12月末現在		

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)				
					財源区分	科目名称	金額		
533	553	△ 20	△ 3.6	711	その他	宮川村史販売代金	3		
					その他	大台町史販売代金	3		
					その他	奥伊勢宮川村の本草販売代金	2		
					その他	郷土の文化遺産販売代金	1		
					その他	大台町における石造物調査販売代金	1		
Aの財源内訳					国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
					0	0	0	10	523

款	9款 教育費	事業名称	子ども王国管理経費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	5目 青少年育成費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習		
事業説明	自然環境を活用し、青少年の健全な育成を図るために整備された子ども王国の適正な維持管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	>施設概要 炊事場 キャンプ場 公衆トイレ 2棟 東屋 多目的広場	
予算概要	>需用費 子ども王国光熱水費 137千円 >役務費 子ども王国浄化槽清掃料等 953千円 >委託料 子ども王国除草作業委託料 24千円	※R7は、R7.12月末現在			

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
1,114	1,139	△ 25	△ 2.2	1,119	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	1,114			

款	9款 教育費	事業名称	青少年育成事業費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	5目 青少年育成費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習		
事業説明	青少年の健全な育成を図ることを目的とした事業に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>参加者数 R5 リフレッシュ大台学園 69回 522名 大杉谷自然学校 28回 465名 R6 リフレッシュ大台学園 64回 446名 大杉谷自然学校 24回 417名 R7 リフレッシュ大台学園 45回 484名 大杉谷自然学校 19回 299名	
予算概要	>報償費 放課後子どもプランコーディネーター謝礼 1,171千円 >委託料 放課後子ども教室推進事業委託料 2,197千円 (リフレッシュ大台学園、大杉谷自然学校)				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
3,368	3,177	191	6.0	2,694	その他	ふるさと創生基金繰入金	2,100
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	2,100	1,268			

款	9款 教育費	事業名称	青少年育成諸経費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	5目 青少年育成費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-9 生涯学習		
事業説明	青少年の健全な育成を図ることを目的とした町青少年健全育成推進協議会の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>各地区協議会配分額 R7 ・日進 174千円 ・川添 118千円 ・三瀬谷 237千円 ・宮川 159千円 >主な活動 ・夏休み絵画コンクール ・どんとこい大台まつりでの夏休み絵画展示、啓発物品配布 等	
予算概要	>需用費 消耗品費 20千円 >負担金補助及び交付金 町青少年健全育成推進協議会交付金 752千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
772	773	△ 1	△ 0.1	772	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	772			

款	9款 教育費	事業名称	フィールドミュージアム推進経費		
項	4項 社会教育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	7目 フィールドミュージアム事業費	総合計画	豊かな自然と歴史文化を未来へつなぐまちづくり 4-1 ユネスコエコパーク		
事業説明	自然体験活動を通して生きる力を育むことを目的として、自然環境教育事業の推進及び地域の活性化に取り組む大杉谷自然学校への業務委託や補助に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	▶参加者数 R5 わくわくサマーキャンプ 5回 170名 森っ子・川っ子クラブ 6回 147名 おおだい森のようちえん 6回 131名 熊野古道散策 1回 11名 R6 わくわくサマーキャンプ 4回 148名 森っ子・川っ子クラブ 5回 133名 おおだい森のようちえん 5回 128名 熊野古道散策 3回 29名 R7 わくわくサマーキャンプ 5回 184名 森っ子・川っ子クラブ 4回 98名 おおだい森のようちえん 4回 124名 熊野古道散策 1回 10名	
予算概要	▶委託料 環境教育業務委託料 わくわくサマーキャンプ 1,760千円 森っ子・川っ子クラブ 800千円 おおだい森のようちえん 700千円 熊野古道散策 600千円 ▶負担金補助及び交付金 フィールドミュージアム推進事業補助金 3,000千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
6,860	6,590	270	4.1	6,890	町債	過疎対策事業債	4,800
					県支出金	熊野古道伊勢路環境整備事業総合補助金	300
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	300	4,800	0	1,760			

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（保健体育総務費）		
項	5項 保健体育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	1目 保健体育総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-10 社会体育		
事業説明	B&G海洋センターの管理や宮川小学校プールの一般開放時に監視を行う 会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。		特記事項	>職員数（R7） ・一般事務 2名 ・プール監視員 13名 ・トレーニングルーム管理人 1名	
予算概要	>報酬 B & G 海洋センター一般事務員 4,397千円 プール監視員 520千円 トレーニングルーム夜間管理人 155千円 >職員手当等 B & G 海洋センター一般事務員期末勤勉手当 739千円 >旅費 B & G 海洋センター一般事務員費用弁償 329千円 プール監視員費用弁償 26千円 トレーニングルーム夜間管理人費用弁償 4千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
6,542	5,738	804	14.0	6,343	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	6,542			

款	9款 教育費	事業名称	市町村対抗駅伝経費		
項	5項 保健体育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	1目 保健体育総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-10 社会体育		
事業説明	美し国三重市町対抗駅伝に係る経費を措置しています。				>市町対抗駅伝大会町の部結果 R4 12位 記録 2:44:44 R5 8位 記録 2:38:31 R6 6位 記録 2:36:59 ※R7は、 R7.12月末 現在
予算概要	>報償費 市町対抗駅伝大会参加選手謝礼 (30,000円×22人) 660千円 >需用費 消耗品費 (市町対抗駅伝大会経費) 330千円 食糧費 117千円 >役務費 傷害保険料 52千円 健康診断書料 110千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
1,269	1,269	0	0.0	1,017	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	1,269			

款	9款 教育費	事業名称	保健体育総務諸経費		
項	5項 保健体育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	1目 保健体育総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-10 社会体育		
事業説明	スポーツ推進委員の報酬の他、スポーツ振興に係る経費を措置しています。		➤大台町スポーツ協会活動		
予算概要	➤報酬 スポーツ推進委員（12名） 144千円 ➤報償費 全国大会等出場報奨金 230千円 ➤旅費 スポーツ推進委員費用弁償 180千円 ➤負担金補助金及び交付金 多気郡スポーツ協会分担金 218千円 町スポーツ協会補助金 3,515千円	特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	R5 水上カーニバル 実施 体力測定会 実施 チャミーマラソン 実施 R6 水上カーニバル 実施 体力測定会 実施 チャミーマラソン 中止 R7 水上カーニバル 実施 体力測定会 実施 チャミーマラソン 実施予定		

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
5,636	7,446	△ 1,810	△ 24.3	7,901	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	5,636			

款	9款 教育費	事業名称	社会体育施設管理運営経費		
項	5項 保健体育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	2目 体育施設費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-10 社会体育		
事業説明	社会体育施設の管理運営に必要な経費を措置しています。				特記事項 ※R7は、R7.12月末現在
予算概要	> 需用費 消耗品費 80千円 光熱水費 町民体育館 1,335千円 川添グラウンドゴルフ場トイレ 118千円 > 施設修繕費 900千円 > 役務費 施設保守点検等 町民体育館 345千円 川添グラウンドゴルフ場トイレ 245千円 > 工事請負費 町民体育館改修工事 1,100千円			> 主な利用者 R7 ・町民体育館 学童保育 ソフトテニス各種団体 卓球 バレーボール 軟式野球 ・川添グラウンドゴルフ場 グランドゴルフ ・町民グラウンド グランドゴルフ 軟式野球	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
4,360	2,661	1,699	63.8	—	その他	体育施設使用料	81
					その他	公共施設整備基金繰入金	1,100
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	1,181	3,179			

款	9款 教育費	事業名称	海洋センター管理運営経費		
項	5項 保健体育費	担当課	生涯学習課	区分	継続
目	2目 体育施設費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-10 社会体育		
事業説明	B&G海洋センターの管理運営に必要な経費を措置しています。				>B&G海洋センター利用人数 R5 体育館 3,895人 艇庫 4,236人 管理棟（ジム等） 7,867人 R6 体育館 3,795人 艇庫 4,868人 管理棟（ジム等） 9,271人 R7 体育館 4,516人 艇庫 4,087人 管理棟（ジム等） 7,787人
予算概要	>旅費 普通旅費 98千円 >需用費 消耗品費 114千円 光熱水費 1,637千円 施設修繕費 1,000千円 >役務費 施設保守点検等 1,330千円 >委託料 トレーニングルーム管理業務委託(夜間) 907千円 >工事請負費 B&G海洋センター改修工事 1,100千円	特記事項		※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
6,793	37,468	△ 30,675	△ 81.9	—	その他	海洋センター使用料	39
					その他	自動販売機建物貸付収入	36
					その他	公共施設整備基金繰入金	1,100
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	1,175	5,618			

款	3款 民生費	事業名称	会計年度任用職員人件費（児童福祉総務費）		
項	2項 児童福祉費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 児童福祉総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	各保育園の運営に必要な保育士や栄養士等の会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。		特記事項	>栄養士雇用実績 R5 1名 R6 1名 R7 1名 >用務員雇用実績 R5 0名 R6 1名(※R6.11～) R7 2名 >保育士雇用実績 R5 25名 R6 22名 R7 19名 >延長保育士雇用実績 R5 4名 R6 5名 R7 5名	
予算概要	>栄養士 1名 報酬 2,661千円、期末手当 538千円 >用務員 2名 報酬 4,886千円、期末手当 994千円 >保育士等 17名 報酬 43,613千円、期末手当 8,277千円 >延長保育士 4名 報酬 10,446千円、期末手当 2,124千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
79,887	79,804	83	0.1	62,825

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	79,887

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	3款 民生費	事業名称	日進保育園運営経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 児童福祉総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	消耗品費や光熱水費など、日進保育園の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>在籍園児数 R5 総数 58人 【内訳】 0歳児 2人 3歳児 8人 1歳児 8人 4歳児 13人 2歳児 13人 5歳児 14人 R6 総数 53人 【内訳】 0歳児 0人 3歳児 13人 1歳児 10人 4歳児 9人 2歳児 10人 5歳児 11人 R7 総数 51人 【内訳】 0歳児 3人 3歳児 11人 1歳児 4人 4歳児 13人 2歳児 11人 5歳児 9人	
予算概要	>消耗品費 788千円 (文具用品、炊事用具、生活雑貨、清掃用品、造形材料、図書・教材、美化環境、玩具など) >光熱水費 3,584千円 >浄化槽使用料 291千円 【参考】主な年間行事 6月 保育参観 7月 夕涼み会 9月 鮎掴み体験 10月 運動会 11月 芋ほり体験 12月 生活発表会 【参考】職員配置数 (令和7年12月末時点) 正職員 11名 会計年度任用職員 7名 (内育休：1名)				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
4,887	4,691	196	4.2	4,563	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	4,887			

款	3款 民生費	事業名称	川添保育園運営経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 児童福祉総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	消耗品費や光熱水費など、川添保育園の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項	▶在籍園児数 R5 総数 28人 【内訳】 0歳児 0人 3歳児 9人 1歳児 0人 4歳児 6人 2歳児 6人 5歳児 7人 R6 総数 30人 【内訳】 0歳児 1人 3歳児 8人 1歳児 5人 4歳児 5人 2歳児 2人 5歳児 5人 R7 総数 29人 【内訳】 0歳児 1人 3歳児 2人 1歳児 3人 4歳児 8人 2歳児 6人 5歳児 9人	
予算概要	▶消耗品費 522千円 (文具用品、炊事用具、生活雑貨、清掃用品、造形材料、図書・教材、美化環境、玩具など) ▶光熱水費 1,928千円 ▶浄化槽清掃・法定点検・保守点検料 407千円 【参考】主な年間行事 6月 保育参観 7月 夕涼み会 9月 鮎掴み体験 10月 運動会 11月 芋ほり体験 12月 生活発表会 【参考】職員配置数 (令和7年12月末時点) 正職員 8名 会計年度任用職員 2名			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
3,221	3,190	31	1.0	3,174	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	3,221			

款	3款 民生費	事業名称	三瀬谷認定こども園運営経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 児童福祉総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	消耗品費や光熱水費など、三瀬谷認定こども園の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>在籍園児数 R5 総数 63人 【内訳】 0歳児 1人 3歳児 15人 1歳児 9人 4歳児 13人 2歳児 6人 5歳児 19人 R6 総数 63人 【内訳】 0歳児 3人 3歳児 8人 1歳児 10人 4歳児 14人 2歳児 14人 5歳児 14人 R7 総数 61人 【内訳】 0歳児 3人 3歳児 15人 1歳児 10人 4歳児 8人 2歳児 11人 5歳児 14人	
予算概要	>消耗品費 894千円 (文具用品、炊事用具、生活雑貨、清掃用品、造形材料、図書・教材、美化環境、玩具など) >光熱水費 4,956千円 >浄化槽清掃・法定点検・保守点検料 346千円 >浄化槽使用料 60千円 【参考】主な年間行事 6月 保育参観 7月 夕涼み会 9月 鮎掴み体験 10月 運動会 11月 芋ほり体験 12月 生活発表会 【参考】職員配置数 (令和7年12月末時点) 正職員 10名 会計年度任用職員 6名				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
6,491	6,476	15	0.2	6,439

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	6,491

款	3款 民生費	事業名称	宮川保育園運営経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 児童福祉総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	消耗品費や光熱水費、園児送迎バスの運行委託料など、宮川保育園の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	>在籍園児数 R5 総数 37人 【内訳】 0歳児 0人 3歳児 12人 1歳児 4人 4歳児 5人 2歳児 6人 5歳児 10人 R6 総数 39人 【内訳】 0歳児 1人 3歳児 7人 1歳児 7人 4歳児 14人 2歳児 5人 5歳児 5人 R7 総数 36人 【内訳】 0歳児 0人 3歳児 5人 1歳児 2人 4歳児 7人 2歳児 7人 5歳児 15人	
予算概要	>消耗品費 551千円 (文具用品、炊事用具、生活雑貨、清掃用品、造形材料、図書・教材、美化環境、玩具など) >光熱水費 2,851千円 >真手地区園児送迎バス運行委託料 2,331千円 >自動車借上料 5,801千円 (領内・大杉方面園児送迎バス) 【参考】主な年間行事 6月 保育参観 7月 夕涼み会 9月 鮎掴み体験 10月 運動会 11月 芋ほり体験 12月 生活発表会 【参考】職員配置数 (令和7年12月末時点) 正職員 9名 会計年度任用職員 10名				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
11,954	11,763	191	1.6	11,326	町債	過疎対策事業債	6,500
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	6,500	0	5,454			

款	3款 民生費	事業名称	保育園共通経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 児童福祉総務費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	保育事務に必要な電算システムや各保育施設の維持管理に関する委託料など、全保育園の運営に共通して必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	> 保育園アドバイザー業務委託 (R7実施内容) 委託先 職員研修: 高田短期大学 河内 純子 氏 自然体験: 大杉谷自然学校 > 保育園システム導入概要 名称 コドモン 用途 登降園の管理 保護者との連絡 保護者へ活動記録(写真) 個人帳票 アンケート 写真販売	
予算概要	> 職員の研修会参加に要する経費 379千円 外部研修会への参加費用(旅費192千円、負担金187千円) > 賄材料費 18,069千円 保育園(237名分)の給食費無償化に係る経費 > 保育園給食調理業務委託料 46,972千円 委託先 (株)共立ソリューションズ 委託期間 令和8年度~12年度 > 大台町保育アドバイザー委託料 730千円 全体研修、職員研修アドバイザー業務、 自然体験保育アドバイザー派遣 > 保育システム使用料 1,584千円 システム「コドモン」の使用料				

(単位:千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源(上位5番まで)		
Aの財源内訳					財源区分	科目名称	金額
85,928	80,666	5,262	6.5	81,658	その他	保育所児童運営費負担金(現年度分)	5,400
					その他	保育園職員給食費負担金	4,836
					県支出金	みえ子ども・子育て応援総合補助金	1,530
					国庫支出金	乳児のための支援給付交付金	117
					その他	ふるさと創生基金繰入金	13,900
					国庫支出金	町債	
					県支出金	その他	
206	1,549	0		24,253	一般財源		59,920

款	3款 民生費	事業名称	三瀬谷放課後児童クラブ運営経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	4目 放課後児童健全育成費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	光熱水費や浄化槽清掃料、AEDレンタル料など三瀬谷放課後児童クラブ館の施設管理に係る経費を措置しています。		>三瀬谷放課後クラブ館の開所状況等 R4 開所日数 236日 登録者数 70人 R5 開所日数 256日 登録者数 35人 R6 開所日数 257日 登録者数 44人 R7 開所日数 255日 登録者数 45人 (年度末の実績報告によるため日数未記入)		
予算概要	>光熱水費 286千円 >施設修繕費 100千円 >通信運搬費 40千円 >浄化槽清掃・法定点検・保守点検料 107千円 >AEDレンタル料 74千円 【施設等の概要】 指定管理期間 R. 5. 4. 1~R10. 3. 31 指定管理先 学童保育げんきっこクラブ				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
607	527	80	15.2	463	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	607			

款	3款 民生費	事業名称	日進放課後児童クラブ運営経費		
項	2項 児童福祉費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	4目 放課後児童健全育成費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	光熱水費や浄化槽清掃料、AEDレンタル料など日進放課後児童クラブ館の施設管理に係る経費を措置しています。		特記事項	>学童保育開所状況等 (実登録者数、開所日数) ・日進川添「ペンギンクラブ」 R5 登録24人、開所250日 R6 登録34人、開所254日 R7 登録40人、開所255日 (見込) ※R7は、 R7.12月末 現在	
予算概要	>光熱水費 222千円 >施設修繕費 100千円 >通信運搬費 40千円 >浄化槽使用料 93千円 ※町設置型。 >AEDレンタル料 74千円 >土地借上料 100千円 ※施設の土地の民有地に係る借上料。 【施設等の概要】 指定管理期間 R. 7. 10. 1～R12. 3. 31 指定管理先 日進学童保育ペンギンクラブ				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
629	—	629	皆増	—	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	629			

款	3款 民生費	事業名称	放課後児童クラブ推進事業費		
項	2項 児童福祉費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	4目 放課後児童健全育成費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-2 児童福祉		
事業説明	自動車借上料や各学童保育への運営補助金など、放課後児童クラブの活動を支援するための経費を措置しています。				
予算概要	▶自動車借上料（川添小学校児童が対象） 1,390千円 ※日進学童保育への片送り費用 ▶一人親家庭等放課後児童クラブ利用補助金 432千円 ・助成要件 児童扶養手当を支給されている者で所得制限を受けていない者 ・助成額 児童1人につき 3千円/月 ※3千円未満の場合は利用料納付額 ▶学童保育運営補助金 11,380千円 ・対象事業 (1)放課後児童健全育成事業 (2)放課後子ども環境整備事業 (3)放課後児童クラブ支援事業 (4)放課後児童支援員等処遇改善等事業 (5)障害児受入強化推進事業 (6)小規模放課後児童クラブ支援事業 ・補助金算定 子ども・子育て支援交付金の基準によって算定		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在		▶一人親家庭等放課後児童クラブ利用補助金 R5 6人 213千円 R6 8人 270千円 R7 4人 324千円 (3月支払いのため見込) ・日進川添「ペンギンクラブ」 R5 登録24人、開所250日 R6 登録34人、開所254日 R7 登録40人、開所255日(見込) ・三瀬谷「げんきっこ」 R5 登録35人、開所256日 R6 登録44人、開所257日 R7 登録45人、開所255日(見込) ・宮川「どんぐりっ子」 R5 登録32人、開所250日 R6 登録39人、開所250日 R7 登録34人、開所250日(見込)

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
13,202	12,696	506	4.0	10,866	国庫支出金	子ども子育て支援交付金	3,793
					県支出金	地域子ども子育て支援事業補助金	3,793
Aの財源内訳					町債	過疎対策事業債	2,600
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源	県支出金	一人親家庭等放課後児童クラブ利用料補助金	216
3,793	4,009	2,600	0	2,800			

款	4款 衛生費	事業名称	保育園等歯科保健事業費		
項	1項 保健衛生費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	5目 健康づくり推進費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-5 健康		
事業説明	保育園と小・中学校で実施する歯科保健事業の必要経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在 >フッ化物洗口実施者数（保育園） R4 93人 R5 85人 R6 81人 R7 82人 >フッ化物洗口実施者数（小学校） R7 31人予定（小学1年生） R8 75人予定（小学校1、2年生）		
予算概要	>保育園フッ化物洗口事業 消耗品費（薬剤、消耗品等） 69千円 >小学校フッ化物洗口事業 消耗品費（薬剤、消耗品等） 145千円 >保育園歯科教室（4.5歳児） 歯科衛生士会委託料 70千円 >小・中学校歯科保健指導 歯科衛生士会委託料 396千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
680	634	46	7.3	112

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	680

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	教育委員会経費		
項	1項 教育総務費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 教育委員会費	総合計画	該当なし		
事業説明	教育委員の報酬、教育委員会連合会の負担金など教育委員会の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ●教育委員会実施回数 令和5年度 7回 令和6年度 8回 令和7年度 8回 ●多気郡教育委員会連合会 多気郡3町の教育委員による研修会、視察研修等を実施。 	
予算概要	<ul style="list-style-type: none"> ➢報酬 教育委員報酬 452千円 ➢旅費 教育委員費用弁償 182千円 ➢負担金 多気郡教育委員会連合会負担金 240千円 			<ul style="list-style-type: none"> ※R7は、R7.12月末現在 	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
874	861	13	1.5	790

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	874

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（事務局費）		
項	1項 教育総務費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 事務局費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	奥伊勢教育支援センター指導員に係る人件費を措置しています。		特記事項	奥伊勢教育支援センター指導員 雇用実績 （就業センター内奥伊勢教育支援センター勤務） R4年度：1名 R5年度：1名 R6年度：1名 R7年度：1名 （週5日勤務）	
予算概要	>報酬 奥伊勢教育支援センター指導員 2,683千円 >旅費 費用弁償 奥伊勢教育支援センター指導員 152千円			※R7は、 R7.12月末 現在 ICTアドバイザー 雇用実績 R4年度：1名 R5年度：1名 R6年度：1名 R7年度：1名 （週2日勤務）	

（単位：千円、％）

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
3,011	4,876	△ 1,865	△ 38.2	4,363

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	1,289	1,722

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	奥伊勢教育支援センター支援員報酬等負担金	1,289

款	9款 教育費	事業名称	事務局諸経費		
項	1項 教育総務費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 事務局費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	子育て支援策としての高等学校等生徒通学費補助金、大学等入学支度金をはじめ、教育委員会事務局の事業を推進していくための経費を措置しています。		特記事項	●高等学校等通学費補助金 R5年度 43件 1,706,200円 R6年度 42件 1,624,100円 R7年度 35件 1,163,900円 ●大学等入学支度金 R5年度 12件 1,000,000円 R6年度 11件 1,050,000円 R7年度 9件 800,000円 ●ICT支援員派遣業務委託料 1名の支援員が小中学校6校を担当し、授業支援や学期に1回研修会を実施。	
予算概要	▶報酬 学校医 1,095千円 学校歯科医 1,584千円 学校薬剤師 924千円 ▶報償費 講師等謝礼（外国語、道徳教育、特別支援教育）150千円 講師等謝礼（小中連携、保小連携）100千円 ▶委託料 ICT支援員派遣業務委託料 9,240千円 ▶補助金 高等学校等通学費補助金 1,800千円（40,000円×45人分） 大学等入学支度金 1,000千円 （4年生大学等） 100,000円×5人 （短期大学、専門学校等） 50,000円×10人			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
19,254	17,987	1,267	7.0	17,495	町債	過疎対策事業債	8,800
					その他	日本スポーツ振興センター災害共済給付金	240
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	8,800	240	10,214			

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（スクールバス管理費）		
項	1項 教育総務費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 スクールバス管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	スクールバスを運転する会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。		特記事項	▶主任運転手（宮川小中学校） R5 1名 R6 1名 R7 1名 ▶運転手 R5 3名（宮川小中学校） 1名（大台中学校） 1名（三瀬谷小学校） R6 3名（宮川小中学校） 1名（大台中学校） 1名（三瀬谷小学校） R7 3名（宮川小中学校） 1名（大台中学校） 1名（三瀬谷小学校）	
予算概要	▶スクールバス運転手の経費 スクールバス主任運転士1名分 運転手5名分 報酬 16,853千円 期末手当 3,566千円 短期職員共済組合負担金 1,224千円 費用弁償 274千円 ▶スクールバス代行運転手の経費 スクールバス代行運転手 9名分 報酬 2,343千円 費用弁償 120千円			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
24,380	23,683	697	2.9	21,633
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	24,380

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	スクールバス車両管理経費		
項	1項 教育総務費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 スクールバス管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	スクールバスの運行に必要な燃料代、車両点検等修理代等の経費を措置しています。		特記事項	R5	宮川小中学校 5台 三瀬谷小学校 2台 大台中学校 3台
予算概要	▶ 需用費 7,724千円 消耗品費 30千円 燃料費 4,157千円 スクールバス燃料代 軽油 (8台分) ガソリン (2台分) 車検等修理費 3,200千円 スクールバスの車検、点検、修理に係る費用 ▶ 役務費 801千円 自動車損害共済保険料 10台分 475千円 自動車賠償責任保険料 10台分 116千円 車検手数料 10台分 210千円 ▶ 公課費 426千円 自動車重量税 10台分 426千円			R6	宮川小中学校 5台 三瀬谷小学校 2台 大台中学校 3台
				R7	宮川小中学校 5台 三瀬谷小学校 2台 大台中学校 3台

※R7は、
R7.12月末
現在

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
Aの財源内訳					財源区分	科目名称	金額
8,614	8,951	△ 337	△ 3.8	9,631	特定財源なし		
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	8,614			

款	9款 教育費	事業名称	スクールバス管理諸経費		
項	1項 教育総務費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 スクールバス管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	スクールバスの運行に必要な運行委託料等の経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	<ul style="list-style-type: none"> ●運行委託業者 (三瀬谷小学校) 上村ｸｸｼｰ (中型) 長ヶ方面 (大台中学校) 上村ｸｸｼｰ (中型) 日進方面 西村ﾊｲﾔｰ (小型) 大ヶ所・滝広方面 ●運行委託料実績額 R5 6,196千円 (三瀬谷小 1,713,192円) (大台中 4,482,677円) R6 6,845千円 (三瀬谷小 2,043,450円) (大台中 4,800,758円) R7 5,169千円 (12月末現在) (三瀬谷小 1,565,928円) (大台中 3,602,869円) 	
予算概要	スクールバス管理諸経費 ▶ 需用費 宮川小中学校スクールバス車庫光熱水費 57千円 ▶ 役務費 56千円 宮川小中学校スクールバス車庫電話代 32千円 スクールバス運転手適性検査診断料 12千円 ▶ 委託料 7,623千円 スクールバス運行委託料 三瀬谷小学校 2,400,516円 大台中学校 5,221,763円 ▶ 使用料及び賃借料 158千円 宮川小中学校スクールバス車庫下水道使用料 60千円 大台中学校スクールバス停土地借上料 98千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
7,882	7,913	△ 31	△ 0.4	7,093	町債	過疎対策事業債	5,300
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	5,300	0	2,582			

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（小：学校管理費）		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	小学校に勤務する用務員、学習支援員に係る人件費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	学習支援員（令和8年度予定） 日進小学校 5名 川添小学校 2名 三瀬谷小学校 6名 宮川小学校 6名	
予算概要	▶報酬 学習支援員（19人） 37,777千円 用務員（3人） 7,253千円 ▶期末手当 学習支援員 支給なし 用務員（3人） 1,475千円 ▶旅費 学習支援員費用弁償（19人） 1,923千円 用務員費用弁償（3人） 263千円			用務員 日進小学校 会計年度任用職員 川添小学校 会計年度任用職員 三瀬谷小学校 会計年度任用職員 宮川小学校 正職員	

（単位：千円、％）

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
51,719	44,780	6,939	15.5	31,530

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	12,000	0	0	39,719

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	みえ子ども・子育て応援総合補助金	12,000

款	9款 教育費	事業名称	日進小学校管理経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、日進小学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	学校評議員会 令和4年度 2回 令和5年度 2回 令和6年度 2回 令和7年度 1回	
予算概要	▶ 需用費 消耗品費 371千円 光熱水費 3,890千円 電気料金 3,420,000円 + 水道代 470,000円 医薬材料費 170千円 保健室医薬品、塩素濃度測定試薬、消毒液等 ▶ 役務費 通信運搬費 210千円 ▶ 原材料費 肥料等 60千円 建労奉仕作業材料代等			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
5,461	5,358	103	1.9	5,190
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	5,461

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	川添小学校管理経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、川添小学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	学校評議員会 令和4年度 2回 令和5年度 2回 令和6年度 2回 令和7年度 1回	
予算概要	▶ 需用費 消耗品費 366千円 光熱水費 2,780千円 電気料金 2,320,000円 + 水道代 460,000円 医薬材料費 160千円 保健室医薬品、塩素濃度測定試薬、消毒液等 ▶ 役務費 通信運搬費 165千円 ▶ 原材料費 肥料等 60千円 建労奉仕作業材料代等			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
4,277	4,199	78	1.9	3,866
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	4,277

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	三瀬谷小学校管理経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、三瀬谷小学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	学校評議員会 令和4年度 2回 令和5年度 2回 令和6年度 2回 令和7年度 1回	
予算概要	▶ 需用費 消耗品費 428千円 光熱水費 5,650千円 電気料金 4,480,000円 + 水道代 1,170,000円 医薬材料費 180千円 保健室医薬品、塩素濃度測定試薬、消毒液等 ▶ 役務費 通信運搬費 205千円 ▶ 原材料費 肥料等 60千円 建労奉仕作業材料代等			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
8,293	7,316	977	13.4	7,380	特定財源なし		
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	0	8,293			

款	9款 教育費	事業名称	宮川小学校管理経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、宮川小学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	学校評議員会 令和4年度 2回 令和5年度 2回 令和6年度 2回 令和7年度 1回	
予算概要	▶ 需用費 消耗品費 370千円 光熱水費 4,780千円 電気料金 3,800,000円 + 水道代 980,000円 医薬材料費 158千円 保健室医薬品、塩素濃度測定試薬、消毒液等 ▶ 役務費 通信運搬費 250千円 ▶ 原材料費 肥料等 60千円 建労奉仕作業材料代等			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
6,787	6,351	436	6.9	6,219
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	6,787

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	小学校管理共通経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	修繕費、備品費などをはじめ、小学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	令和7年度修繕箇所 日進小学校 プールバルブ取替修繕 132,000円	
予算概要	▶ 需用費 施設修繕費（4校分） 5,600千円 ▶ 役務費 検診手数料（尿検査、心臓検診、眼科・耳鼻科検診） 526千円 （日進小68名、川添小31名、三瀬谷小121名、宮川小64名） ▶ 使用料 校務支援システム使用料 3,406千円 （64,500円×12ヶ月×1.1×4校） ▶ 備品購入費 学校一般備品 7,370千円 移動式エアコン 7,370千円 避難所指定されていない三瀬谷小学校及び宮川小学校分。 発電機も購入する。			家庭科室照明器具取替 79,200円 川添小学校 ポンプ修繕 114,400円 体育館ハンガー引戸修繕 99,000円 ※R7は、 R7.12月末 現在 三瀬谷小学校 屋外トイレ防水修繕 605,000円 昇降機機能維持修繕 523,480円 宮川小学校 安全柵撤去及び新設取付修繕 374,000円 特別支援学級カーテン工事 198,000円 など	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
23,690	74,876	△ 51,186	△ 68.4	22,356	県支出金	みえ子ども・子育て応援総合補助金	4,910
					その他	ふるさと創生基金繰入金	2,400
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	4,910	0	2,400	16,380			

款	9款 教育費	事業名称	小学校施設整備事業費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	小学校の施設整備に係る工事費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	R6年度 三瀬谷小学校駐車場整備工事 25,798,200円 日進小学校特別教室エアコン 取替工事 1,650,000円 宮川小学校運動場トイレ洋式化工 事 1,320,000円 三瀬谷小学校職員女子トイレ 改修工事 11,000,000円 ※R7は実績なし。	
予算概要	➤工事請負費 宮川小学校エアコン改修工事 3,608,000円 (4小学校) 体育館三相200V電源設置工事 4,400,000円 ※体育館への移動式エアコン設置に伴うもの。				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
8,008	0	8,008	皆増	7,152	県支出金	みえ子ども・子育て応援総合補助金	2,930
					その他	公共施設整備基金繰入金	5,000
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	2,930	0	5,000	78			

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（小：教育振興費）		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	小学校3, 4年生の外国語活動、5, 6年生の外国語を指導するALT（外国語指導助手）の人件費を措置しています。		特記事項 ※R7は、R7.12月末現在	R7年度実績	
予算概要	会計年度任用職員人件費（小：教育振興費） ▶報酬 外国語指導助手（2名） 8,140千円 ▶社会保険料負担金 859千円 ▶短期職員共済組合負担金 448千円 ▶旅費 外国語指導助手費用弁償（2名） 800千円			日進小学校・川添小学校 1名配置 三瀬谷小学校・宮川小学校 1名配置 ※小学校以外に、町立図書館イベント、保育園や子育てサークル、大杉谷自然学校等でも活用。	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
10,247	10,503	△ 256	△ 2.4	8,752	町債	過疎対策事業債	6,500
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	6,500	0	3,747			

款	9款 教育費	事業名称	日進小学校教育振興経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、日進小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	・修学旅行補助金 令和5年度 9人 108,000円 令和6年度 18人 216,000円 令和7年度 10人 108,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 69人 69,000円 令和6年度 77人 77,000円 令和7年度 71人 71,000円	
予算概要	▶ 報償費 特別講師派遣謝礼（人権教育、いのちの学習等） 76千円 ▶ 需用費 消耗品費 540千円 ▶ 備品購入費 児童用図書 200千円 ▶ 補助金 修学旅行補助金 144千円 社会見学補助金 69千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1,634	1,585	49	3.1	4,750

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,634

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	川添小学校教育振興経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、川添小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項	・修学旅行補助金 令和5年度 8人 96,000円 令和6年度 2人 24,000円 令和7年度 4人 48,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 26人 23,500円 令和6年度 23人 19,500円 令和7年度 27人 27,000円	
予算概要	▶報償費 特別講師派遣謝礼（人権教育、いのちの学習等） 105千円 ▶需用費 消耗品費 425千円 ▶備品購入費 児童用図書 200千円 ▶補助金 修学旅行補助金 48千円 社会見学補助金 32千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1,274	1,286	△ 12	△ 0.9	3,882
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,274

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	三瀬谷小学校教育振興経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、三瀬谷小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項	・修学旅行補助金 令和5年度 23人 276,000円 令和6年度 19人 228,000円 令和7年度 25人 276,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 67人 60,200円 令和6年度 68人 68,000円 令和7年度 68人 68,000円	
予算概要	▶報償費 特別講師派遣謝礼（人権教育、いのちの学習等） 75千円 ▶需用費 消耗品費 730千円 ▶備品購入費 児童用図書 200千円 ▶補助金 修学旅行補助金 336千円 社会見学補助金 127千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
2,180	2,193	△ 13	△ 0.6	5,244

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,180

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	宮川小学校教育振興経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、宮川小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項	・修学旅行補助金 令和5年度 13人 156,000円 令和6年度 17人 204,000円 令和7年度 11人 132,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 65人 43,300円 令和6年度 61人 51,145円 令和7年度 63人 63,000円	
予算概要	> 報償費 特別講師派遣謝礼 (人権教育、いのちの学習、宮っ子体験活動習等) 85千円 > 需用費 消耗品費 570千円 > 備品購入費 児童用図書 200千円 > 補助金 修学旅行補助金 132千円 社会見学補助金 65千円			※R7は、 R7.12月末 現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1,642	1,687	△ 45	△ 2.7	4,693

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,642

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	小学校教育振興共通経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	GIGAスクールに必要なソフトウェア使用料、学力調査、教材備品、扶助費など小学校教育の推進に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	要保護準要保護児童学用品費等扶助費	
予算概要	▶ 役務費 学力調査料（国語・算数）1年生～6年生 392千円 ▶ 使用料 パソコンソフトウェア使用料 5,558千円 （ライセンス、ロイalties、フィルタリングソフト、プログラミング） ▶ 扶助費 要保護準要保護児童学用品費等扶助費 978千円 特別支援教育就学奨励費 171千円			R5年度 32名 744,336円 R6年度 32名 721,121円 R7年度 27名 650,056円 特別支援教育就学奨励費 R5年度 9名 106,282円 R6年度 6名 41,730円 R7年度 9名 165,834円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
12,575	34,692	△ 22,117	△ 63.8	18,547

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	1人1台旧端末売却収入（小学校）	750
国庫支出金	小学校特別支援教育就学奨励費補助金	44
その他	ふるさと創生基金繰入金	800

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
44	0	0	1,550	10,981

款	9款 教育費	事業名称	日進小学校給食経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 学校給食費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	日進小学校の学校給食運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	消耗品費	
予算概要	▶ 需用費 消耗品費 180千円 ▶ 燃料費 525千円 ▶ 役務費 厨房機器点検料 16千円			●R5 160,371円 ベーキングトレイ、抗菌かみ包丁、まな板、寸胴型箸消毒籠、50cmステンレスボール、給食調理室掃除用具ロッカー ●R6 170,392円 ホイルケース厚手小判12号、野菜水切バット、TKG抗菌カラーハンドル泡立、東洋アルミ菊9F、導電性ゴムキャスター ●R7 144,168円 食器洗浄機MDCR-1L用カーテン、ホイルケース厚手小判12号、ハードタイプ ハイテク丸スパテラ、ポリバック規格袋 9号	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
721	741	△ 20	△ 2.7	4,909

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	721

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	川添小学校給食経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 学校給食費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	川添小学校の学校給食運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	消耗品費	
予算概要	▶ 需用費 消耗品費 180千円 ▶ 燃料費 270千円 ▶ 役務費 厨房機器点検料 16千円 (スライサー、包丁)			●R5 196,403円 ベーキングトレイ、ポリエチエン ボス手袋、水切りネット、ニトリ ルグローブ、ヘヤーキャップ ●R6 196,393円 ブリーチC、キッチンはさみ、水切 りネット、ホイルケース厚手小判 15号、真空断熱フードジャー ●R7 128,205円 ショーワゴム手袋、ホイルケース 厚手小判15号、ショート頭巾帽 子、チャック袋、ハイラップ	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
466	481	△ 15	△ 3.1	2,051

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	466

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	三瀬谷小学校給食経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 学校給食費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	三瀬谷小学校の学校給食運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	消耗品費	
予算概要	▶ 需用費 消耗品費 180千円 ▶ 役務費 厨房機器点検料 16千円 (スライサー、包丁)			●R5 180,136円 ベーキングトレイ、軟水器専用塩 カマトール、深型組バット9型、ニ トリル手袋、ポリエチレングロー ブ ●R6 176,314円 ホイルケース厚手小判12号、抗菌 泡立てⅡライン、クリストバライ ト食器、真空冷却機用(硬度指示 薬) アイット、強力油こし ●R7 176,975円 ホイルケース厚手、角かご、ニト リル手袋、Eエポカル食器、軟水器 専用塩、スポンジタワシ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
196	191	5	2.6	7,316

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	196

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	宮川小学校給食経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 学校給食費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	宮川小学校の学校給食運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	消耗品費	
予算概要	▶ 需用費 消耗品費 180千円 ▶ 燃料費 400千円 ▶ 役務費 厨房機器点検料 16千円 (スライサー、包丁)			●R5 178,612円 防水型食品温度計、ベーキングトレイ、東洋アルミ菊9F、メタルマイクロフック ●R6 179,984円 ホイルケース厚手小判、プロバランシシリコンーフミトン、フリーツマスク、ワゴン3段、ポテトフライヤー ●R7 38,573円 ホイルケース厚手小判、オールステンレスキッチンバサミ、アルミ製角バット、3層底ステンレス片手鍋	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
596	591	5	0.8	4,740

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	596

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	小学校給食共通経費		
項	2項 小学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 学校給食費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	給食施設の修繕、給食調理委託料など小学校給食の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項	R7年度修繕箇所 川添小学校 ・真空冷却機修繕工事 34,507円 ・スチームコンベクションオープン修繕 22,000円	
予算概要	▶ 需用費 修繕費 3,000千円 ▶ 賄材料代 21,899千円 日進小学校分 5,277,366円 川添小学校分 2,828,448円 三瀬谷小学校分 8,675,252円 宮川小学校分 5,117,218円 ▶ 委託料 学校給食調理業務委託料 55,224千円 日進小学校 12,654,400円 川添小学校 9,539,200円 三瀬谷小学校 19,697,700円 宮川小学校 13,332,000円			※R7は、R7.12月末現在 日進小学校 ・厨房内塗装工事 1,290,300円 ・真空冷却機修繕 111,100円 三瀬谷小学校 ・下処理室照明器具取替工事 55,000円 ・給食室天窗部分製作修繕工事 129,800円 宮川小学校 ・給食室修繕工事 79,200円 ・冷凍冷蔵庫修繕 29,700円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
80,696	64,058	16,638	26.0	41,924

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	16,473	0	5,368	58,855

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	給食費負担軽減交付金	16,473
その他	教職員等給食費負担金	4,168
その他	ふるさと創生基金繰入金	1,200

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（中：学校管理費）		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	中学校に勤務する用務員、学習支援員に係る人件費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	学習支援員（令和8年度予定） 大台中学校 4名 宮川中学校 2名	
予算概要	▶報酬 学習支援員（6人） 14,177千円 用務員（2人） 4,741千円 ▶職員手当等 学習支援員期末手当 支給なし 用務員期末手当（2人） 964千円 ▶旅費 学習支援員費用弁償（6人） 390千円 用務員費用弁償（2人） 24千円			用務員 大台中学校 会計年度任用職員 宮川中学校 会計年度任用職員	

（単位：千円、％）

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
21,645	17,756	3,889	21.9	12,740
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	21,645

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	大台中学校管理経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、大台中学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	学校評議員会 令和5年度 2回 令和6年度 2回 令和7年度 1回	
予算概要	> 需用費 消耗品費 664千円 光熱水費 6,800千円 電気料金 6,300,000円 + 水道代 500,000円 医薬材料費 130千円 保健室医薬品、塩素濃度測定試薬、消毒液等 > 役務費 通信運搬費 267千円 > 原材料費 補修用材料 290千円 建労奉仕作業材料代等			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
9,208	9,148	60	0.7	8,847

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	9,208

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	宮川中学校管理経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、宮川中学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項	学校評議員会 令和5年度 2回 令和6年度 2回 令和7年度 1回	
予算概要	> 需用費 消耗品費 419千円 光熱水費 3,720千円 電気料金 3,450,000円 + 水道代 270,000円 医薬材料費 82千円 保健室医薬品、塩素濃度測定試薬、消毒液等 > 役務費 通信運搬費 200千円 > 原材料費 補修用材料 75千円 建労奉仕作業材料代等			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
5,745	5,079	666	13.1	4,846
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	5,745

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	中学校管理共通経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	修繕費、備品費などをはじめ、中学校の管理に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	令和7年度修繕箇所	
予算概要	▶ 需用費 施設修繕費（2校分） 4,000千円 ▶ 役務費 検診手数料（尿検査、心臓検診、眼科・耳鼻科検診） 324千円 （大台中135名、宮川中42人） ▶ 使用料 校務支援システム使用料 1,703千円 （64,500円×12ヶ月×1.1×2校）			大台中学校 石版再取付修繕 159,500円 証明ランプ取替 58,300円 校長室照明器具取替 58,300円 宮川中学校 屋上防水修繕 1,023,000円 雨漏り修繕 759,000円 雨水排水管修繕 308,000円 など。	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
9,556	45,002	△ 35,446	△ 78.8	15,439

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	9,556

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	中学校施設整備事業費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	中学校の施設整備に係る工事費を措置しています。		特記事項	R6年度 (業務委託料) 大台中学校屋上防水改修工事管理 業務 2,926,000円	
予算概要	➤工事請負費 宮川中学校エアコン改修工事 600,000円 (2中学校) 体育館三相200V電源設置工事 2,200,000円 ※体育館・武道場への移動式エアコン設置に伴うもの。			(工事請負費) 大台中学校屋上等防水改修工事 2期工事(屋内運動場等) 157,856,600円 ※R7は、 R7.12月末 現在 ※R7は実績なし。	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源 (上位5番まで)		
					財源区分	科目名称	金額
2,800	—	2,800	皆増	160,783	県支出金	みえ子ども・子育て応援総合補助金	1,460
					その他	公共施設整備基金繰入金	1,300
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	1,460	0	1,300	40			

款	9款 教育費	事業名称	教職員住宅管理経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	1目 学校管理費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	下水道使用料、インターネット利用料などをはじめ、教職員住宅の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項	教職員住宅入居者 世帯用 1名 (ALT) 単身用 3名 (ALT)	
予算概要	教職員住宅管理経費 ▶ 需用費 消耗品費 60千円 教職員住宅駐車場電気料 18千円 ▶ 役務費 教職員住宅インターネット利用料 114千円 ▶ 使用料 下水道使用料 93千円			● 教職員住宅貸付料 歳入実績 R5 690,000円 R6 510,000円 R7 540,000円 ● インターネット利用料 歳入実績 R5 75,686円 R6 56,760円 R7 78,210円 ● 下水道使用料 歳入実績 R5 85,800円 R6 85,800円 R7 85,800円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
285	263	22	8.4	246

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	205	80

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
その他	教員住宅等諸実費徴収金	205

款	9款 教育費	事業名称	会計年度任用職員人件費（中：教育振興費）		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	中学校の外国語を指導するALT（外国語指導助手）の人員費を措置しています。		特記事項	R7年度実績	
予算概要	会計年度任用職員人件費（中：教育振興費） ▶報酬 外国語指導助手（2名） 8,520千円 ▶社会保険料負担金（2名） 876千円 ▶短期職員共済組合負担金（2名） 492千円 ▶旅費 外国語指導助手費用弁償（2名） 138千円			大台中学校 1名配置 （大台中、宮川中 2週間交代） 宮川中学校 1名配置 （大台中、宮川中 2週間交代） ※R7は、R7.12月末現在 ※中学校以外に、町立図書館イベント、保育園や子育てサークル、大杉谷自然学校等でも活用。	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
10,026	9,979	47	0.5	8,472	その他	三重県市町村振興協会市町交付金	4,652
					町債	過疎対策事業債	3,100
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	3,100	4,652	2,274			

款	9款 教育費	事業名称	大台中学校教育振興経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、大台中学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項	・修学旅行補助金 令和5年度 36人 1,137,132円 令和6年度 51人 1,632,000円 令和7年度 56人 1,792,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 138人 179,400円 令和6年度 146人 189,800円 令和4年度 128人 166,400円	
予算概要	▶報償費 特別講師派遣謝礼（人権教育、いのちの学習等） 105千円 ▶需要費 消耗品費 785千円 ▶備品購入費 生徒用図書 220千円 ▶補助金 修学旅行補助金 1,344千円 社会見学補助金 149千円 総合学習補助金 230千円 部活動運営補助金 310千円			※R7は、R7.12月末現在	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
5,771	9,639	△ 3,868	△ 40.1	6,005

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	5,771

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	宮川中学校教育振興経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、宮川中学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	・修学旅行補助金 令和5年度 14人 448,000円 令和6年度 7人 224,000円 令和7年度 13人 416,000円 ・社会見学補助金 令和5年度 20人 26,000円 令和6年度 25人 32,500円 令和年度 31人 2,108円	
予算概要	▶報償費 特別講師派遣謝礼（人権教育、いのちの学習等） 60千円 ▶需要費 消耗品費 510千円 ▶備品購入費 生徒用図書 200千円 ▶補助金 修学旅行補助金 448千円 社会見学補助金 58千円 総合学習補助金 80千円 部活動運営補助金 178千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
2,291	5,201	△ 2,910	△ 56.0	2,139
Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,291

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	中学校教育振興共通経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	2目 教育振興費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	GIGAスクールに必要なソフトウェア使用料、学力調査、教材備品、扶助費など中学校教育の推進に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	・要保護準要保護児童学用品費等扶助費 R5年度 27名 1,666,181円 R6年度 30名 1,660,734円 R7年度 28名 1,571,954円 ・特別支援教育就学奨励費 R5年度 2名 72,350円 R6年度 3人 66,870円 R7年度 5名 166,712円	
予算概要	▶ 役務費 学力調査料 1年生～2年生 230千円 ▶ 使用料 パソコンソフトウェア使用料 4,533千円 (ミラビード、ロイノート、フィルタリングソフト、プログラミング、 ワールドクラスルーム (国際交流事業)) ▶ 扶助費 要保護準要保護児童学用品費等扶助費 1,515千円 特別支援教育就学奨励費 219千円				

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C=A-B	増減率 C/B	前々年度 決算額
10,826	26,094	△ 15,268	△ 58.5	8,741

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
65	0	0	450	10,311

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	1人1台旧端末売却収入 (中学校)	450
国庫支出金	中学校特別支援教育就学奨励費補助金	65

款	9款 教育費	事業名称	大台中学校給食経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 学校給食費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	大台中学校の学校給食運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	消耗品費	
予算概要	▶ 需用費 消耗品費 180千円 ▶ 通信運搬費 39千円 ▶ 役務費 厨房機器点検料 16千円 (スライサー、包丁)			●R5 173,577円 ベーキングトレイ、アリの巣コロリ、エアコンフィルター、洗濯機用フィルター、油こし、給食衣、給食帽子 ●R6 179,984円 スプレーボトル、ホイルケース厚手小判、食缶、石けん用ノータッチ式ディスペンサー、防水デジタル温度計 ●R7 93,651円 ホイルケース厚手小判、プリンカップ 110CC、フィルター、シリコンクリーンヘラ、アルコールスプレー空ボトル	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
235	230	5	2.2	10,067

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	235

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	宮川中学校給食経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 学校給食費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	宮川中学校の学校給食運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	消耗品費	
予算概要	▶ 需用費 消耗品費 180千円 ▶ 燃料費 408千円 ▶ 役務費 厨房機器点検料 16千円 (スライサー、包丁)			●R5 176,952円 食器かご、給食着、ベーキングトレイ、ステンレス流し台、東洋アルミ菊 ●R6 185,233円 ホイルケース、アカオアルミ標準バット、給食食器移動台用 排水ホース、ガステーブルコンロ ●R7 145,974円 ステンレスボール、ホイルケース 厚手小判、食器かご、三徳包丁、ポリバッグ、四角箸、バケツ蓋	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
604	695	△ 91	△ 13.1	3,023

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	604

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

款	9款 教育費	事業名称	中学校給食共通経費		
項	3項 中学校費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	3目 学校給食費	総合計画	子どもから高齢者まで生き生きと暮らせるまちづくり 1-8 学校教育		
事業説明	給食施設の修繕、給食調理委託料など中学校給食の運営に必要な経費を措置しています。		特記事項 ※R7は、 R7.12月末 現在	R7年度修繕箇所	
予算概要	▶ 需用費 修繕費 1,900千円 ▶ 賄材料代 13,816千円 大台中学校分 9,651,050円 宮川中学校分 4,164,740円 ▶ 委託料 学校給食調理業務委託料 29,592千円 大台中学校 16,590,200円 宮川中学校 13,000,900円			大台中学校 ・校給食室漏水修理工事 99,000円 ・流し台トラップ取替工事 52,800円 宮川中学校 ・調理室ガス給湯器取替工事 792,000円 ・食器乾燥機修繕 29,700円	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額	主な特定財源（上位5番まで）		
					財源区分	科目名称	金額
45,759	41,597	4,162	10.0	24,454	その他	教職員等給食費負担金	2,758
					その他	ふるさと創生基金繰入金	11,000
Aの財源内訳							
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源			
0	0	0	13,758	32,001			

款	9款 教育費	事業名称	人権教育経費		
項	4項 社会教育費	担当課	子ども教育課	区分	継続
目	6目 人権教育費	総合計画	町民と行政が一体となって取り組むまちづくり 5-2 人権・男女共同参画		
事業説明	中高生の集い、大台町人権教育研究協議会補助金をはじめ、人権教育の振興に必要な経費を措置しています。		特記事項	R5年度 中高生の集い 6回実施 (5月, 6月, 8月, 10月, 12月, 2月)	
予算概要	▶ 報償費 講師等謝礼 (中高生の集い講師等) 100千円 ▶ 需用費 消耗品費 100千円 ▶ 負担金補助金及び交付金 多気郡小中学校人権同和教育推進協議会負担金 10千円 大台町人権教育研究協議会補助金 383千円			R6年度 中高生の集い 10回実施 (4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月, 2月) R7年度 中高生の集い 5回実施 (5月, 7月, 10月, 11月, 12月)	

(単位：千円、%)

本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
603	603	0	0.0	527

Aの財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	603

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

一般会計予算 特別職人件費及び職員人件費 内訳表【当初予算】

(単位：千円、%)

	当初予算 職員数	前年度 当初予算 職員数	職員給料	職員各種 手当	職員共済費	内、特定 財源	本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
1款 1項 1目 職員人件費（議会）	2人	2人	8,006	4,831	3,884	0	16,721	15,820	901	5.7	15,368
2款 1項 1目 特別職人件費（町長、副町 長）	—	—	15,636	6,893	7,280	0	29,809	29,845	△ 36	△ 0.1	29,585
2款 1項 1目 職員人件費（総務課、出張 所）	23人	24人	77,846	49,131	53,015	0	179,992	184,285	△ 4,293	△ 2.3	165,126
2款 1項 4目 職員人件費（会計課）	3人	3人	10,226	6,027	4,820	0	21,073	23,381	△ 2,308	△ 9.9	21,001
2款 1項 6目 職員人件費（戦略企画課）	8人	8人	30,866	20,319	14,922	0	66,107	56,045	10,062	18.0	50,690
2款 2項 1目 職員人件費（税務住民課・ 税務総務費）	6人	7人	22,035	14,222	10,662	0	46,919	59,528	△ 12,609	△ 21.2	51,395
2款 3項 1目 職員人件費（税務住民課・ 戸籍住民基本台帳費）	3人	4人	10,560	7,363	5,290	0	23,213	12,986	10,227	78.8	14,289
3款 1項 1目 職員人件費（福祉課・社会 福祉総務費）	4人	4人	16,196	11,255	8,173	4,904	35,624	33,363	2,261	6.8	30,139
3款 1項 1目 職員人件費（健康ほけん 課・社会福祉総務費）	2人	1人	6,227	3,640	2,792	1,381	12,659	6,889	5,770	83.8	5,260
3款 2項 1目 職員人件費（福祉課・児童 福祉総務費）	1人	1人	3,577	1,854	1,490	0	6,921	6,397	524	8.2	6,137
3款 2項 1目 職員人件費（保育園）	37人	40人	136,288	79,067	65,455	0	280,810	279,182	1,628	0.6	218,985

(単位：千円、%)

	当初予算 職員数	前年度 当初予算 職員数	職員給料	職員各種 手当	職員共済費	内、特定 財源	本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
3款 2項 2目 職員人件費（子育て支援セ ンター）	2人	2人	8,953	5,125	4,381	5,096	18,459	17,061	1,398	8.2	15,827
4款 1項 1目 職員人件費（健康ほけん 課・保健衛生総務費）	7人	7人	22,103	14,427	10,731	3,607	47,261	43,127	4,134	9.6	48,625
4款 1項 1目 職員人件費（福祉課・保健 衛生総務費）	3人	4人	11,896	6,894	5,962	15,031	24,752	29,385	△ 4,633	△ 15.8	23,256
4款 1項 3目 職員人件費（生活環境課）	6人	6人	21,576	13,187	10,610	0	45,373	43,882	1,491	3.4	15,961
4款 1項 4目 職員人件費（報徳診療所）	13人	14人	59,245	55,717	27,828	101,771	142,790	148,559	△ 5,769	△ 3.9	138,009
4款 1項 4目 職員人件費（報徳診療所・ 派遣職員分）	2人	2人	7,971	7,303	4,171	11,528	19,445	17,735	1,710	9.6	17,005
5款 1項 2目 職員人件費（産業課・農業 総務費）	5人	3人	18,320	12,733	8,966	0	40,019	26,573	13,446	50.6	35,615
5款 2項 1目 職員人件費（森林課）	4人	4人	15,734	10,725	7,548	0	34,007	30,552	3,455	11.3	28,450
6款 1項 1目 職員人件費（産業課・商工 振興費）	4人	8人	17,230	10,577	8,313	0	36,120	33,392	2,728	8.2	23,425
7款 1項 1目 職員人件費（建設上下水道 課）	7人	6人	24,446	15,651	12,411	7,498	52,508	45,511	6,997	15.4	40,355
9款 1項 2目 特別職人件費（教育長）	—	—	6,156	2,714	3,753	0	12,623	12,621	2	0.0	12,636

(単位：千円、%)

	当初予算 職員数	前年度 当初予算 職員数	職員給料	職員各種 手当	職員共済費	内、特定 財源	本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	前々年度 決算額
9款 1項 2目 職員人件費 (子ども教育 課)	9人	9人	34,470	21,890	16,708	0	73,068	64,329	8,739	13.6	—
9款 1項 2目 職員人件費 (生涯学習課)	4人	4人	16,359	12,332	8,181	0	36,872	30,732	6,140	20.0	70,978
一般会計 計	155人	163人	601,922	393,877	307,346	150,816	1,303,145	1,251,180	51,965	4.2	1,078,117

※本表には、2款3項1目『マイナンバーカード推進経費』、2款4項2目『三重県議会議員選挙執行経費』、2款5項1目『各種統計調査経費』及び8款1項4目『防災諸経費』に係る時間外勤務手当は含まれておりません。